

# 市民意識調査結果報告書

～今後の公共施設のあり方について～

平成28年3月

川西市

- 目 次 -

第1章 調査概要 .....	1
1-1 調査の目的 .....	1
1-2 調査の実施概要 .....	1
第2章 集計結果 .....	2
2-1 回答者の基本属性について .....	2
2-2 公共施設の利用状況 .....	5
2-3 今後の公共施設のあり方について .....	11
2-4 年齢層別クロス集計 .....	18
2-5 居住地域（小学校区）別クロス集計 .....	31
2-6 施設の満足度と今後の重要度 .....	47
2-7 施設の利用度と今後の重要度 .....	52
2-8 施設に対する総合的な評価（満足度・重要度から見た総合評価） .....	53
2-9 自由意見 .....	54
第3章 資料編（調査票） .....	60

# 第1章 調査概要

## 1-1 調査の目的

建設から年数が経過し、老朽化が進行している市内の公共施設について、今後の維持管理や更新等のあり方を検討するための基礎調査として、市民3,000人を対象にアンケートを実施しました。

## 1-2 調査の実施概要

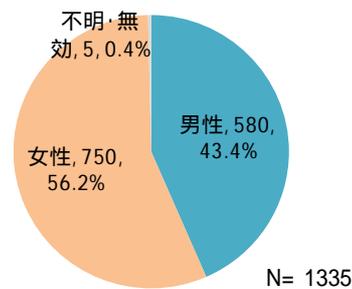
<b>実施主体</b>	川西市								
<b>調査対象</b>	16歳以上の市民（住民基本台帳から無作為抽出）								
<b>対象者数</b>	3,000人								
<b>調査時期</b>	平成27年8月12日（水）～8月24日（月）								
<b>調査方法</b>	調査票による本人記入方式（調査票は郵送による配布・回収）								
<b>調査内容</b>	<p>公共施設の利用状況など</p> <ol style="list-style-type: none"><li>この2～3年間における公共施設の利用頻度</li><li>利用した施設に対する満足度（建物・設備の面、サービスの面）</li></ol> <p>今後の公共施設のあり方など</p> <ol style="list-style-type: none"><li>各施設で提供されている「サービス」の今後の重要度</li><li>今後の更新（建替え）費用の負担を減らす工夫</li><li>川西市のあるべきまちの姿</li></ol> <p>回答者の基本属性</p> <p>（性別、年齢、居住年数、居住地域、同居形態、外出時の交通手段）</p> <p>今後の公共施設のあり方への意見・提案（自由記入）</p>								
<b>回収結果</b>	<table><tr><td>調査対象者数</td><td>3,000人</td></tr><tr><td>到達数</td><td>2,994通</td></tr><tr><td>回収数</td><td>1,335通</td></tr><tr><td>回収率</td><td>44.6%</td></tr></table>	調査対象者数	3,000人	到達数	2,994通	回収数	1,335通	回収率	44.6%
調査対象者数	3,000人								
到達数	2,994通								
回収数	1,335通								
回収率	44.6%								

## 第2章 集計結果

### 2-1 回答者の基本属性について

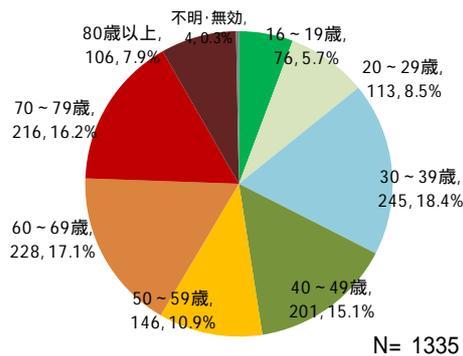
#### 【属性1】 性別

回答者の性別は、男性が43.4%、女性が56.2%の割合となっています。

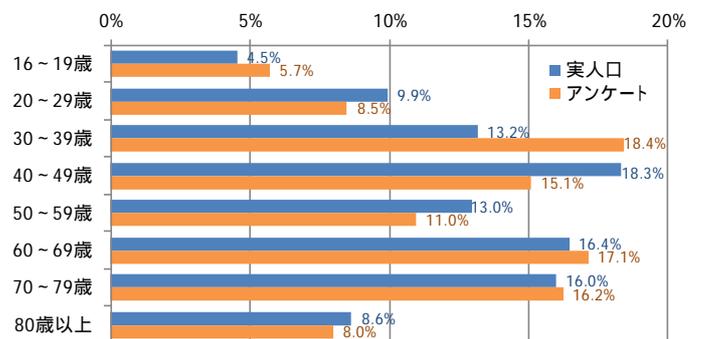


#### 【属性2】 年齢

回答者の年齢構成は、30歳代、60歳代、70歳代がそれぞれ16~18%程度、40歳代、50歳代、16歳から19歳及び20歳代がそれぞれ10~15%程度の割合となっています。

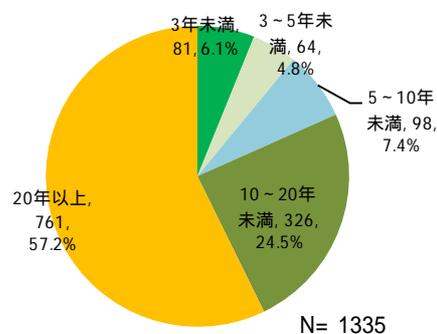


本市の人口構成比(H27.3月時点)との対比



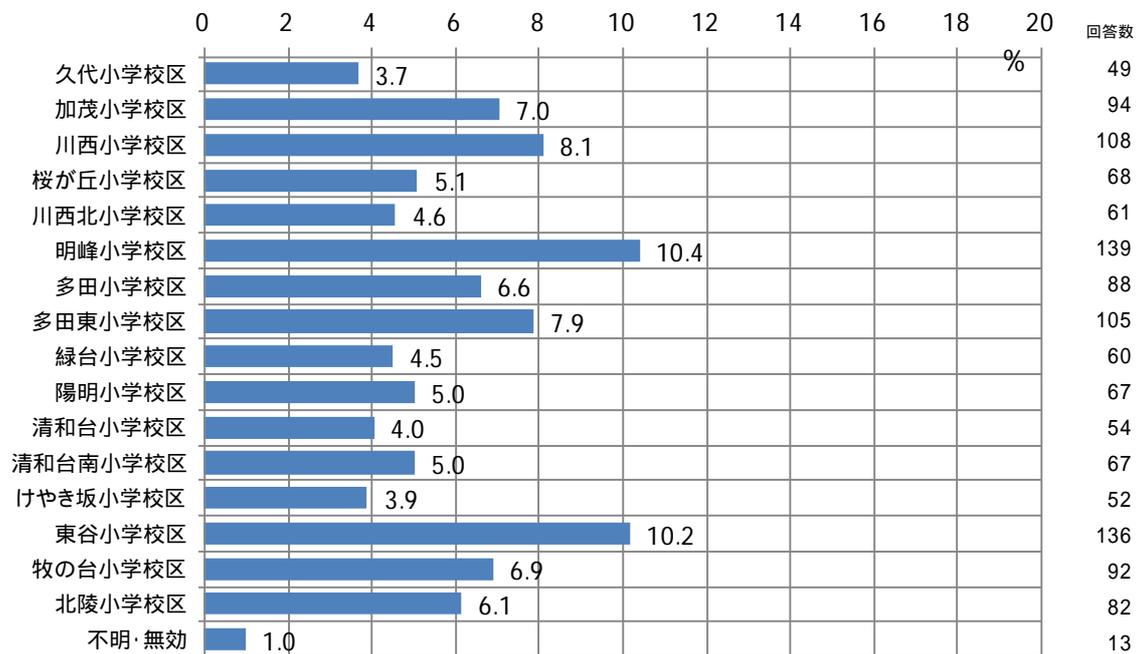
#### 【属性3】 川西市での居住年数

回答者の居住年数は20年以上との回答が最も多く、6割近くを占めています。



【属性4】 居住地域(小学校区)

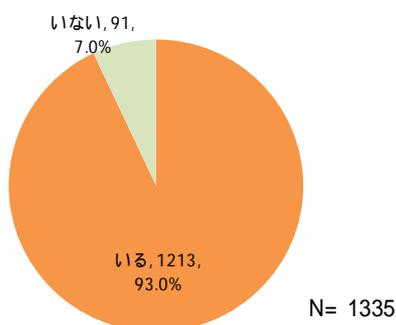
回答者の居住地域は、明峰、東谷、多田東などの小学校区がやや多く見られます。



## 【属性5】同居形態

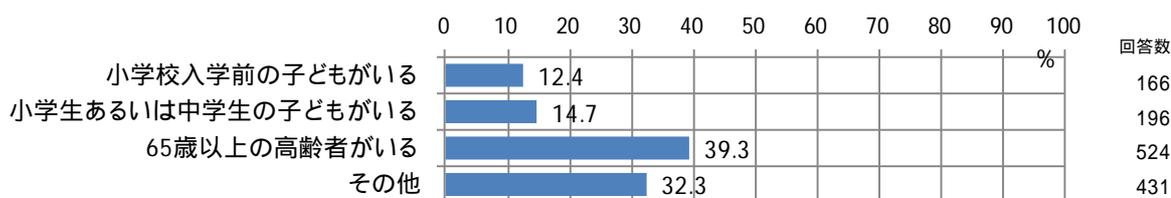
### (1) 同居者の有無

同居者ありとの回答が93%と大半を占めています。



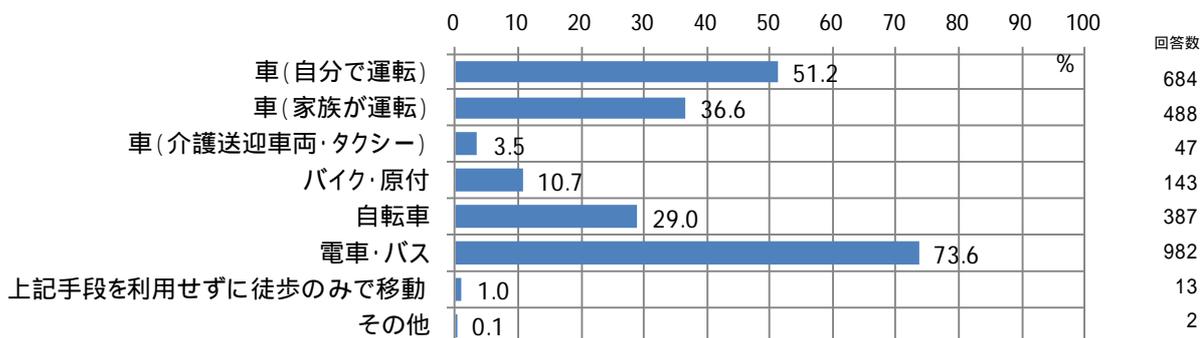
### (2) 同居者の内訳

65歳以上の高齢者がいる人は39.3%、小学生又は中学生の子どもがいる人は14.7%、小学校入学前の子どもがいる人は12.4%となっています。



## 【属性6】外出時の交通手段

電車・バスの利用は73.6%と最も高い割合を占めており、次いで、車(自分で運転)が51.2%、車(家族が運転)が36.6%などとなっています。

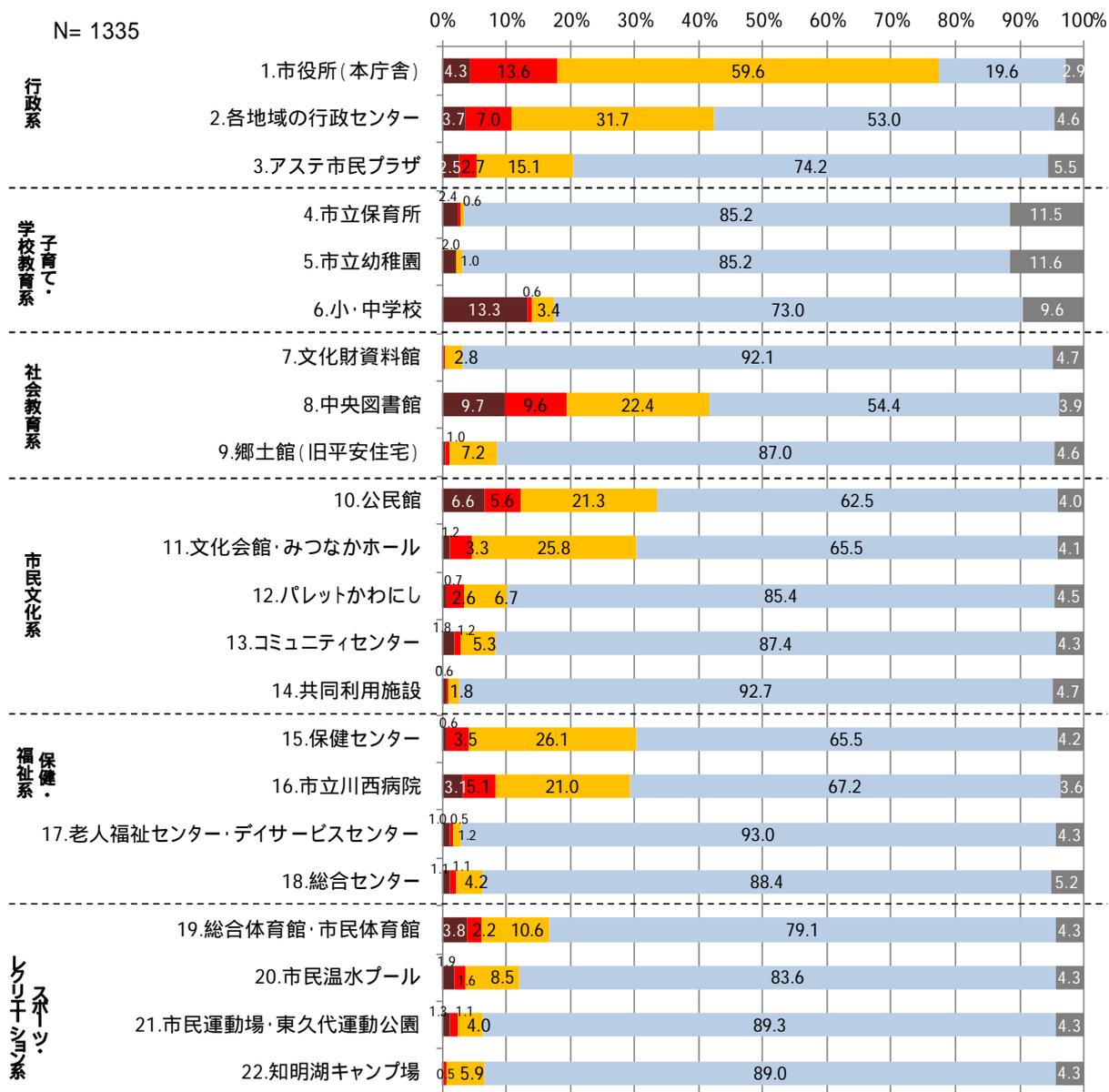


## 2-2 公共施設の利用状況

問1 この2～3年間に、川西市の公共施設をどのくらい利用しましたか。

市役所（本庁舎） 各地域の行政センター、中央図書館、公民館、文化会館・みつなかホール、保健センター、市立川西病院については、約3割以上の方が利用しています。

「よく利用」と「時々利用」を合わせた割合で見ると、市役所（本庁舎） 各地域の行政センター、小・中学校、中央図書館、公民館の各施設が1～2割を占めています。

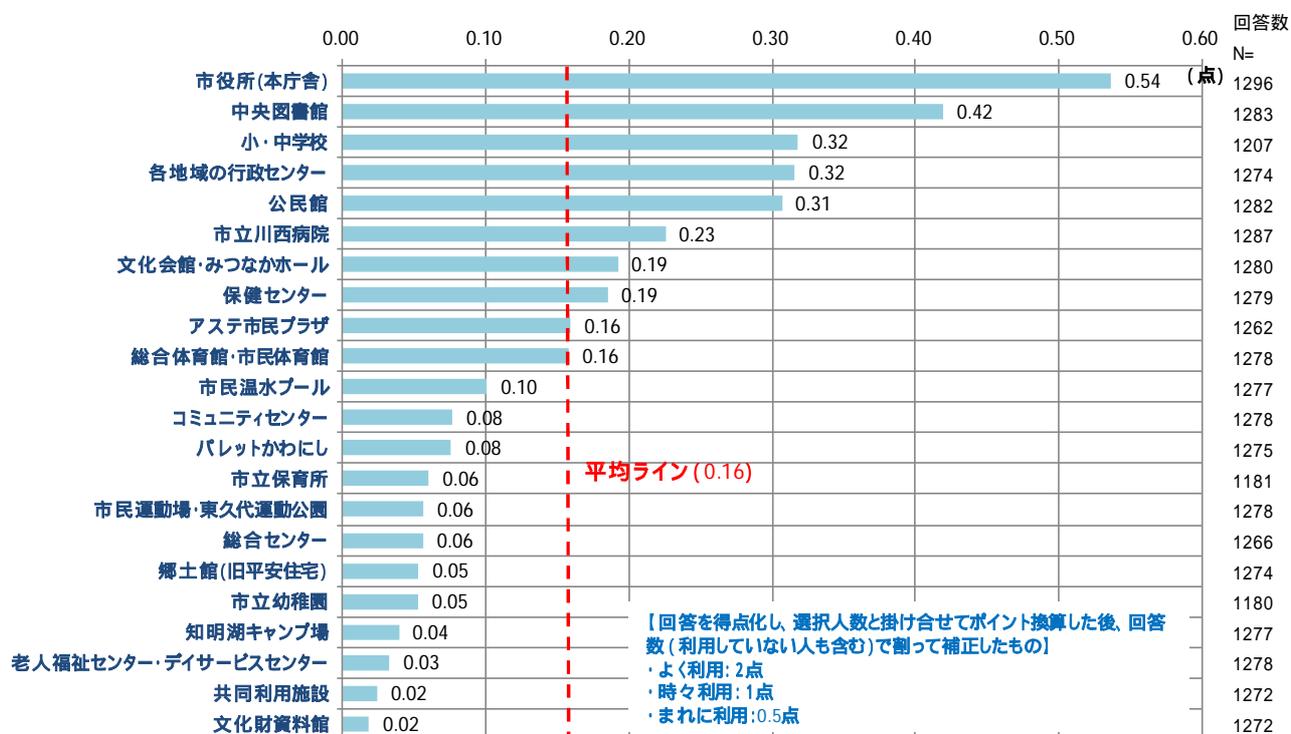


■ よく利用(月1回以上) ■ 時々利用(2・3か月に1回) ■ まれに利用(年に数回) ■ 利用していない ■ 無回答

保育所、幼稚園、小・中学校については、子どもが通っている場合は「よく利用(月1回以上)」を選択

< 公共施設の利用状況(問1)をポイント化し、比較したもの >

利用状況について、利用頻度に応じてポイント化して比較すると、市役所(本庁舎)、中央図書館、小・中学校、各地域の行政センター、公民館などが上位を占めています。



【ポイント化の手順に関する補足】

回答数のポイント換算

よく利用人数 × 2点、時々利用人数 × 1点、まれに利用人数 × 0.5点

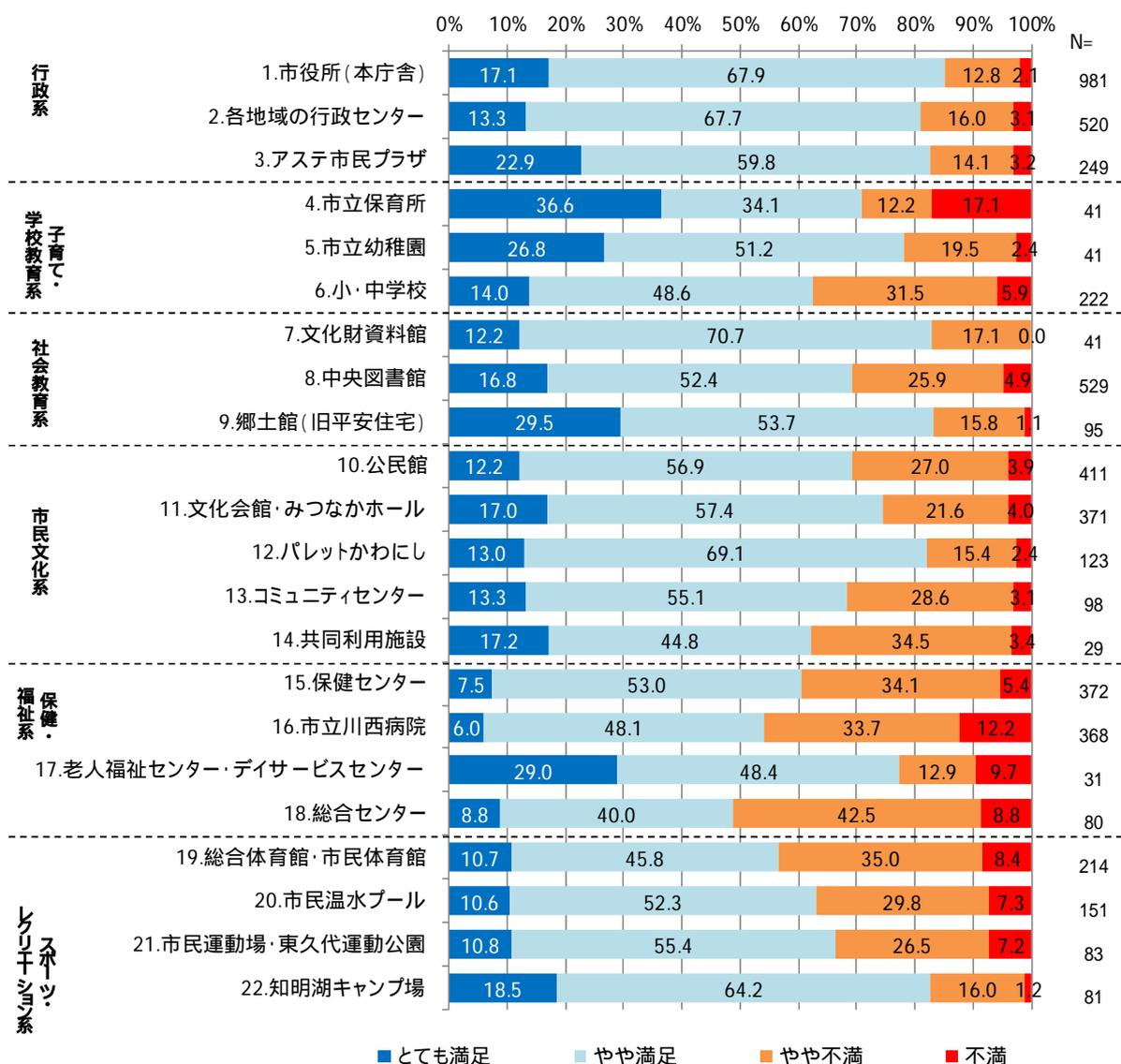
上記で算出(合計)したポイントを回答数(利用していない人も含めた人数で、無回答数は除く)で割って補正。

問1-1 利用した施設についてどのくらい満足されていますか。

(1) 建物・設備の面

「やや不満」、「不満」を合わせた割合で見ると、総合センターが約半数を占め最も高いほか、市立川西病院、総合体育館・市民体育館、保健センター、小・中学校、市民温水プールなどでも高い傾向となっています。

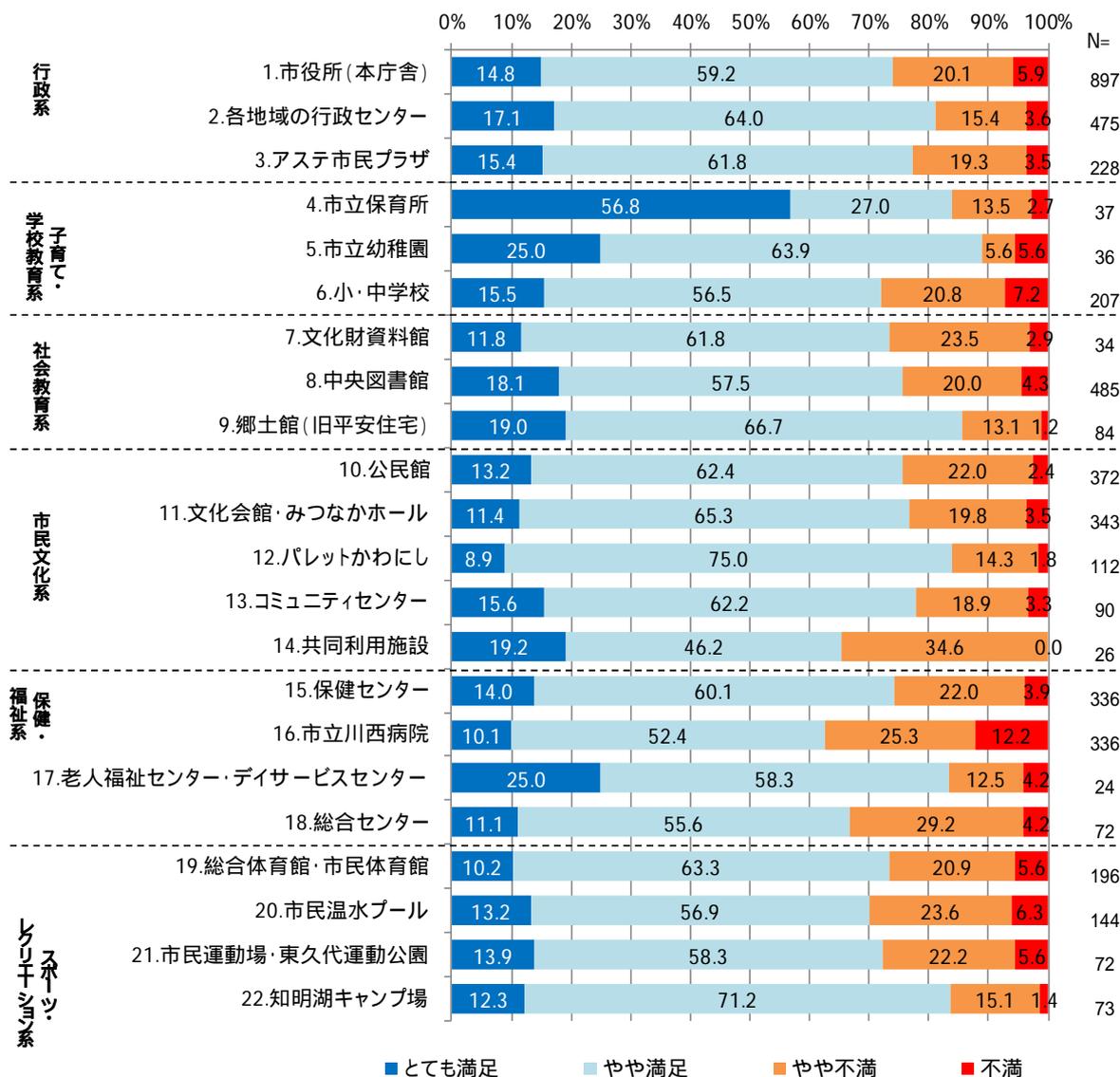
「とても満足」、「やや満足」を合わせた割合で見ると、市役所（本庁舎）、行政センター、アステ市民プラザ、文化財資料館、郷土館、パレットかわにし、知明湖キャンプ場などが高い傾向となっています。



## (2) サービスの面

「やや不満」、「不満」を合わせた割合で見ると、共同利用施設や市立川西病院が4割近くを占め高いほか、総合センターや市民温水プールなどでも高い傾向となっています。

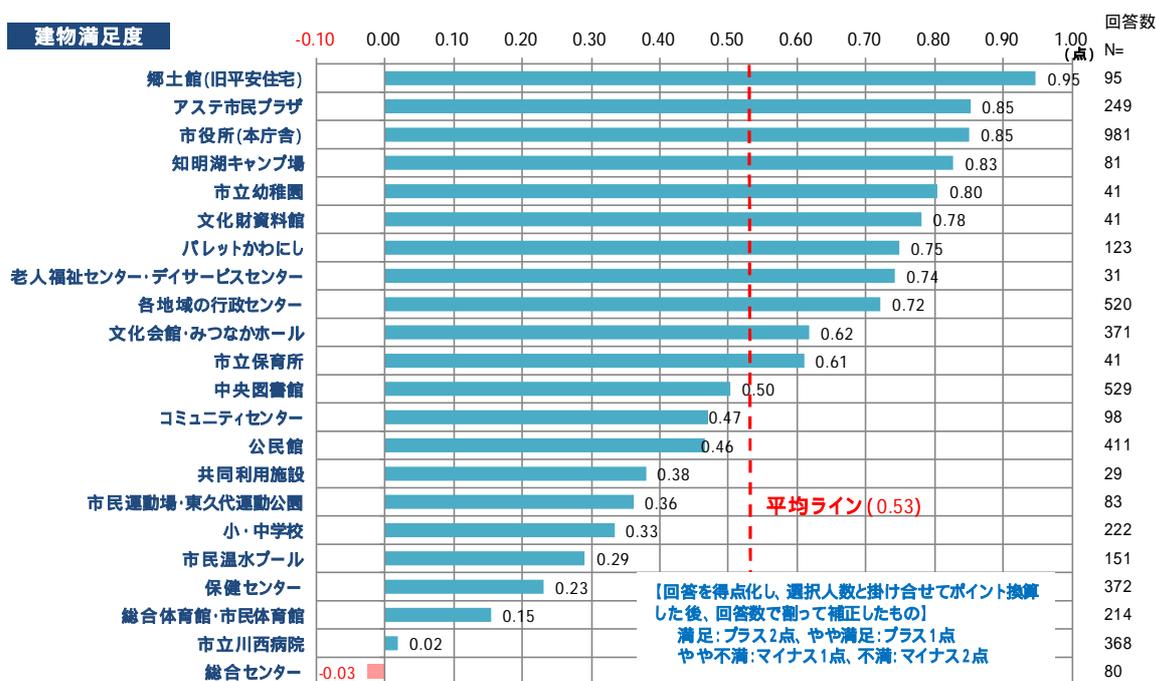
「とても満足」、「やや満足」を合わせた割合で見ると、市立幼稚園、市立保育所、郷土館、パレットかわにし、知明湖キャンプ場などが高い傾向となっています。



< 公共施設の利用に対する満足度(問1-1)をポイント化し、比較したもの >

### (1) 建物・設備の面

建物・設備面の満足度については、満足度に応じてポイント化して比較すると、郷土館の満足度が最も高くなっており、次いでアステ市民プラザ、市役所(本庁舎)、知明湖キャンプ場などが上位を占めています。一方、満足度が低い施設としては、総合センター、市立川西病院、総合体育館・市民体育館などとなっています。



#### 【ポイント化の手順に関する補足】

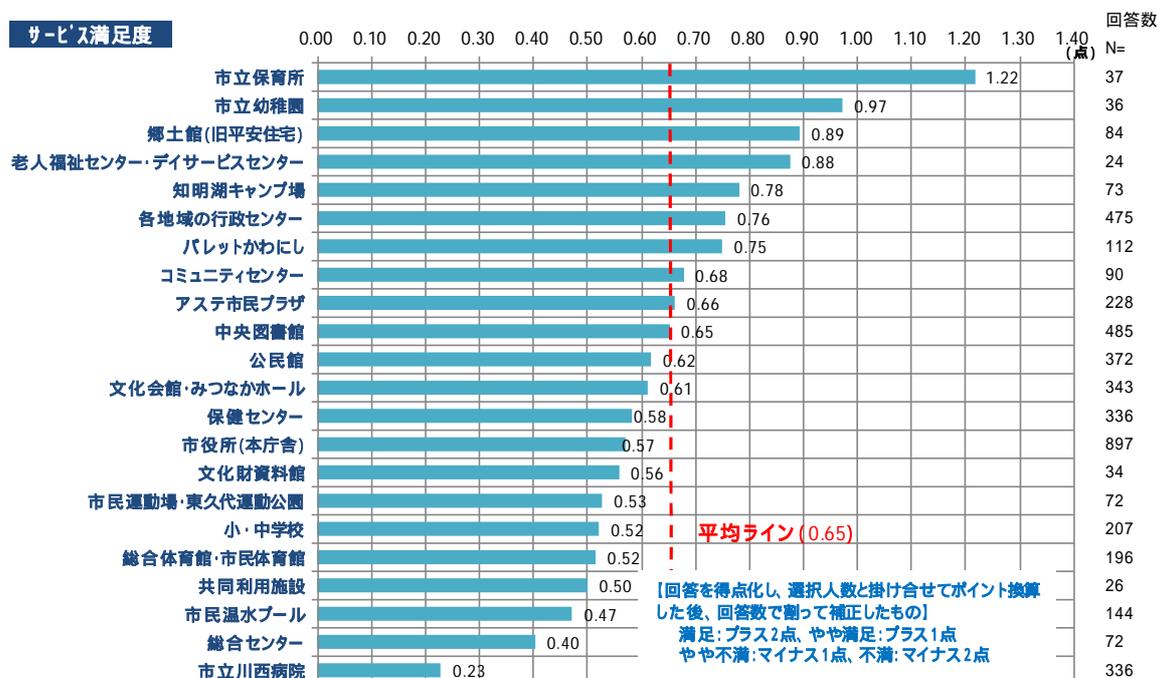
回答数のポイント換算

満足人数 × 2点、やや満足人数 × 1点、やや不満人数 × マイナス1点、不満人数 × マイナス2点

上記 で算出 (合計) したポイントを回答数 (満足 ~ 不満の合計人数で、無回答数は除く) で割って補正。

## (2) サービスの面

サービス面の満足度については、満足度に応じてポイント化して比較すると、市立保育所の満足度が最も高くなっており、次いで市立幼稚園、郷土館、老人福祉センター・デイサービスセンターなどが上位を占めています。一方、満足度が低い施設としては、市立川西病院、総合センターなどとなっています。



### 【ポイント化の手順に関する補足】

回答数のポイント換算

満足人数 × 2点、やや満足人数 × 1点、やや不満人数 × マイナス1点、不満人数 × マイナス2点

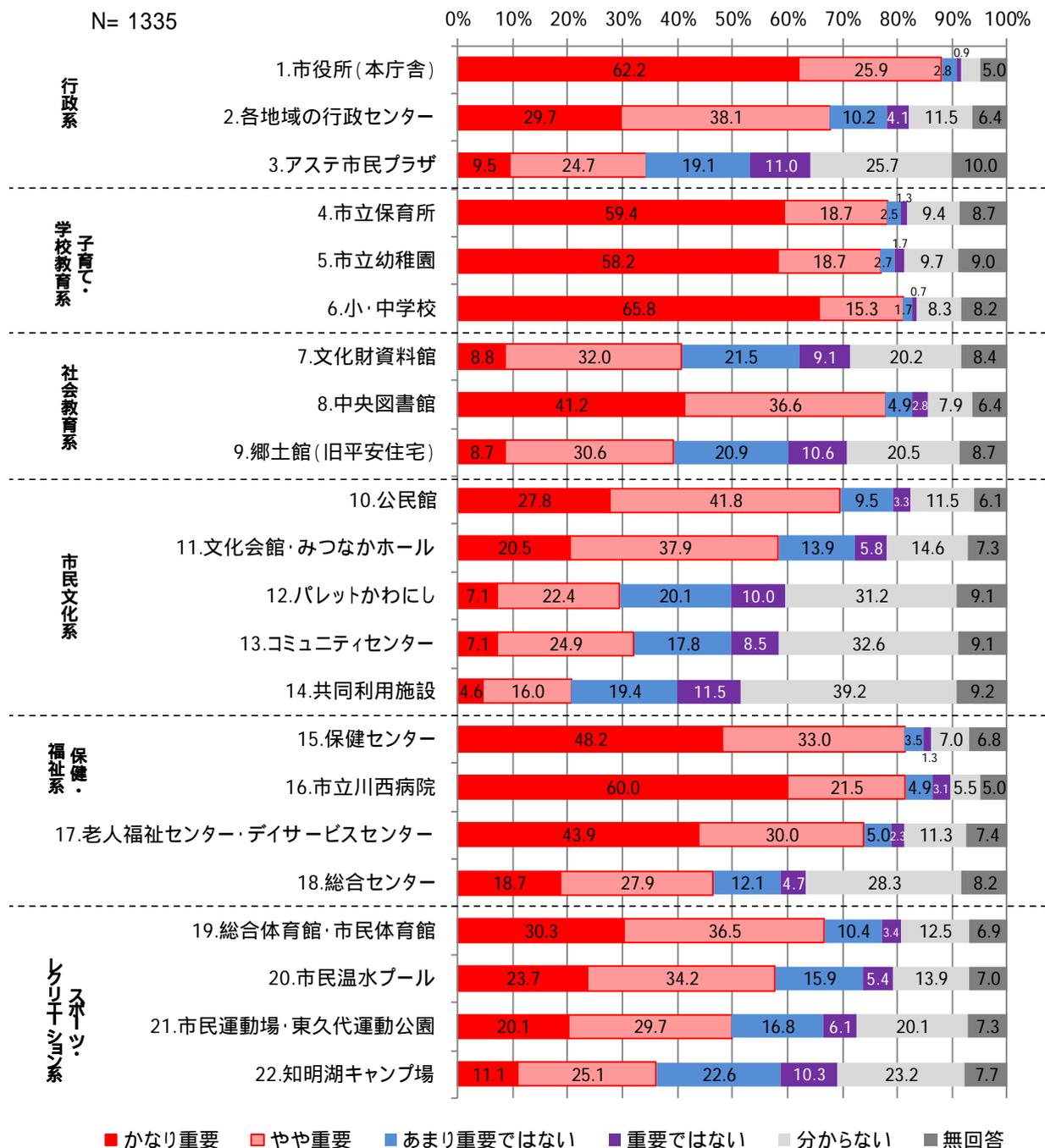
上記で算出(合計)したポイントを回答数(満足～不満の合計人数で、無回答数は除く)で割って補正。

## 2-3 今後の公共施設のあり方について

問2 今後、各施設の「サービス」はどのくらい重要だと思われますか。

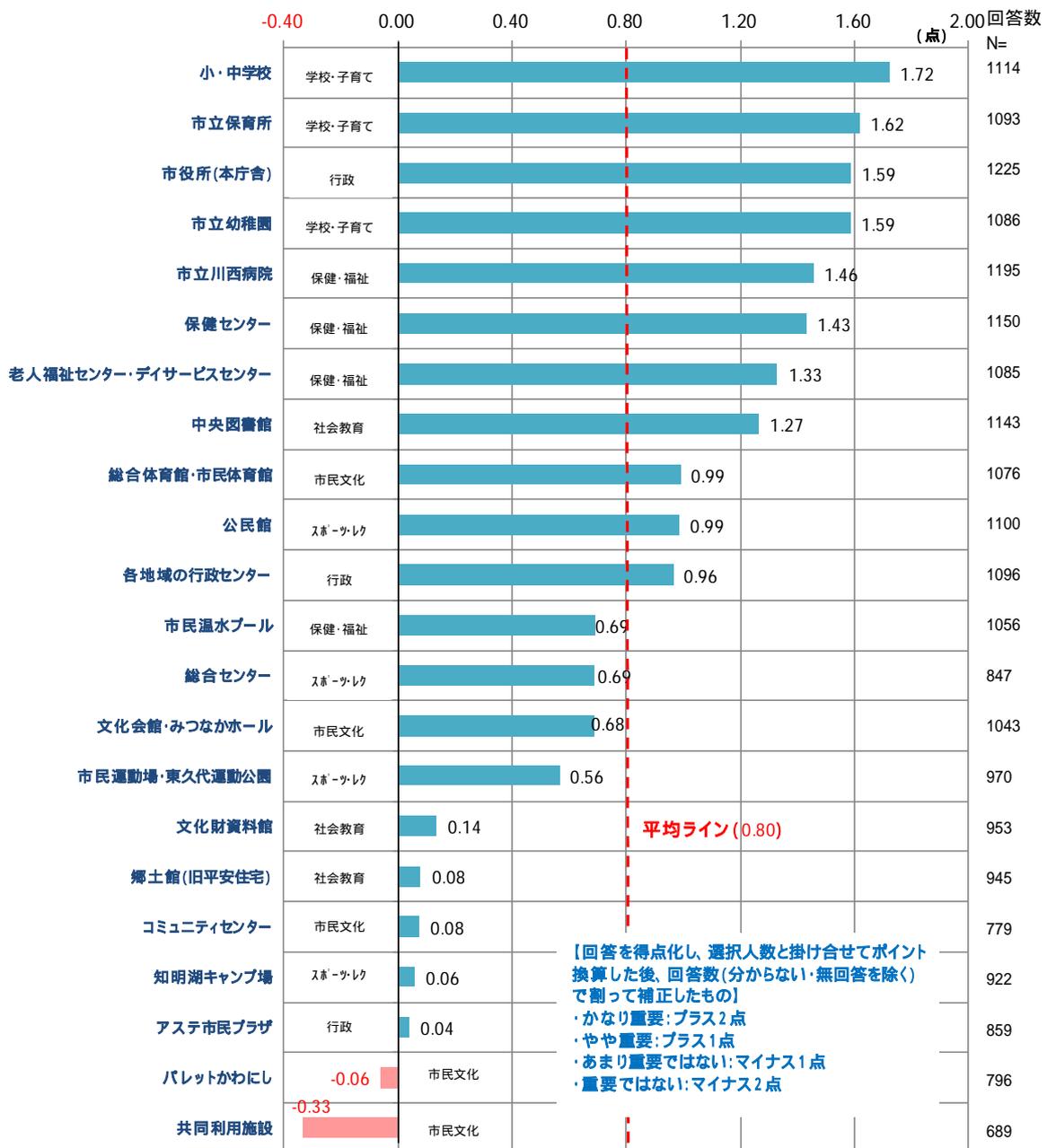
「かなり重要」と「やや重要」を合わせた割合で見ると、市役所（本庁舎）、小・中学校、保健センター、市立川西病院の各施設が8割を超えています。この他、市立保育所、市立幼稚園、中央図書館、老人福祉センター・デイサービスセンターなども高い割合となっています。

「分からない」との回答が多いのは、パレットかわにし、コミュニティセンター、共同利用施設などとなっています。



< 公共施設におけるサービスの重要度（問2）をポイント化し、比較したもの >

施設の今後の重要度について、重要度に応じてポイント化して比較すると、小・中学校、市立保育所、市役所（本庁舎）、市立幼稚園、市立川西病院などが上位を占めています。



【ポイント化の手順に関する補足】

回答数のポイント換算

かなり重要人数 × 2点、やや重要人数 × 1点、あまり重要でない人数 × マイナス1点、重要でない人数 × マイナス2点

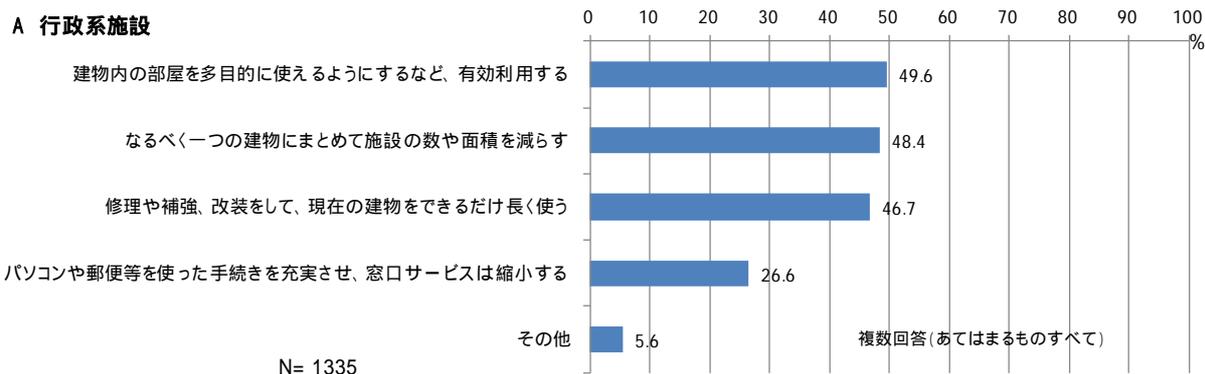
上記で算出(合計)したポイントを回答数(分からない、無回答の数は除く)で割って補正

問3 今後、更新(建替え)費用の負担を減らす工夫として、賛成できる方策についてお聞きします。

**A 行政系施設(市役所、行政センター、アステ市民プラザ)**

「建物内の部屋を多目的に使えるようにするなど、有効利用する」、「なるべく一つの建物にまとめて施設の数や面積を減らす」、「修理や補強、改装をして、現在の建物をできるだけ長く使う」がいずれも半数近くの割合で支持されています。

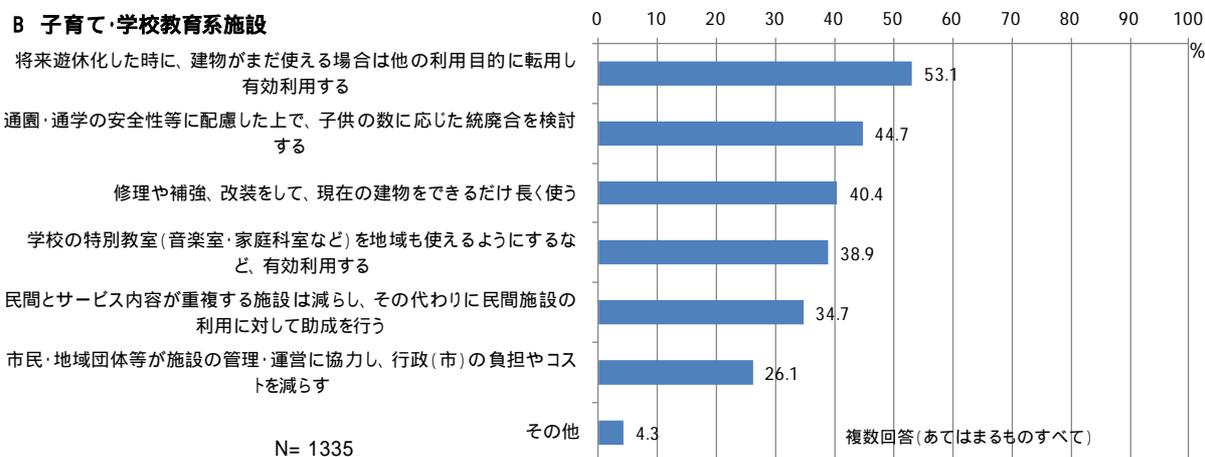
「パソコンや郵便等を使った手続きを充実させ、窓口サービスは縮小する」は、支持割合は3割弱程度にとどまっています。



**B 子育て・学校教育系施設(市立保育所、市立幼稚園、小・中学校)**

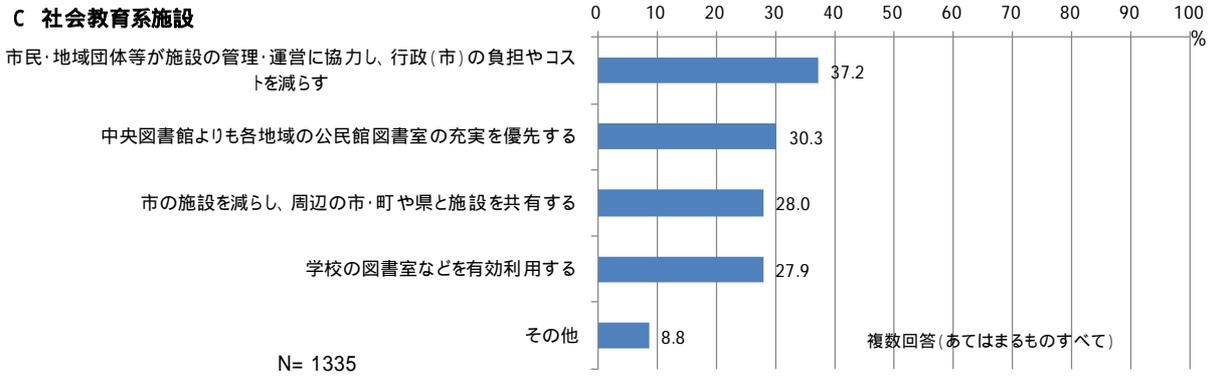
「将来遊休化した時に、建物がまだ使える場合は他の利用目的に転用し有効利用する」が半数以上の支持を得ており、最も高い割合となっています。

この他、「通園・通学の安全性等に配慮した上で、子どもの数に応じた統廃合を検討する」、「修理や補強、改装をして、現在の建物をできるだけ長く使う」、「学校の特別教室(音楽室・家庭科室など)を地域も使えるようにするなど、有効利用する」が4割程度の割合で支持されています。



### C 社会教育系施設（文化財資料館、中央図書館、郷土館）

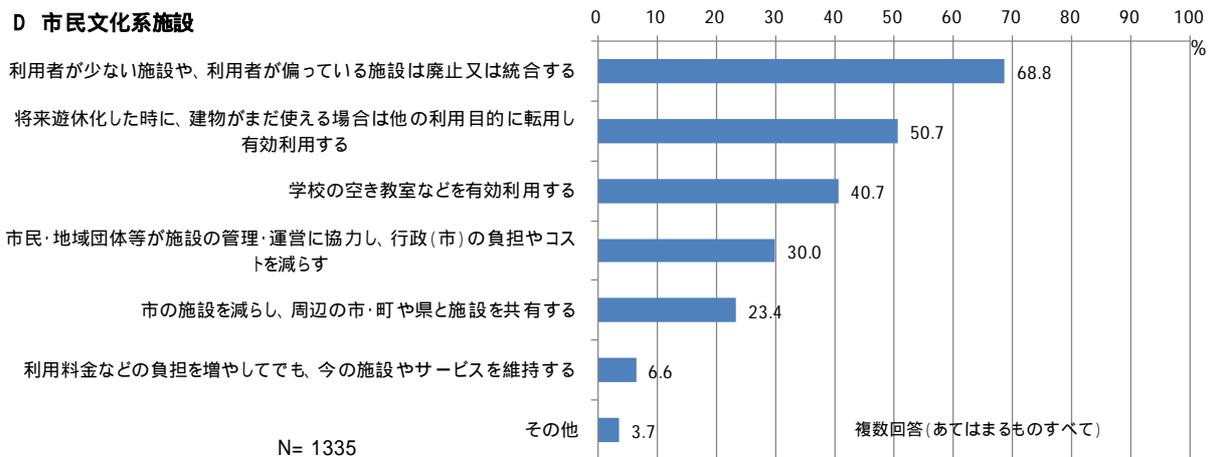
「市民・地域団体等が施設の管理・運営に協力し、行政（市）の負担やコストを減らす」が最も高い割合を占めており、「中央図書館よりも各地域の公民館図書室の充実を優先する」、「市の施設を減らし、周辺の市・町や県と施設を共有する」、「学校の図書室などを有効利用する」については3割程度の支持割合となっています。



### D 市民文化系施設（公民館、文化会館・みつなかホール、パレットかわにし、コミュニティセンター・共同利用施設）

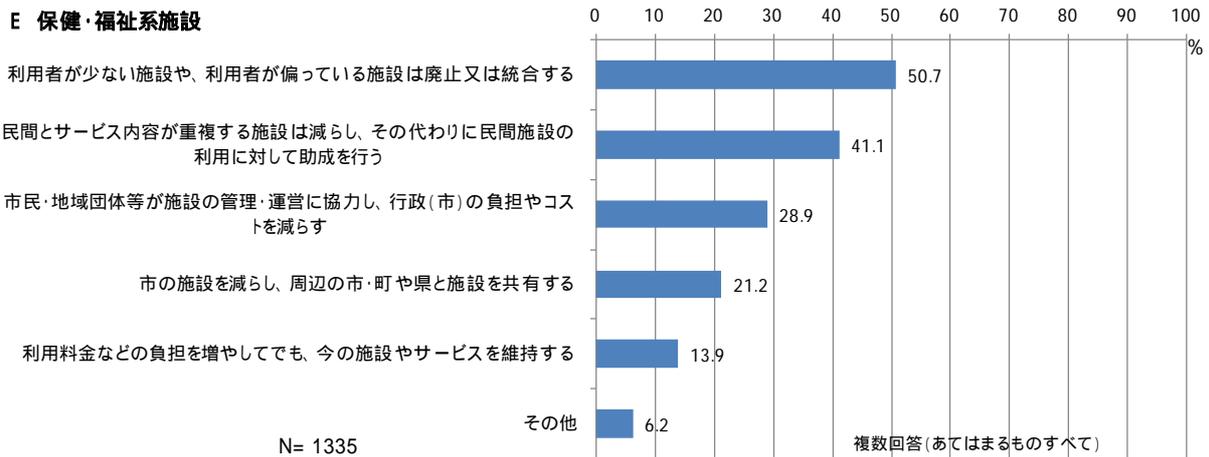
「利用者が少ない施設や、利用者が偏っている施設は廃止又は統合する」が約7割と高い割合を占めています。次いで、「将来遊休化した時に、建物がまだ使える場合は他の利用目的に転用し有効利用する」が5割程度、「学校の空き教室などを有効利用する」が4割程度の支持率となっています。

「利用料金などの負担を増やしてでも、今の施設やサービスを維持する」については約7%の支持割合となっています。



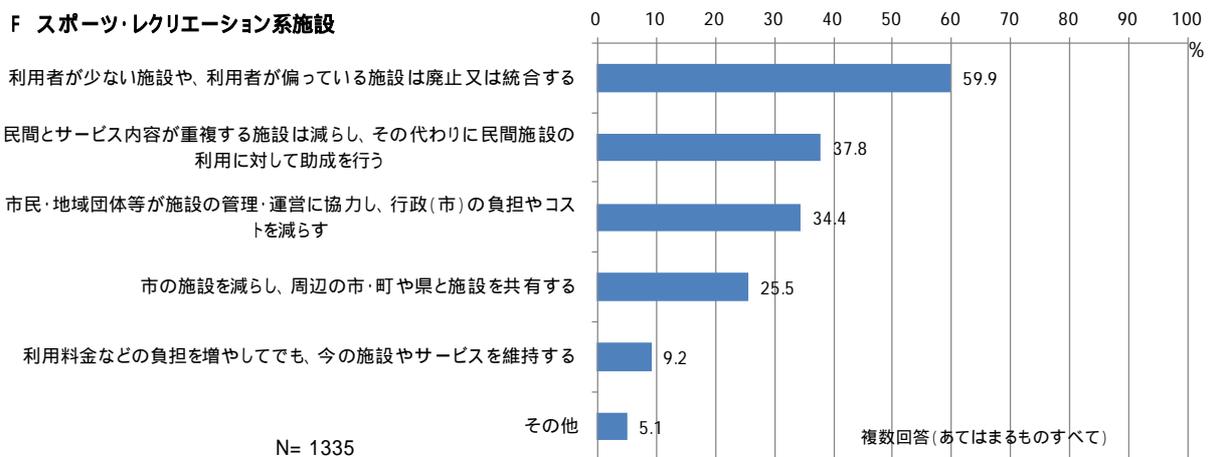
### E 保健・福祉系施設（保健センター、市立川西病院、老人福祉センター・デイサービスセンター、総合センター）

「利用者が少ない施設や、利用者が偏っている施設は廃止又は統合する」が約5割となっており、次いで、「民間とサービス内容が重複する施設は減らし、その代わりに民間施設の利用に対して助成を行う」が約4割、「市民・地域団体等が施設の管理・運営に協力し、行政（市）の負担やコストを減らす」が約3割の支持率となっています。



### F スポーツ・レクリエーション系施設（総合体育館・市民体育館、市民温水プール、市民運動場・東久代運動公園・知明湖キャンプ場）

「利用者が少ない施設や、利用者が偏っている施設は廃止又は統合する」が約6割となっており、次いで、「民間とサービス内容が重複する施設は減らし、その代わりに民間施設の利用に対して助成を行う」が4割弱、「市民・地域団体等が施設の管理・運営に協力し、行政（市）の負担やコストを減らす」が3割強の支持率となっています。



<施設種類ごとの取組方策の支持割合（問3の結果を一覧整理したもの）>

「施設の統廃合・集約化」、「転活用による有効利用」に関する方策については、ほとんどの施設種類において、おおむね過半数の支持を得ていますが、「子育て・学校教育系施設」など、支持割合がやや低いものもあります。

「多機能化による有効利用」、「市民・地域等への移管」に関する方策については、施設種類によって支持割合にやや開きが見られます。

「広域化（他市と共有）」に関する方策については、各施設種類ともに2～3割程度の支持割合となっています。

N= 1335

施設種類	方策(類型)	施設の統廃合・集約化	全市/地域別機能の最適分担	多機能化による有効利用	ソフトサービス充実による代替	広域化(他市と共有)	市民・地域等への移管	民間移管(民間施設の利用助成)	サービス維持のための利用負担増	長寿命化	転活用による有効利用
A 行政系施設		48.4		49.6	26.6					46.7	
B 子育て・学校教育系施設		44.7		38.9			26.1	34.7		40.4	53.1
C 社会教育系施設			30.3	27.9		28.0	37.2				
D 市民文化系施設		68.8		40.7		23.4	30.0		6.6		50.7
E 保健・福祉系施設		50.7				21.2	28.9	41.1	13.9		
F スポーツ・レクリエーション系施設		59.9				25.5	34.4	37.8	9.2		

空欄部分は設問上、非該当の項目

施設の統廃合・集約化

A 行政系施設	なるべく一つの建物にまとめて施設の数や面積を減らす
B 子育て・学校教育系施設	通園・通学の安全性等に配慮した上で、子どもの数に応じた統廃合を検討する
D 市民文化系施設	利用者が少ない施設や、利用者が偏っている施設は廃止又は統合する
E 保健・福祉系施設	
F スポーツ・レクリエーション系施設	

全市/地域別機能の最適分担

C 社会教育系施設	中央図書館よりも各地域の公民館図書室の充実を優先する
-----------	----------------------------

多機能化による有効利用

A 行政系施設	建物内の部屋を多目的に使えるようにするなど、有効利用する
B 子育て・学校教育系施設	学校の特別教室（音楽室・家庭科室など）を地域も使えるようにするなど、有効利用する
C 社会教育系施設	学校の図書室などを有効利用する
D 市民文化系施設	学校の空き教室などを有効利用する

ソフトサービス充実による代替

A 行政系施設	パソコンや郵便等を使った手続きを充実させ、窓口サービスは縮小する
---------	----------------------------------

広域化（他市と共有）：市の施設を減らし、周辺の市・町や県と施設を共有する

C 社会教育系施設、D 市民文化系施設、E 保健・福祉系施設、F スポーツ・レクリエーション系施設	
---	--

市民・地域等への移管：市民・地域団体等が施設の管理・運営に協力し、行政（市）の負担やコストを減らす

B 子育て・学校教育系施設、C 社会教育系施設、D 市民文化系施設、E 保健・福祉系施設、F スポーツ・レクリエーション系施設	
---	--

民間移管：民間とサービス内容が重複する施設は減らし、その代わりに民間施設の利用に対して助成を行う

B 子育て・学校教育系施設、E 保健・福祉系施設、F スポーツ・レクリエーション系施設	
---	--

サービス維持のための利用負担増：利用料金などの負担を増やしてでも、今の施設やサービスを維持する

D 市民文化系施設、E 保健・福祉系施設、F スポーツ・レクリエーション系施設	
---	--

長寿命化：修理や補強、改装をして、現在の建物をできるだけ長く使う

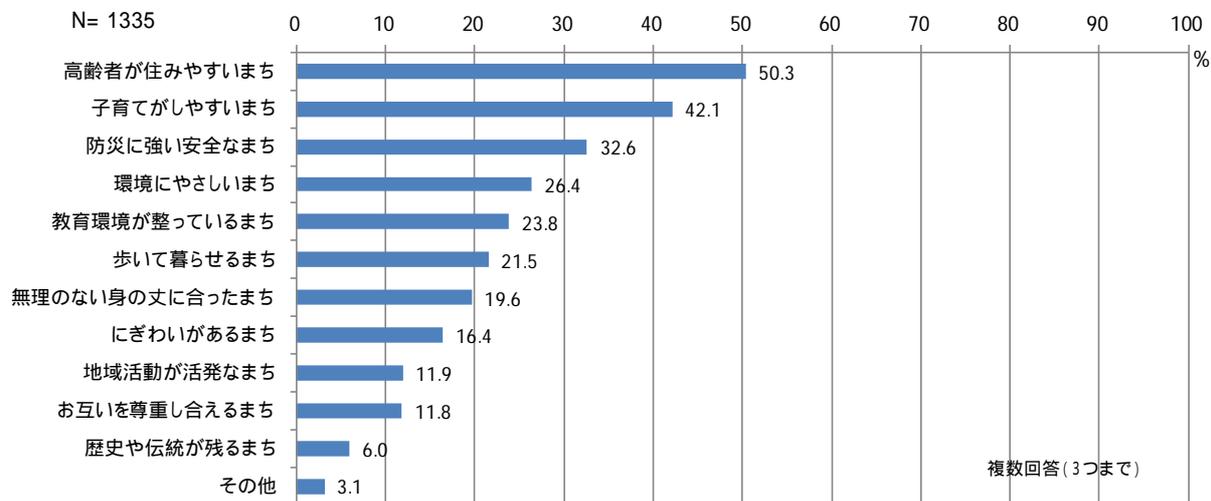
A 行政系施設、B 子育て・学校教育系施設	
-----------------------	--

転活用による有効利用：将来遊休化した時に、建物がまだ使える場合は他の利用目的に転用し有効利用する

B 子育て・学校教育系施設、D 市民文化系施設	
-------------------------	--

問4 将来、川西市がどのようなまちになってほしいと思いますか。

「高齢者が住みやすいまち」との回答が約5割を占め最も多く、次いで「子育てがしやすいまち」が約4割、「防災に強い安全なまち」が約3割となっています。



## 2-4 年齢層別クロス集計

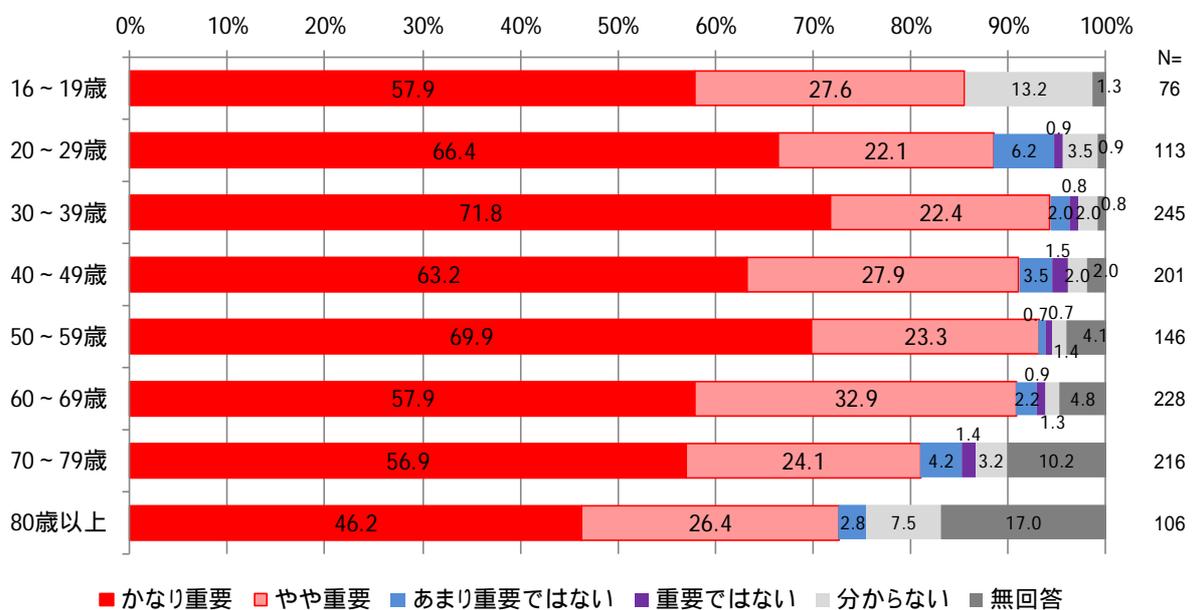
問2 (年齢層別) 今後、各施設の「サービス」はどのくらい重要だと思うか

### A 行政系施設 (市役所、行政センター、アステ市民プラザ)

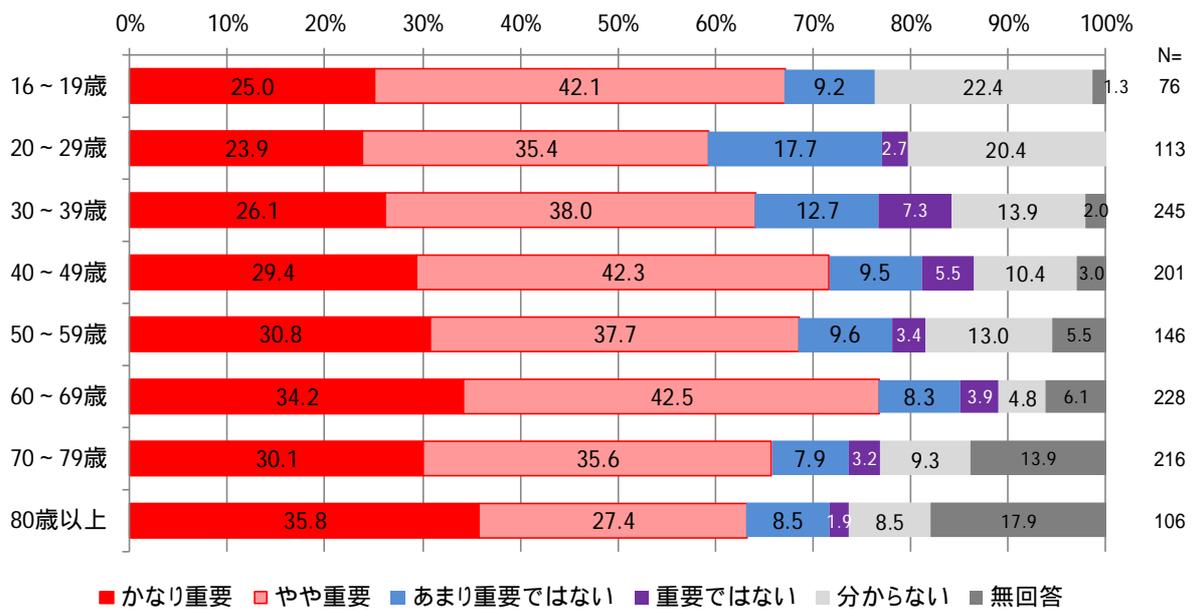
「かなり重要」、「やや重要」を合わせた割合と、「あまり重要ではない」、「重要ではない」を合わせた回答で比較すると、市役所(本庁舎) 行政センターについては、各年齢層ともに重要との意見が多数を占めています。

アステ市民プラザについては、各年齢層ともに意見が分かれており、特に40歳代~60歳代では重要ではないとの意見の割合が高くなっている他、「分からない」との回答も多く見られます。

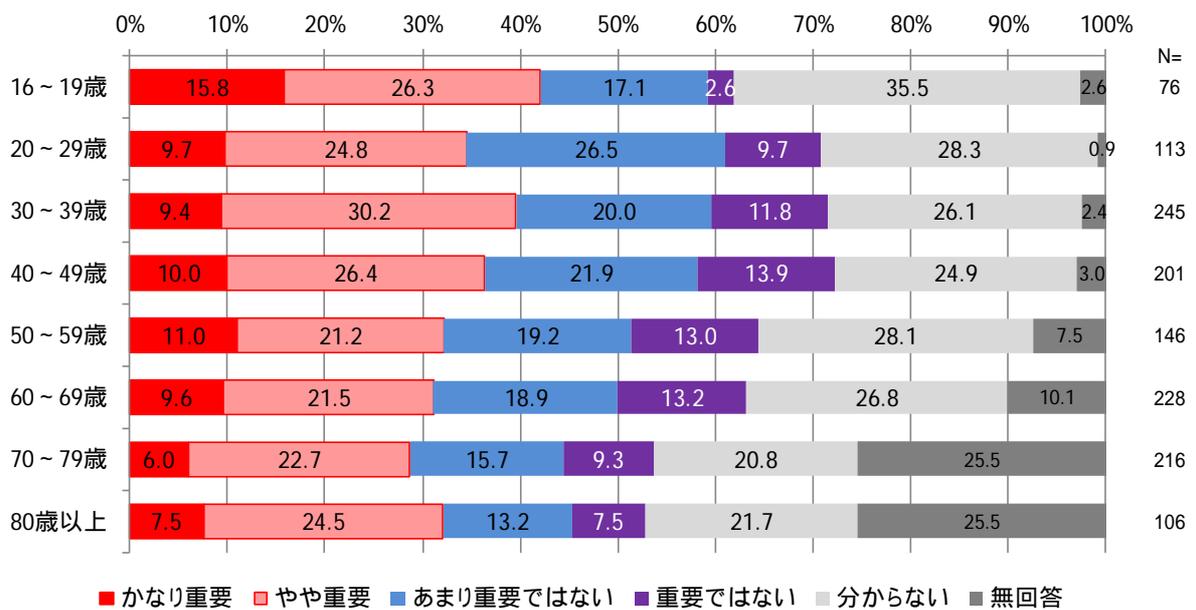
#### 1.市役所(本庁舎)



## 2.各地域の行政センター



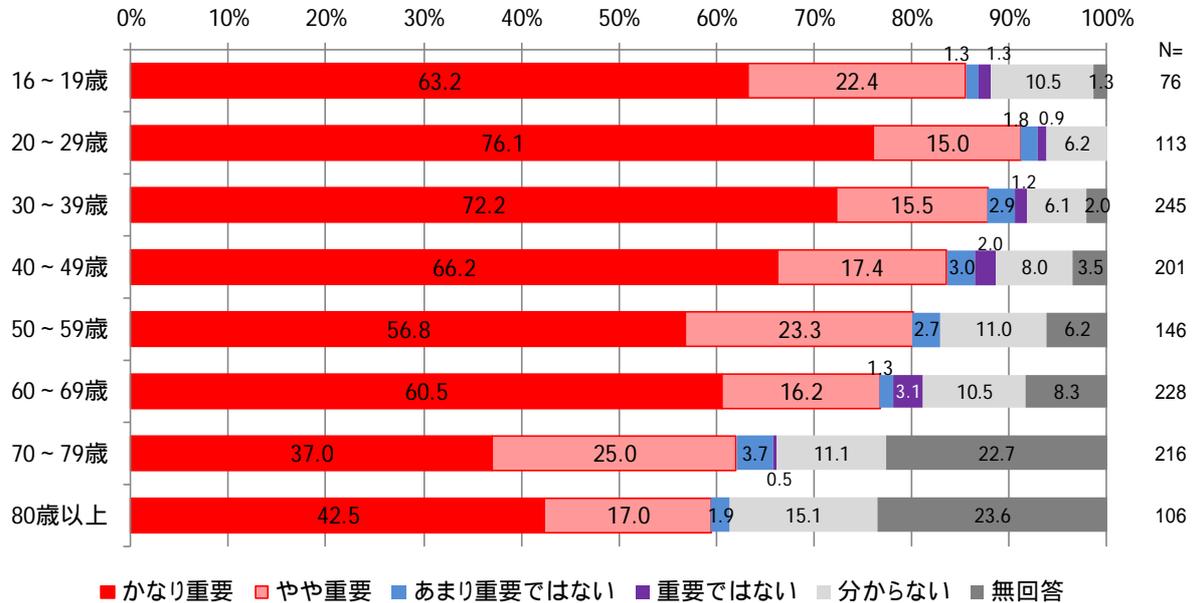
## 3.アステ市民プラザ



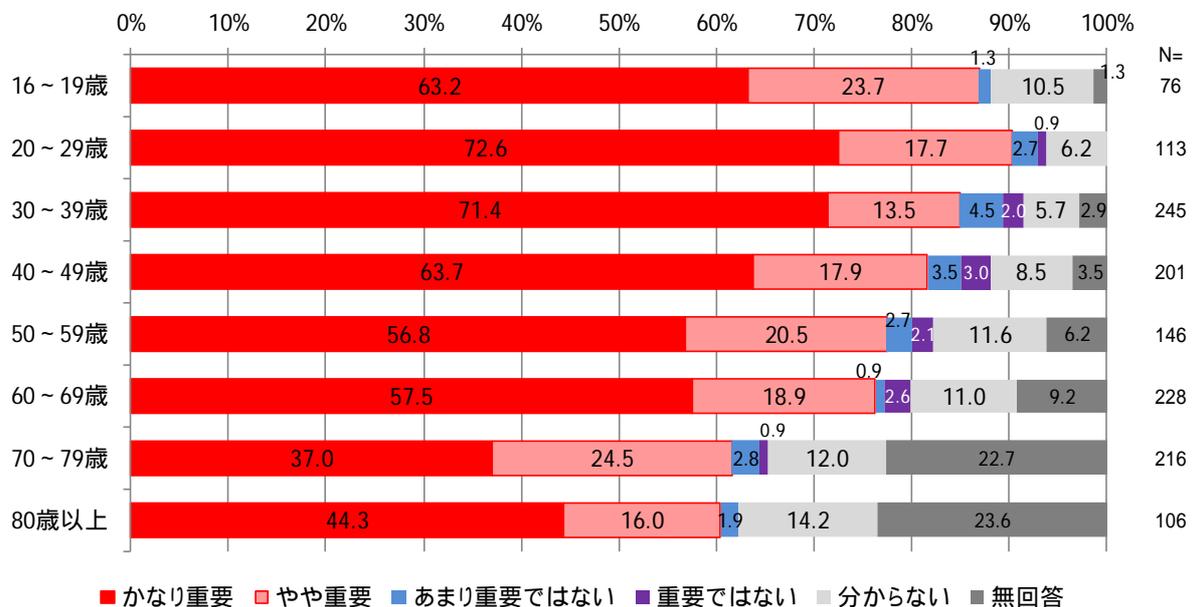
## B 子育て・学校教育系施設（市立保育所、市立幼稚園、小・中学校）

いずれの施設についても、各年齢層共に、重要との意見が多数を占めています。

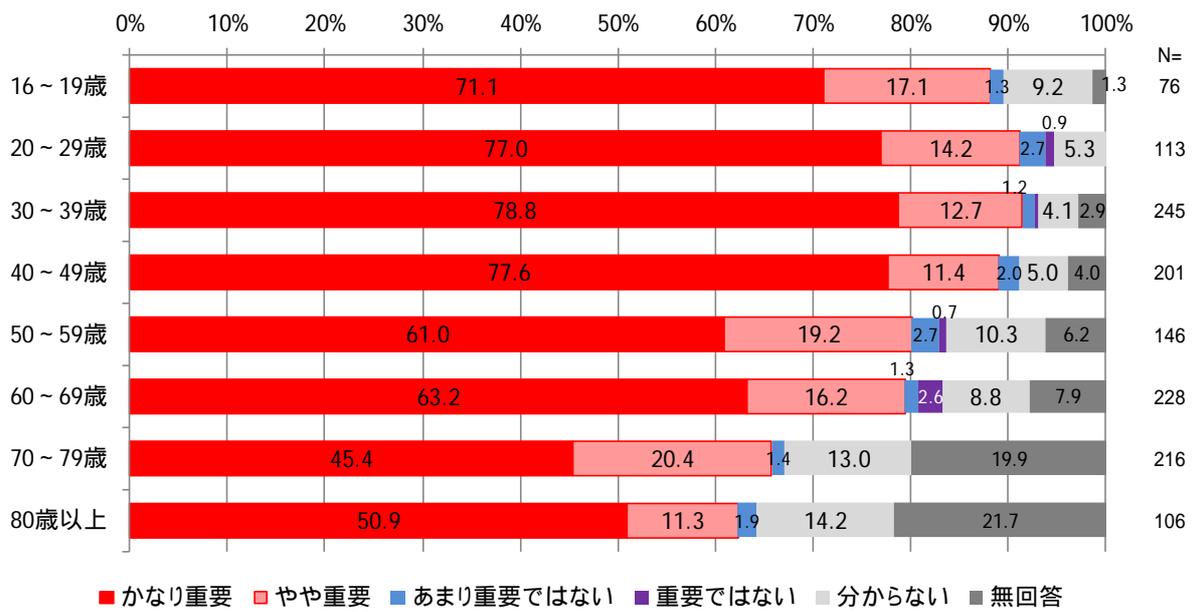
### 4.市立保育所



### 5.市立幼稚園



## 6.小・中学校

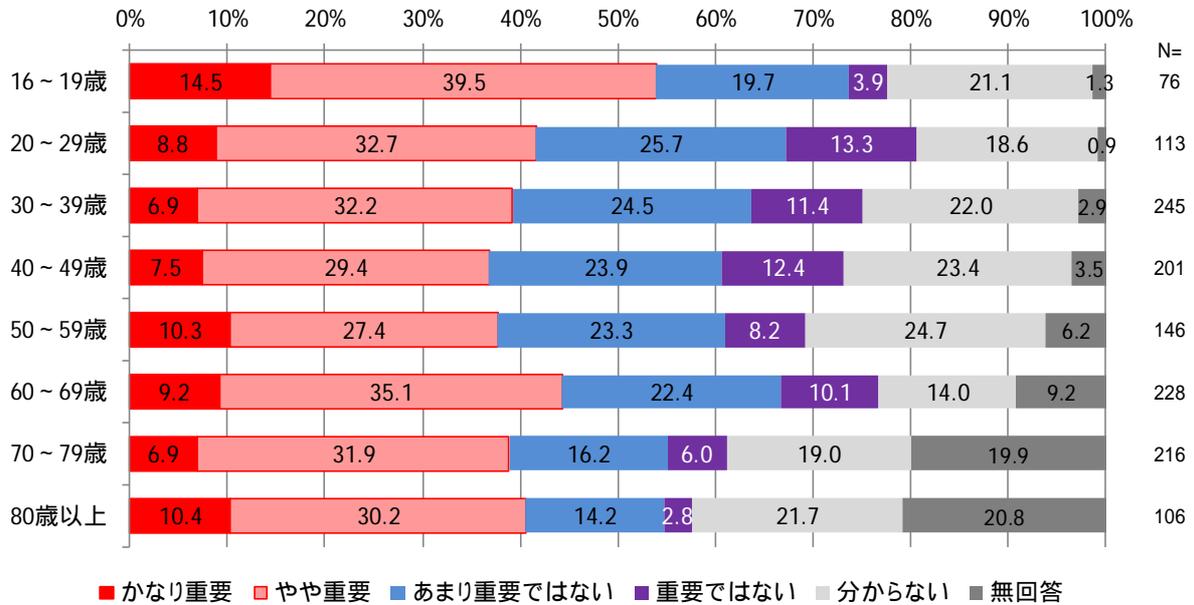


## C 社会教育系施設（文化財資料館、中央図書館、郷土館）

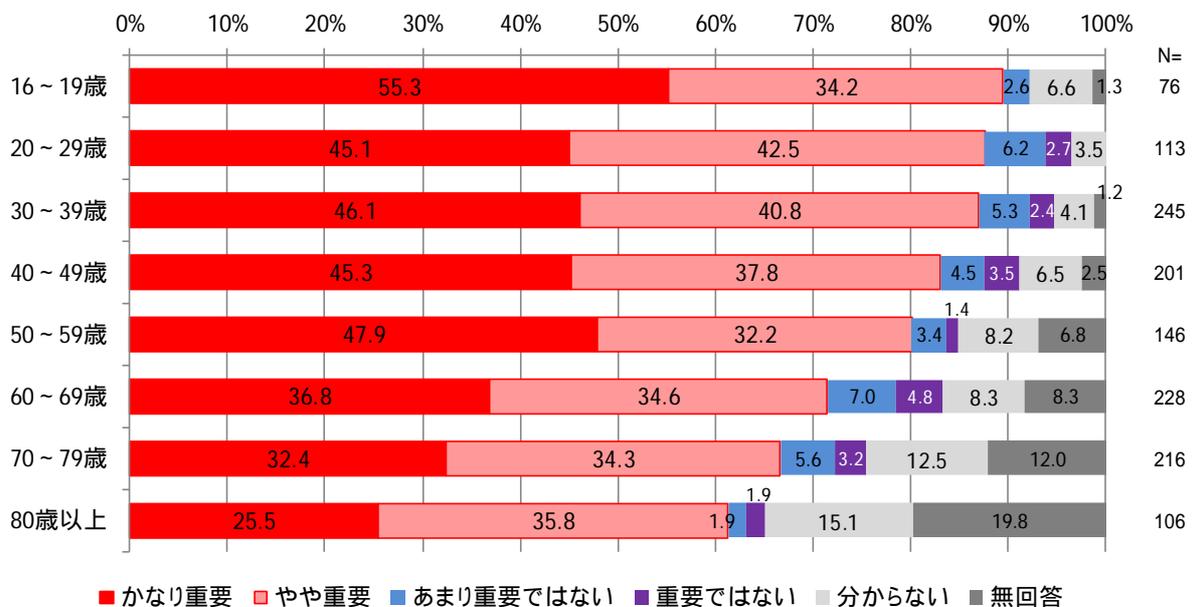
文化財資料館と郷土館については、主に若年層で意見が分かれており、特に20歳代と30歳代では重要ではないとの意見の割合が高くなっています。

また、若年層の中でも16～19歳では重要との意見が多くなっています。

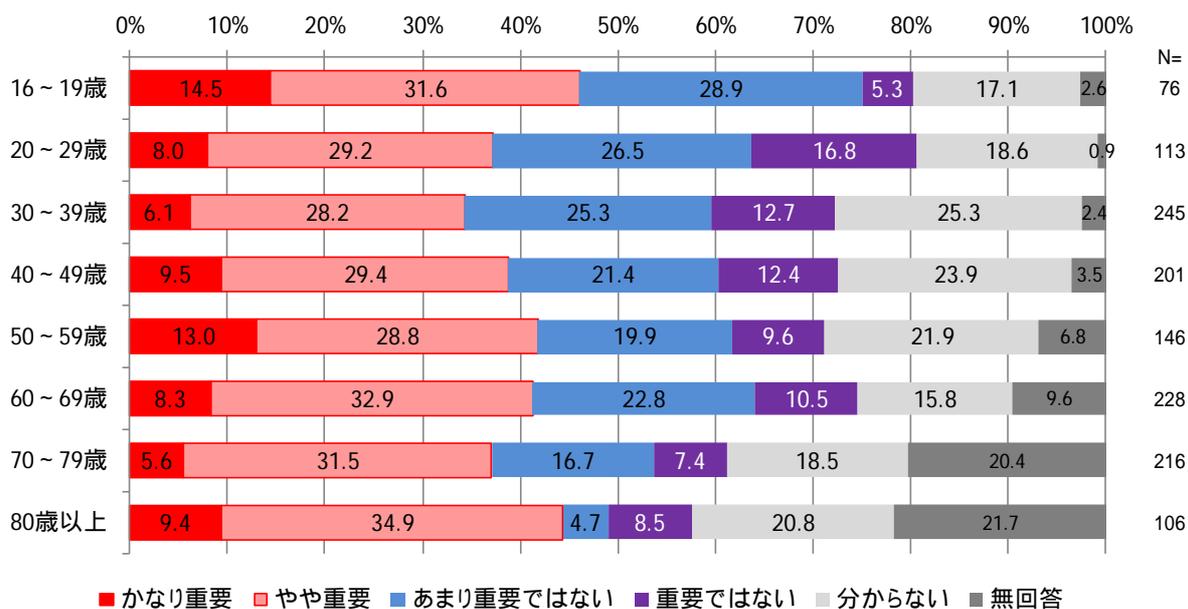
### 7.文化財資料館



### 8.中央図書館



### 9.郷土館(旧平安住宅)

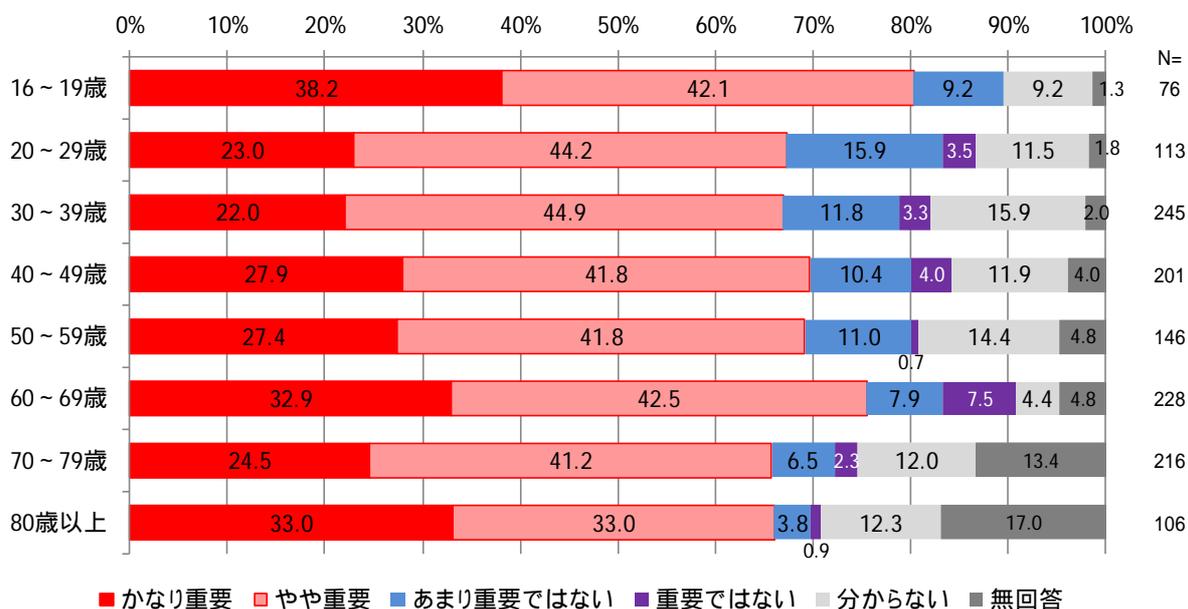


### D 市民文化系施設(公民館、文化会館・みつなかホール、パレットかわにし、コミュニティセンター・共同利用施設)

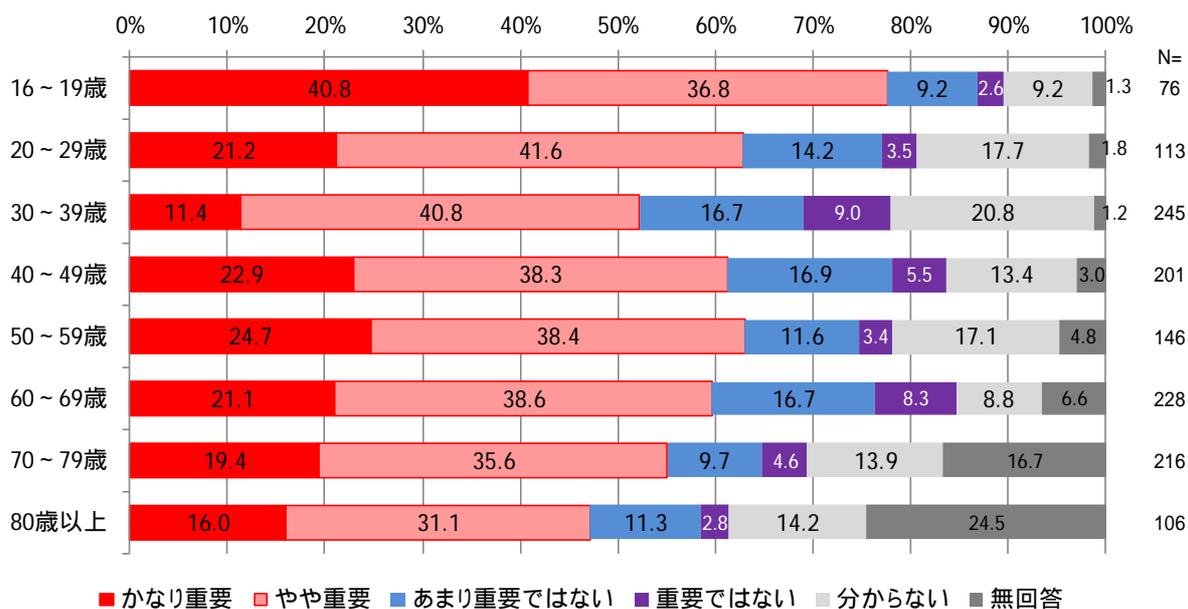
公民館と文化会館・みつなかホールについては、各年齢層ともに重要との意見が多く見られます。

パレットかわにし、コミュニティセンター、共同利用施設については意見が分かれています。特にコミュニティセンターや共同利用施設については、20歳代から70歳代までは重要でないとの意見が多く、16～19歳と80歳以上では重要との意見が多く見られます。また、これら3施設については「分からない」との回答も多くなっています。

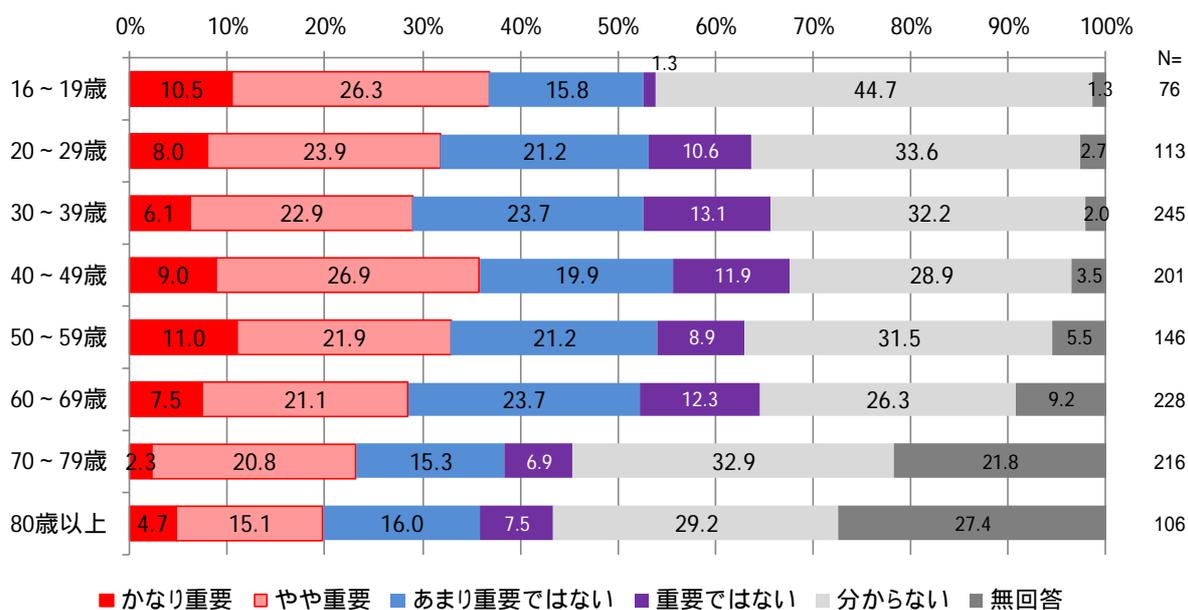
### 10.公民館



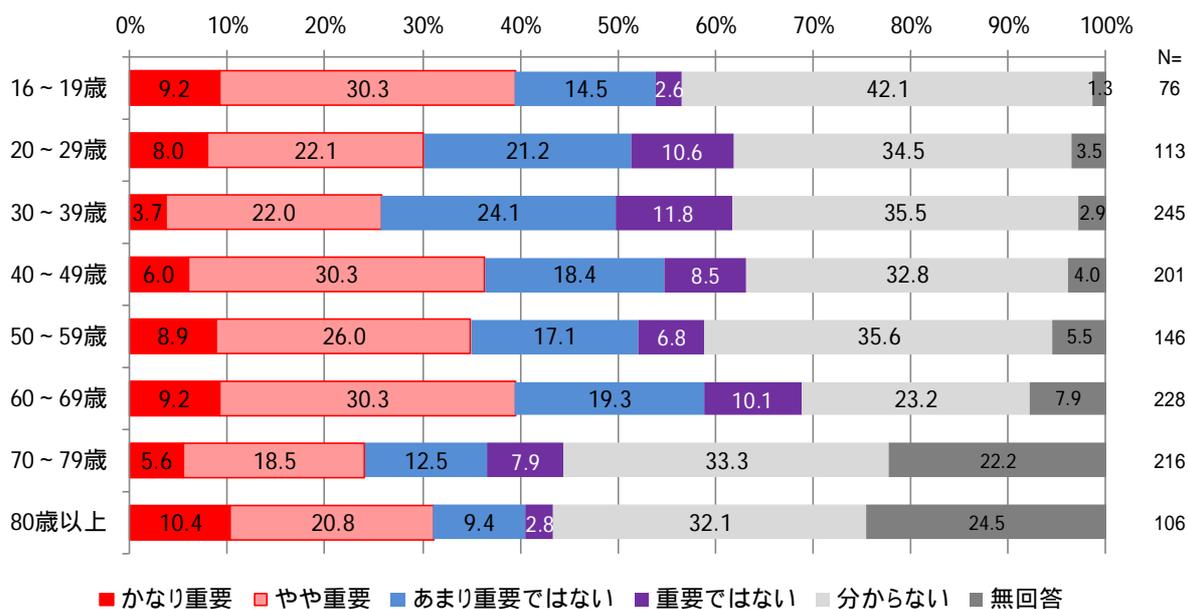
### 11.文化会館・みつなかホール



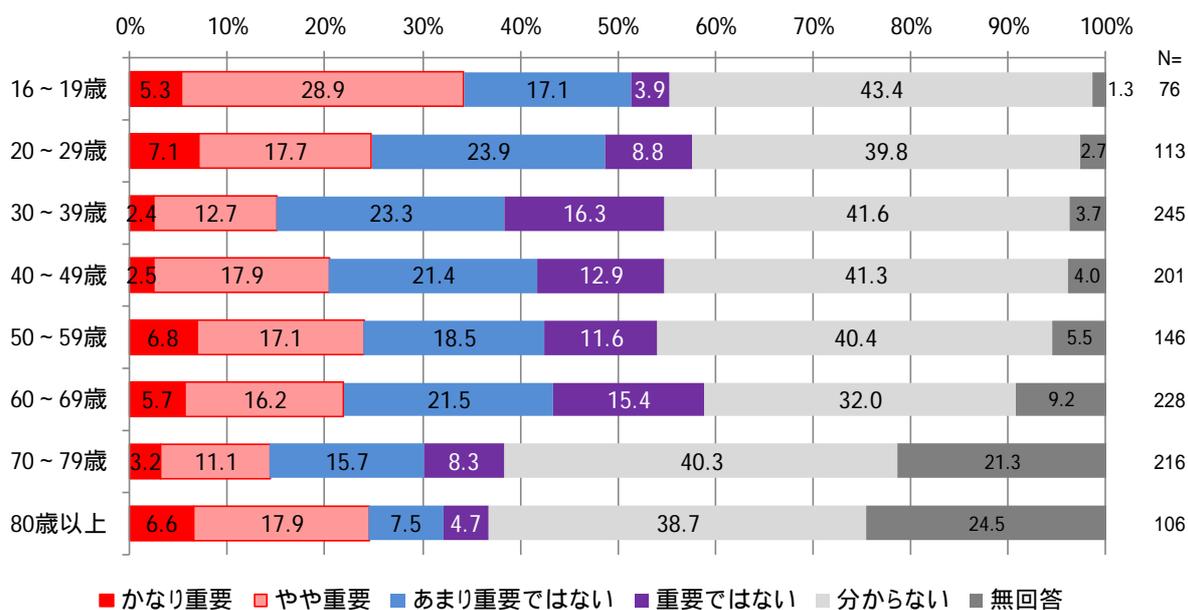
### 12.パレットかわにし



### 13.コミュニティセンター



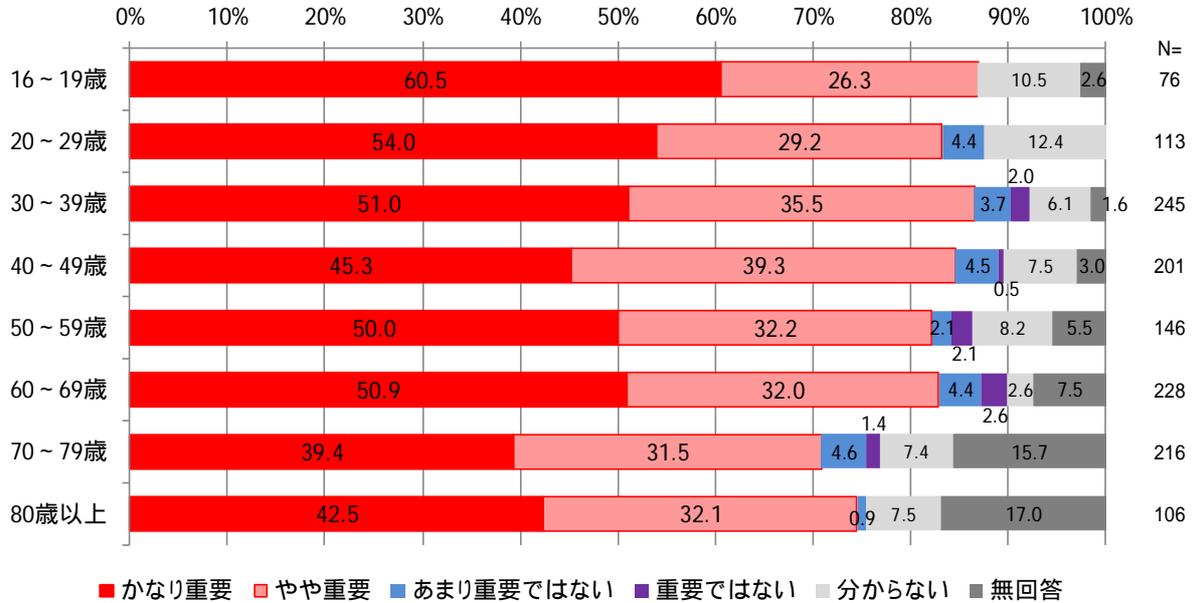
### 14.共同利用施設



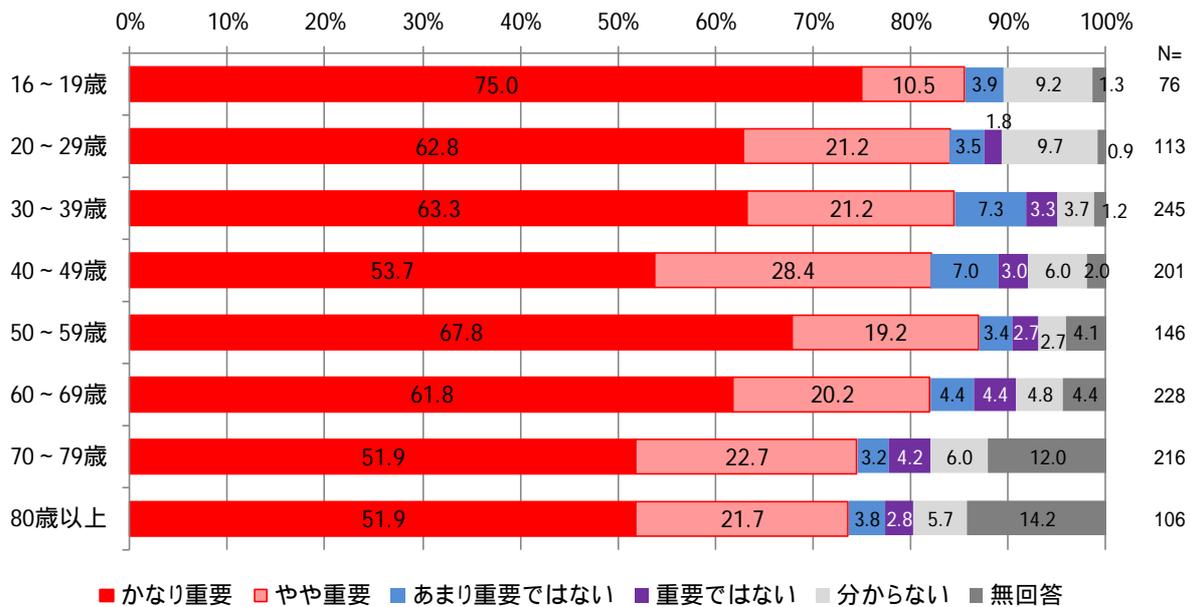
**E 保健・福祉系施設（保健センター、市立川西病院、老人福祉センター・デイサービスセンター、総合センター）**

いずれの施設についても、各年齢層ともに重要との意見が多数を占めています。  
総合センターについては「分からない」との回答が多く見られます。

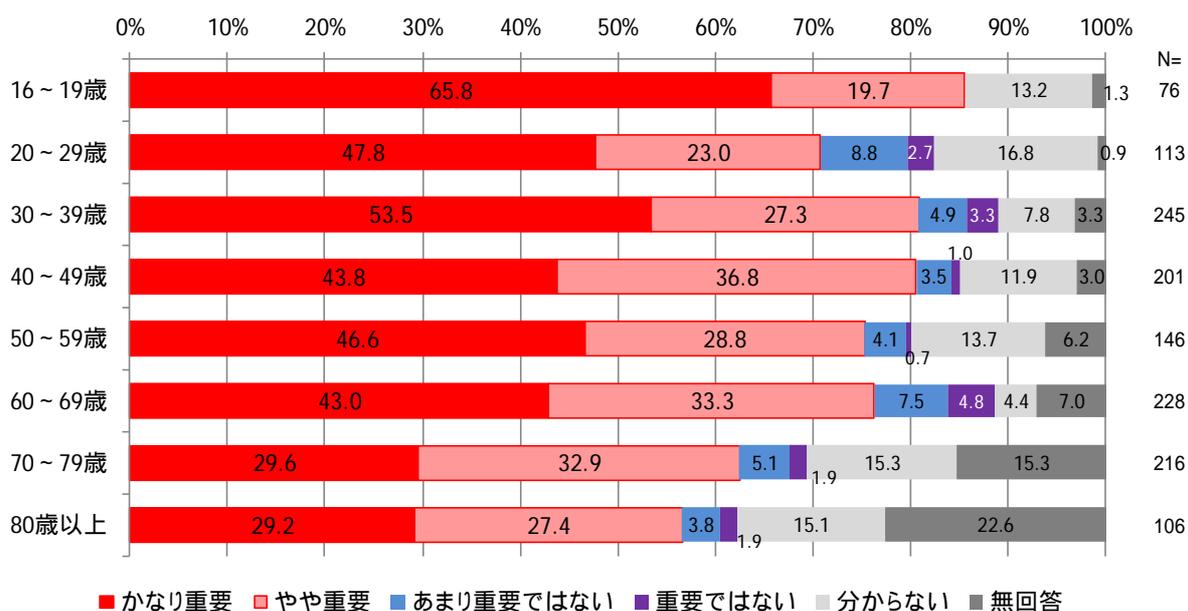
**15.保健センター**



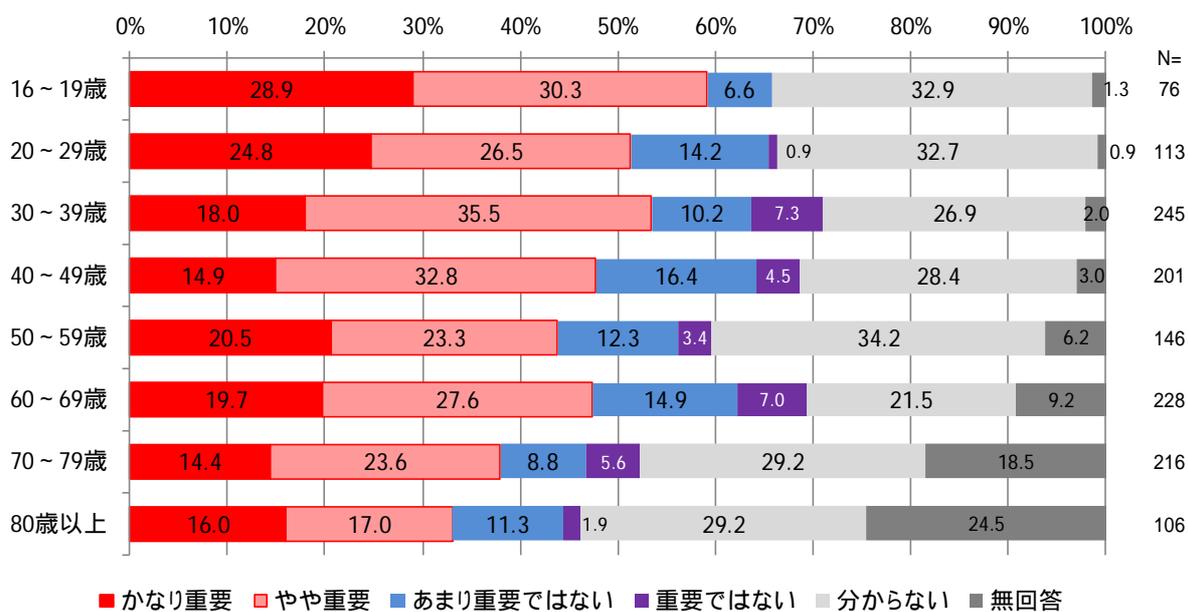
**16.市立川西病院**



### 17.老人福祉センター・デイサービスセンター



### 18.総合センター

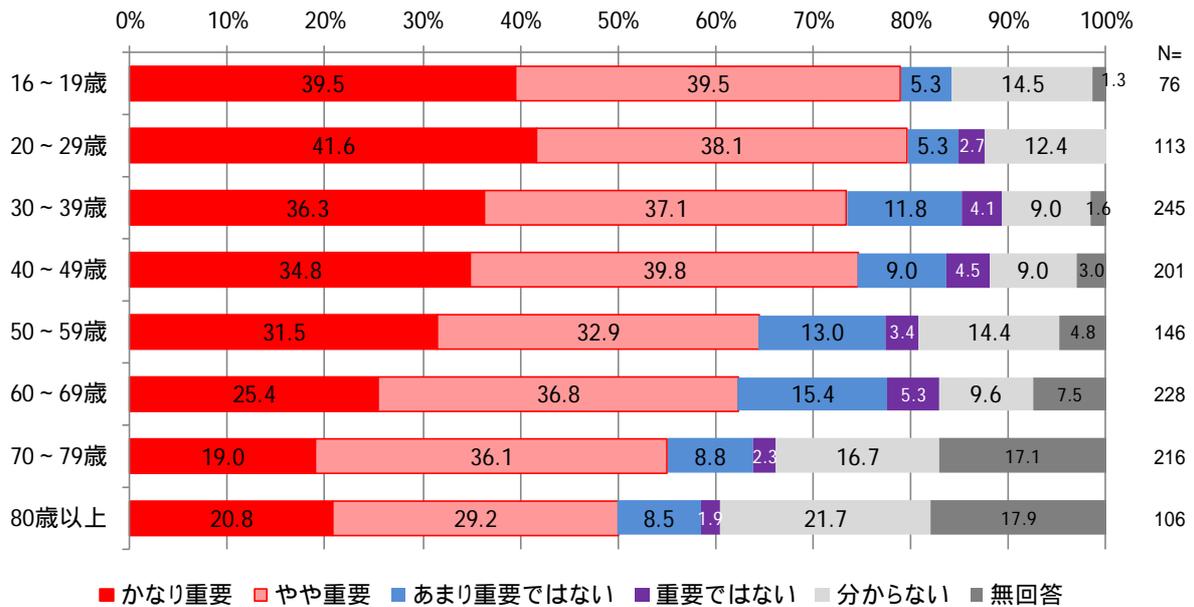


**F スポーツ・レクリエーション系施設（総合体育館・市民体育館、市民温水プール、市民運動場・東久代運動公園・知明湖キャンプ場）**

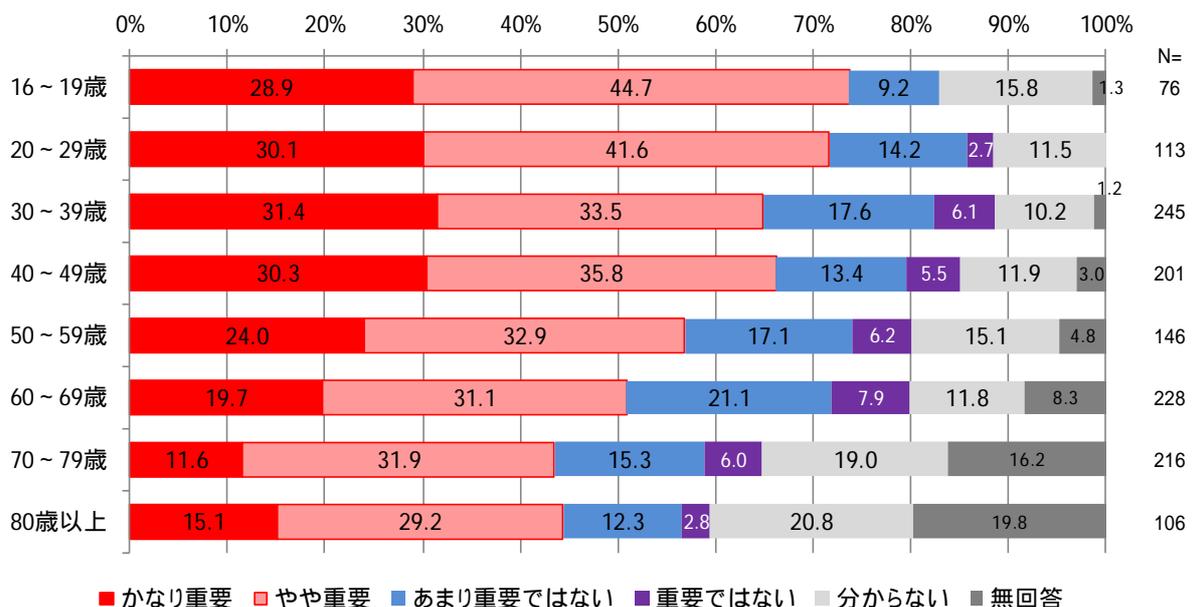
総合体育館・市民体育館、市民温水プール、市民運動場・東久代運動公園については、各年齢層ともに重要との回答が多く見られます。

知明湖キャンプ場については40歳代までの層で重要との意見が多く、60歳以上については重要でないとの意見が多く見られます。

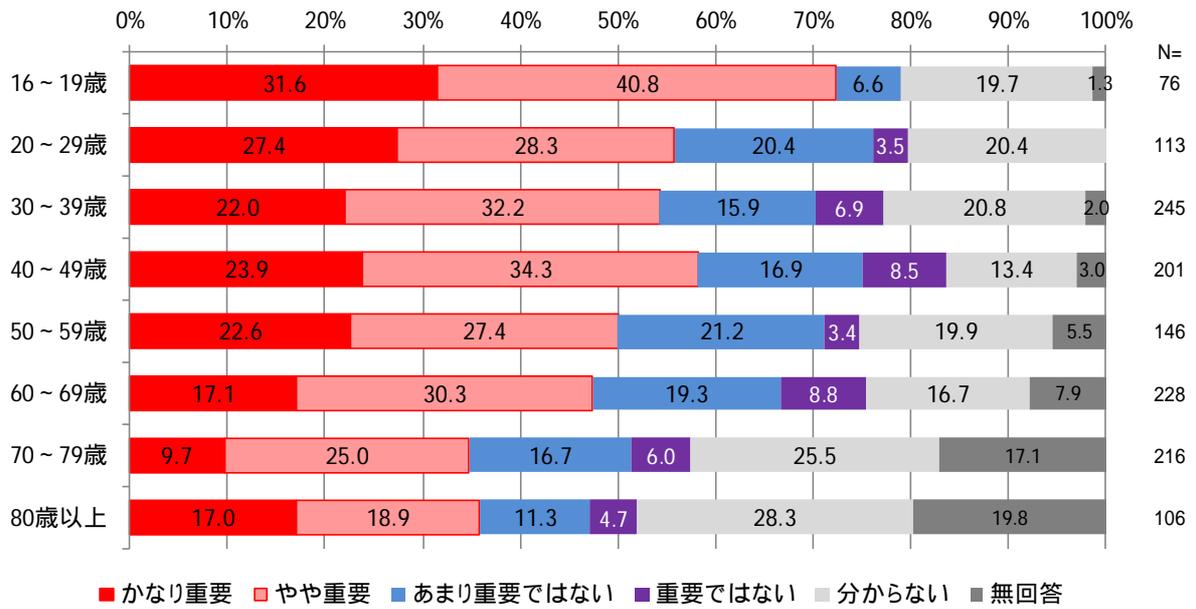
**19.総合体育館・市民体育館**



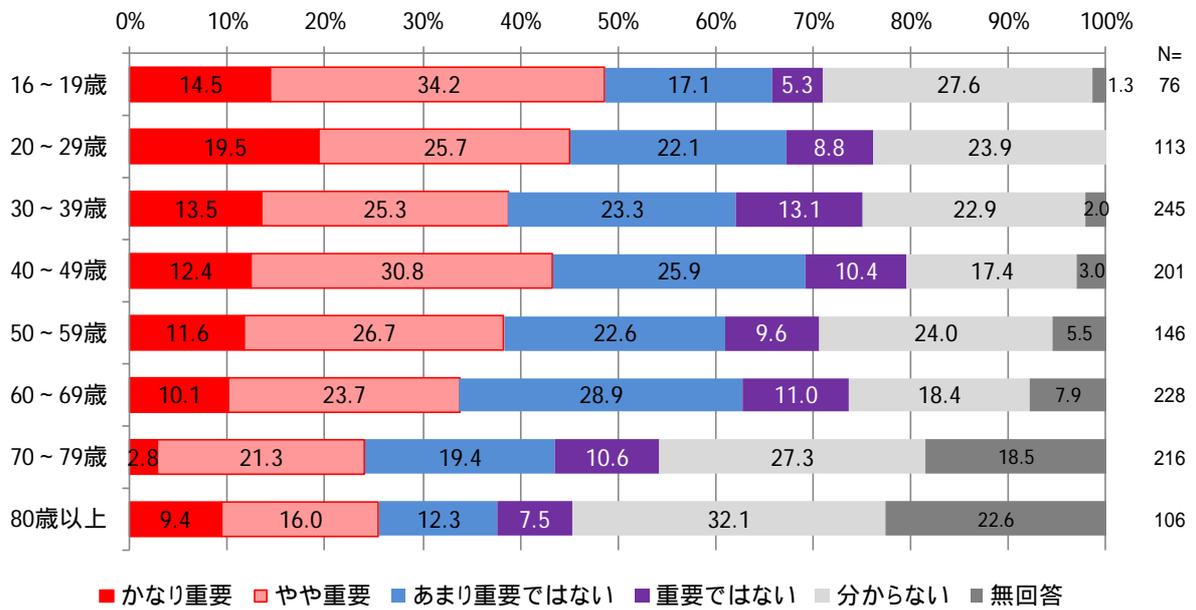
**20.市民温水プール**



## 21.市民運動場・東久代運動公園



## 22.知明湖キャンプ場



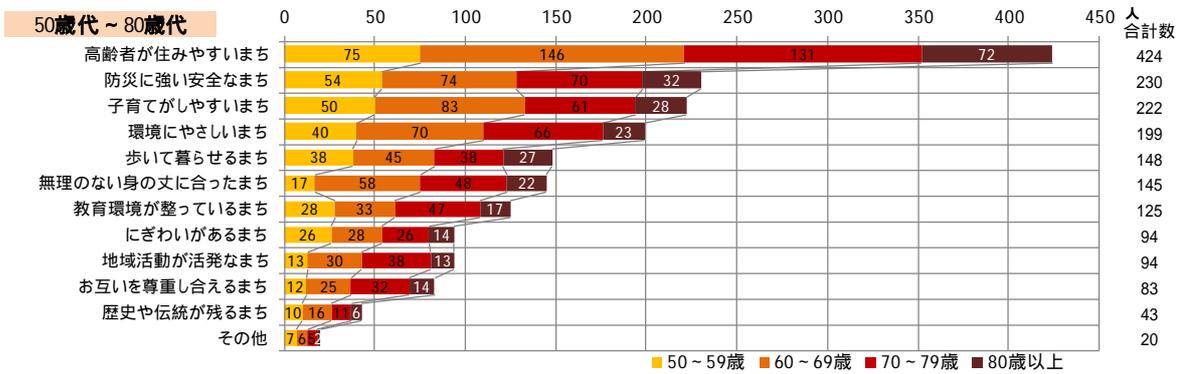
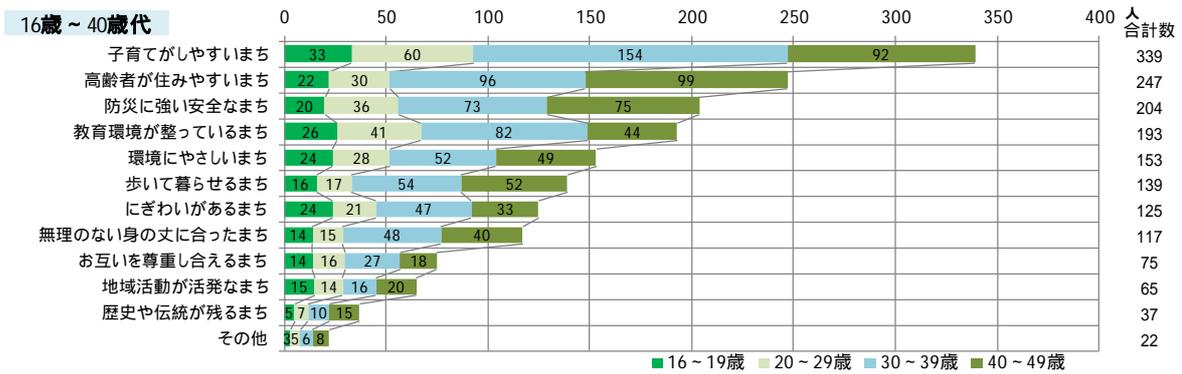
問4(年齢層別) 将来、川西市がどのようなまちになってほしいと思いますか。

16歳から40歳代までで見ると、「子育てがしやすいまち」が最多となっており、16歳～19歳、20歳代、30歳代の各年齢層で最も多く回答されています。

この他に、「高齢者が住みやすいまち」、「防災に強い安全なまち」、「教育環境が整っているまち」などが上位となっています。

50歳代から80歳代までで見ると、「高齢者が住みやすいまち」が最多となっており、いずれの年齢層でも最も多く回答されています。

この他に、「防災に強い安全なまち」、「子育てがしやすいまち」、「環境にやさしいまち」などが上位となっています。



## 2-5 居住地域（小学校区）別クロス集計

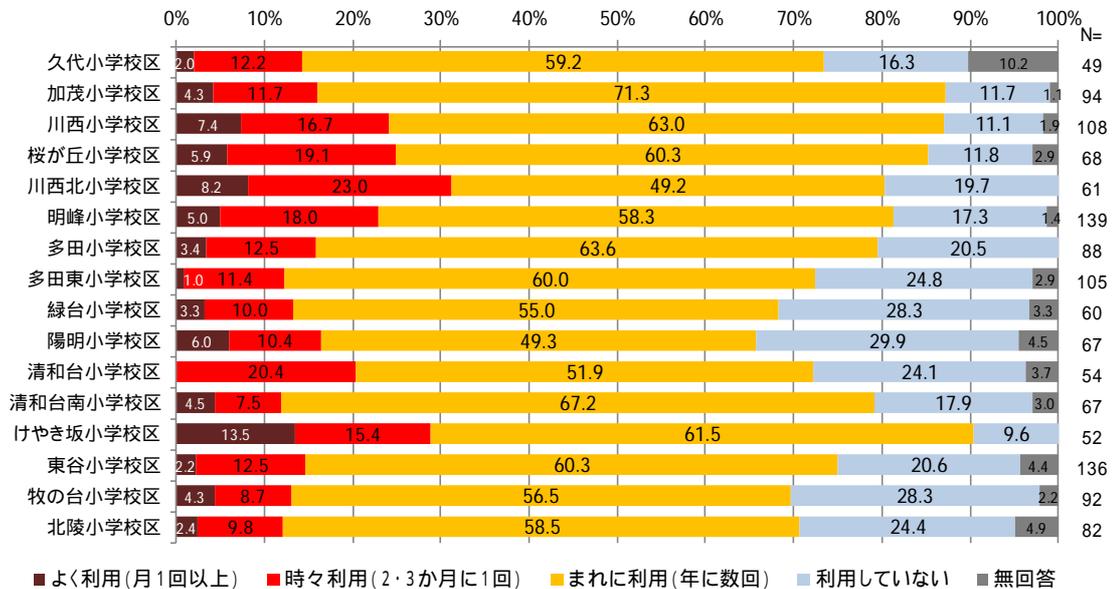
問1（居住地域別） この2～3年間に、川西市の公共施設をどのくらい利用しましたか。

### A 行政系施設（市役所、行政センター、アステ市民プラザ）

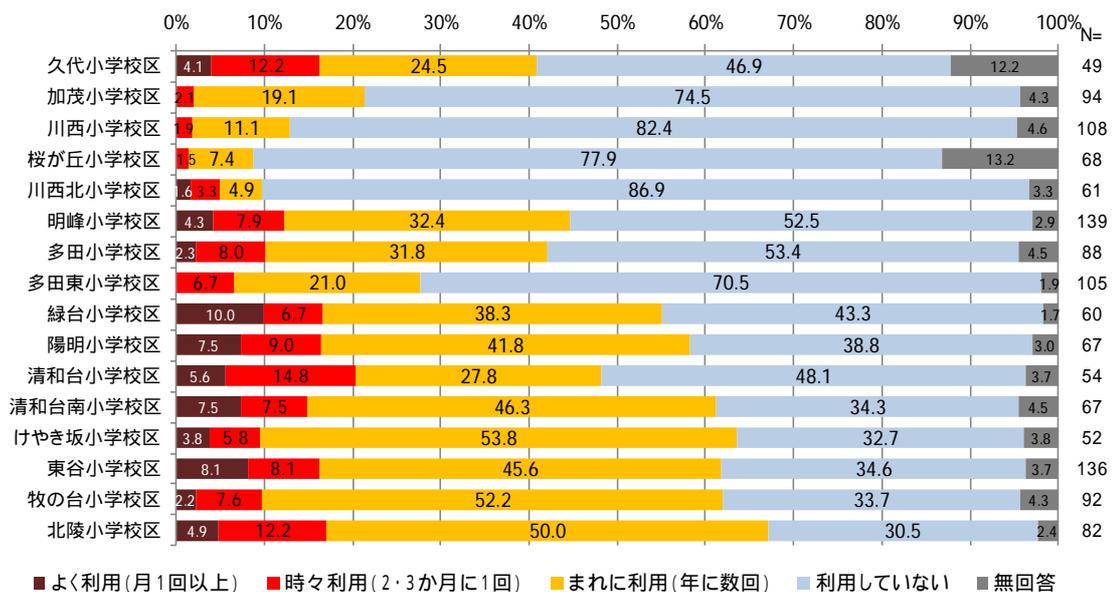
市役所（本庁舎）やアステ市民プラザについては、市内全域からの利用が見られますが、川西小学校区や桜が丘小学校区など、近隣地域からの利用がより多くなっています。

行政センターについては、市域の中部や北部の小学校区において利用が多くなっています。

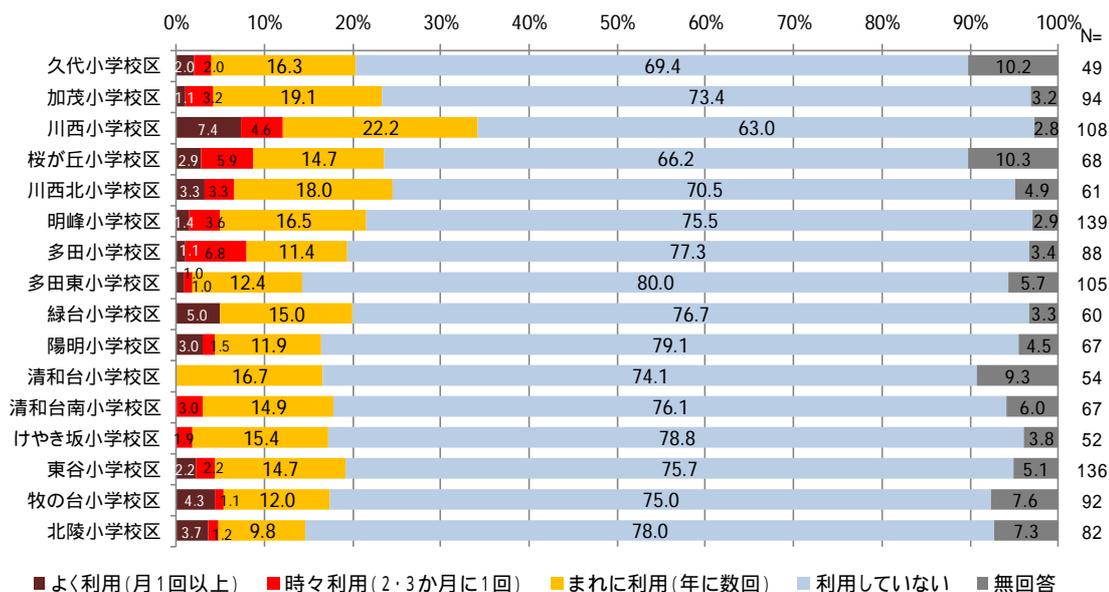
#### 1.市役所（本庁舎）



#### 2.各地域の行政センター



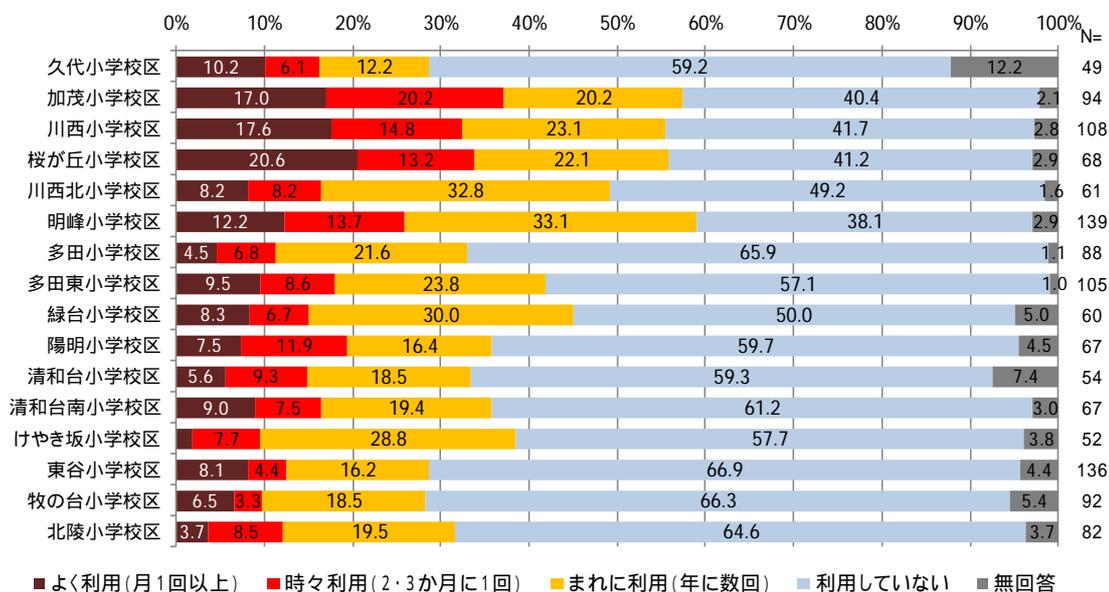
### 3.アステ市民プラザ



### C 社会教育系施設 (中央図書館)

中央図書館については、市内全域からの利用が見られますが、加茂小学校区、川西小学校区、桜が丘小学校区など、近隣地域からの利用がより多くなっています。

### 8.中央図書館

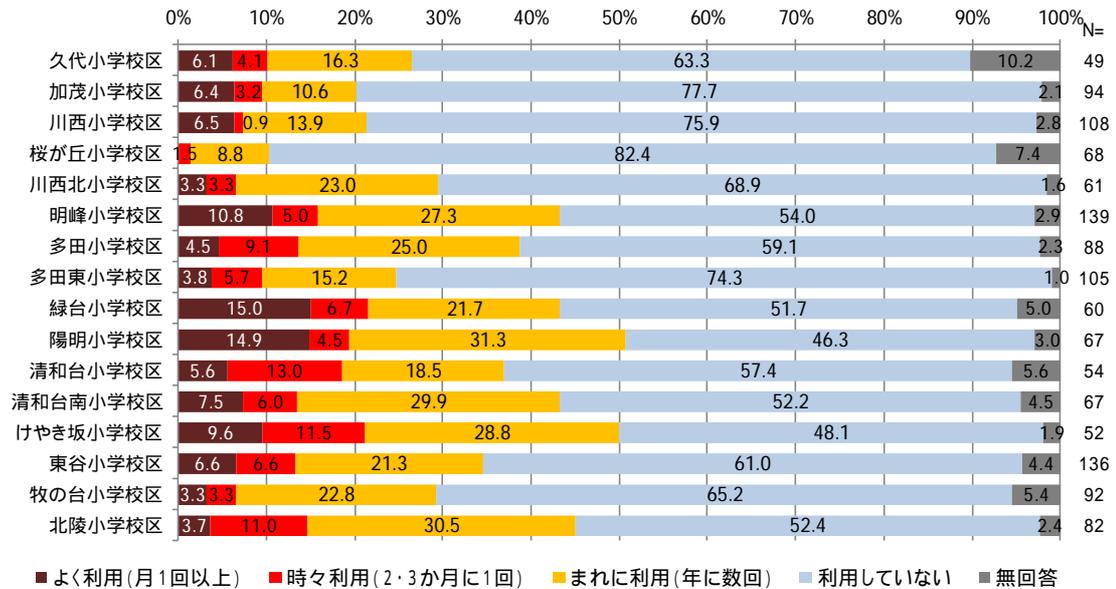


## D 市民文化系施設（公民館、文化会館・みつなかホール、パレットかわにし、コミュニティセンター・共同利用施設）

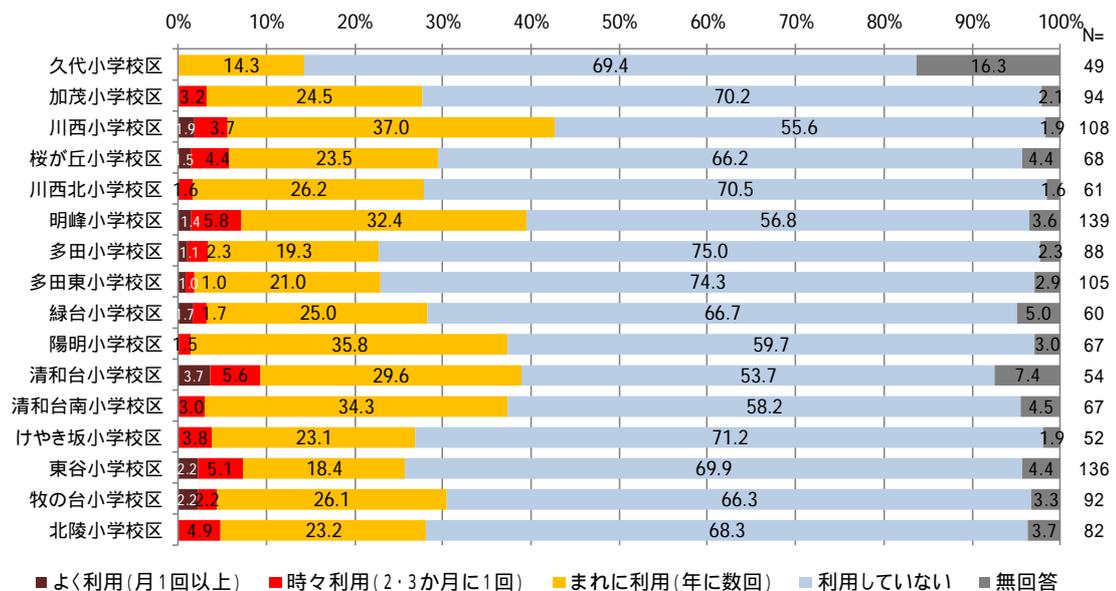
公民館、文化会館・みつなかホール、パレットかわにしについては、おおむね市内全域からの利用が見られます。

コミュニティセンター、共同利用施設については当該施設が立地する地域での利用が主になっています。

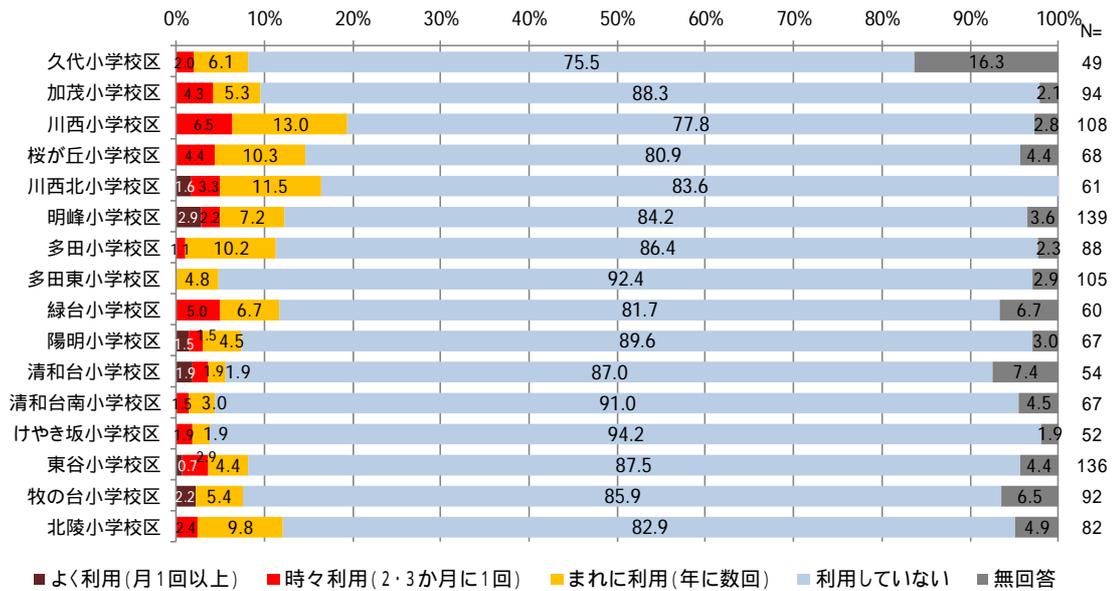
### 10. 公民館



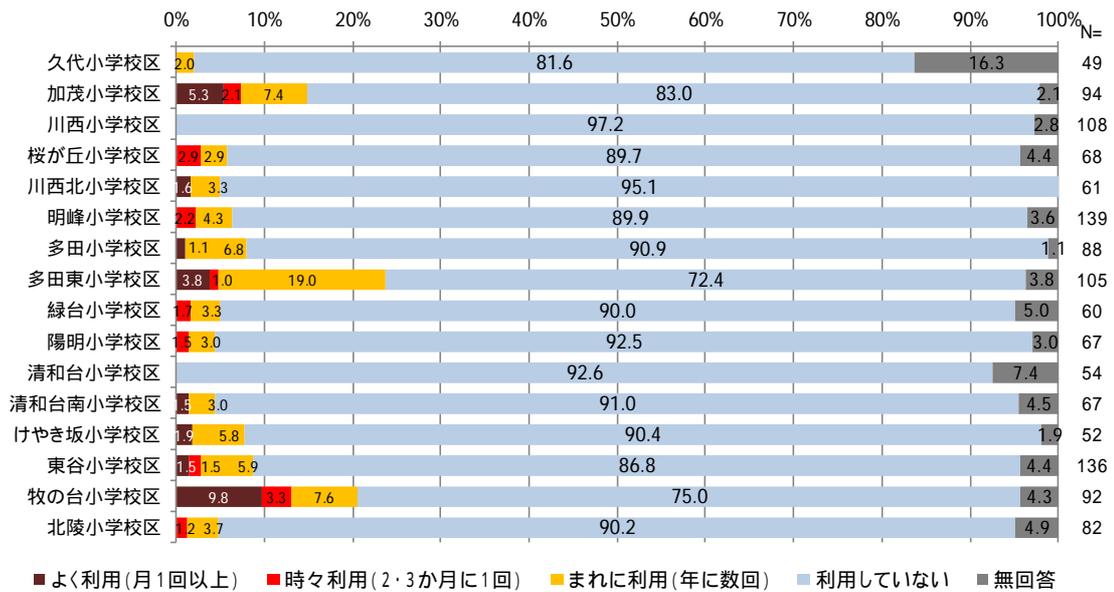
### 11. 文化会館・みつなかホール



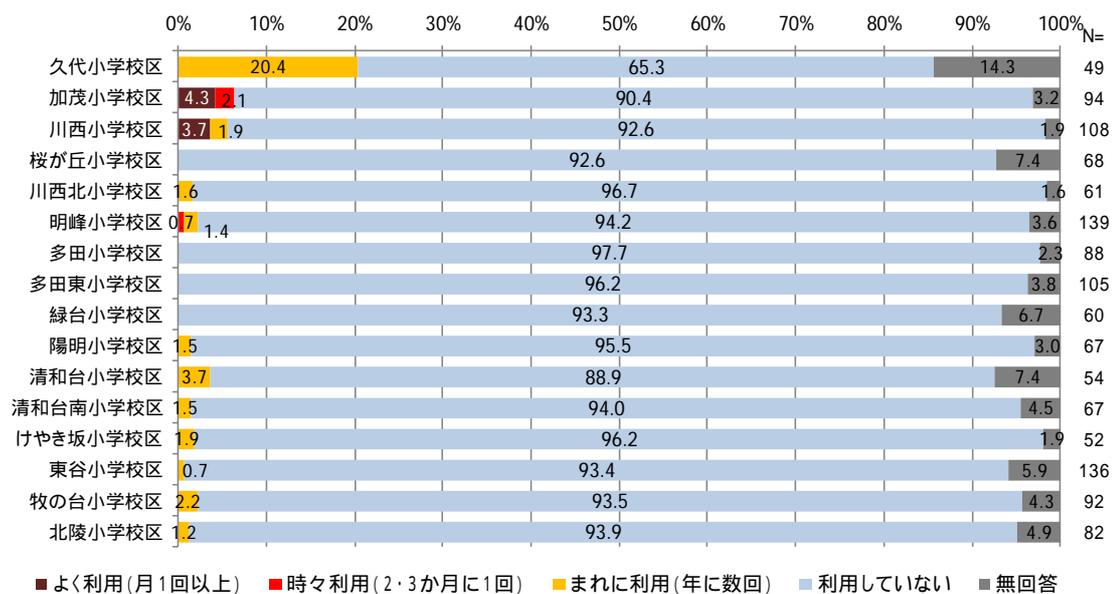
## 12.パレットかわにし



## 13.コミュニティセンター



## 14. 共同利用施設



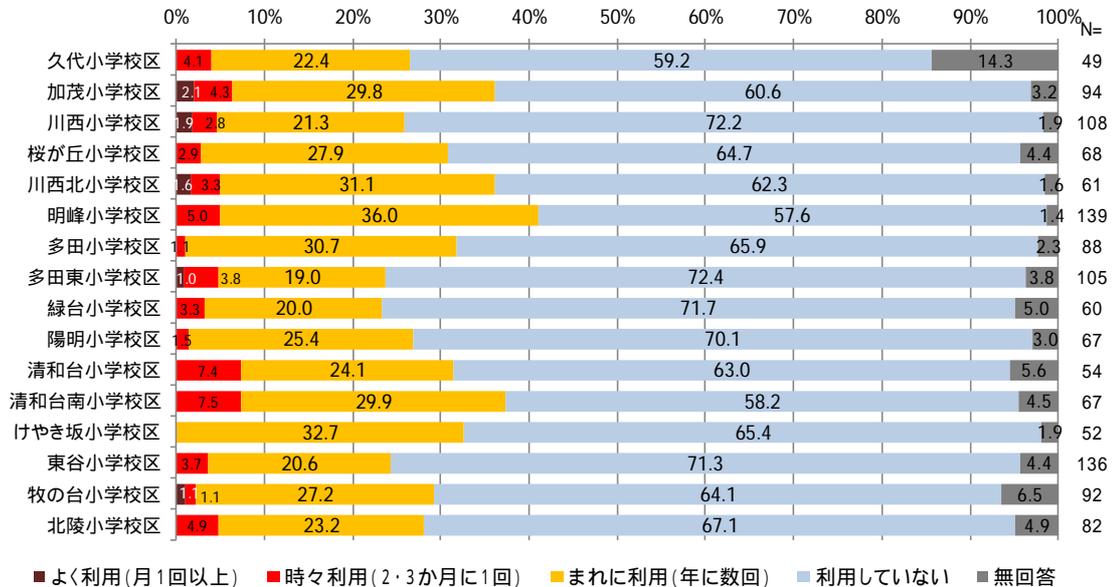
## E 保健・福祉系施設（保健センター、市立川西病院、総合センター）

保健センターについては、市内全域からの利用が見られます。

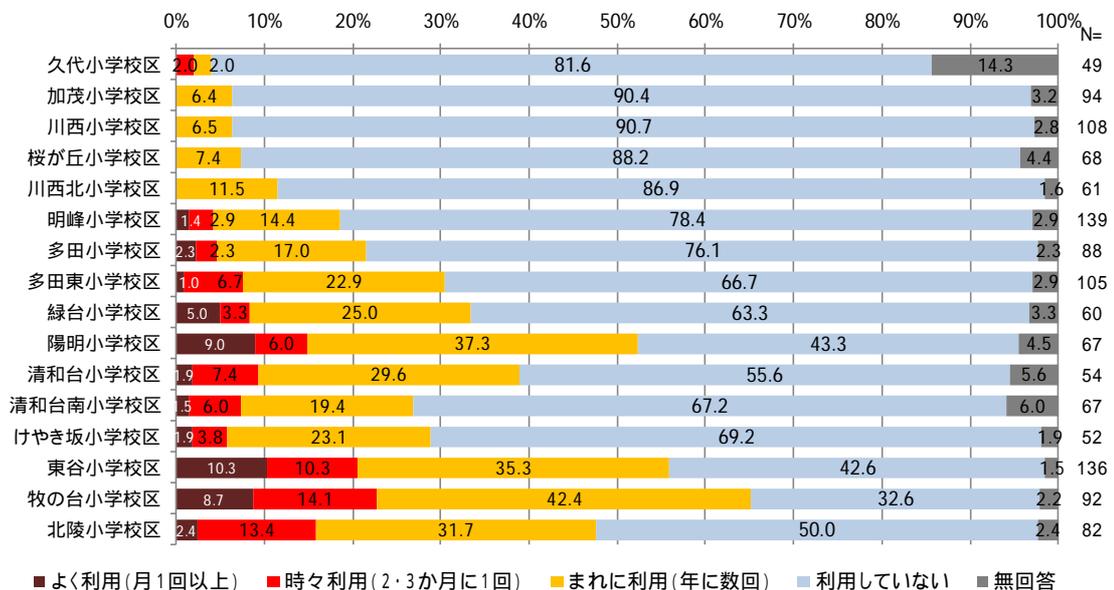
総合センターについては施設の近隣地域からの利用が多く見られます。

市立川西病院についても、施設に近い市域中部から北部にかけての利用が主になっています。

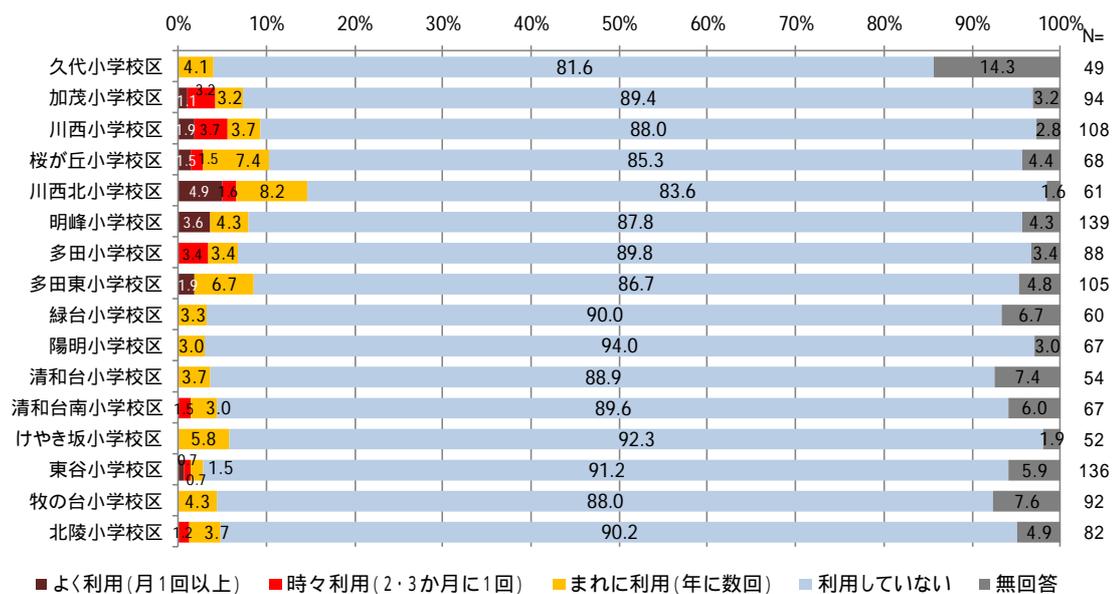
### 15.保健センター



### 16.市立川西病院



## 18.総合センター

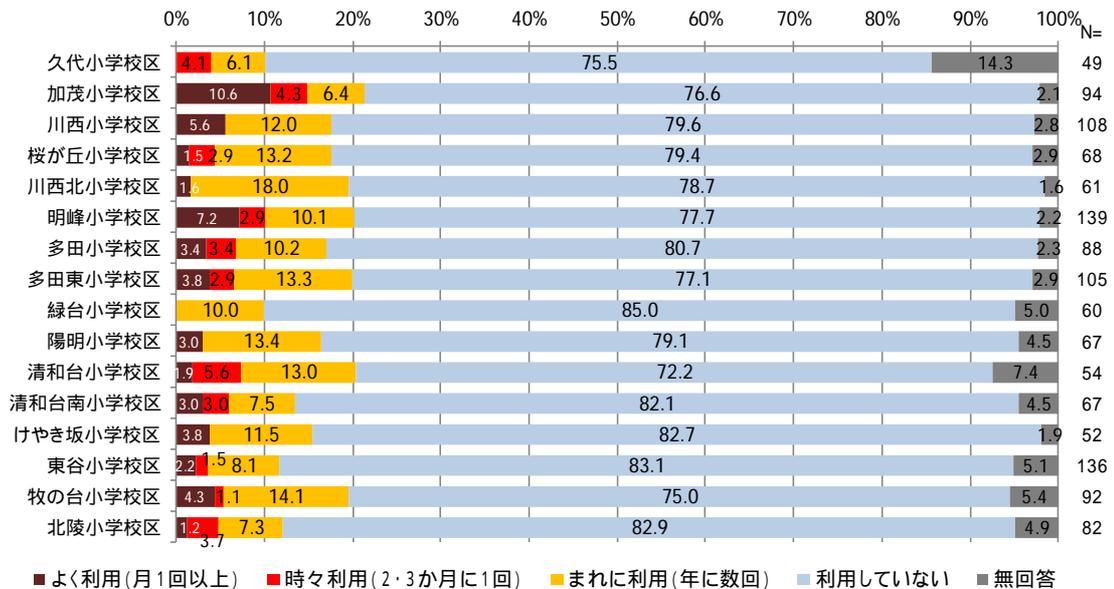


## F スポーツ・レクリエーション系施設（総合体育館・市民体育館、市民温水プール、市民運動場・東久代運動公園・知明湖キャンプ場）

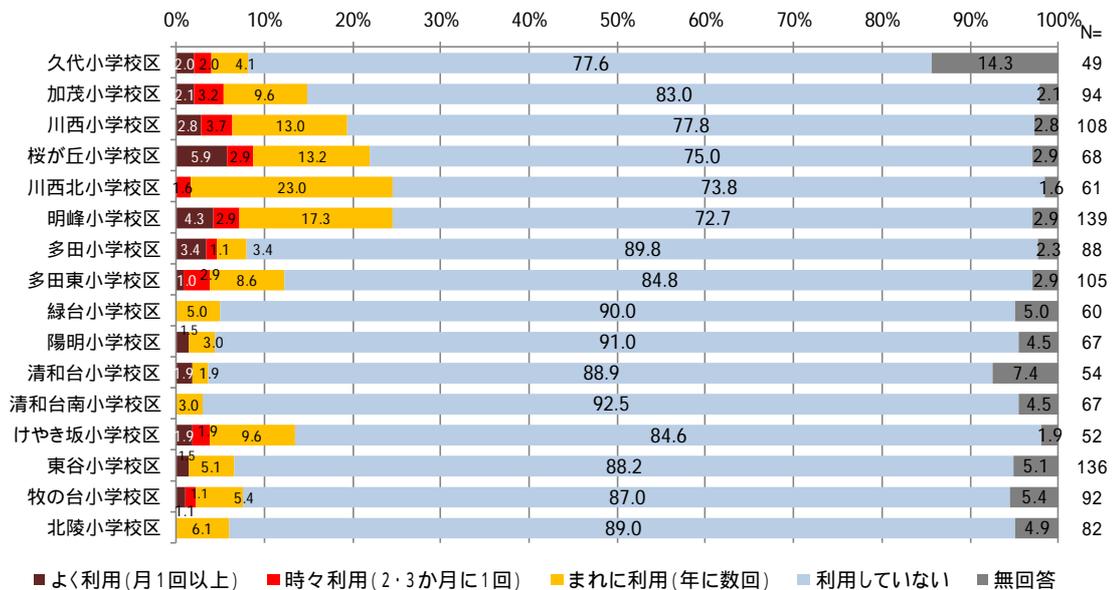
総合体育館・市民体育館については、市内全域からの利用が見られます。

市民温水プールや市民運動場・東久代運動公園については、施設の近隣地域からの利用が主になっています。

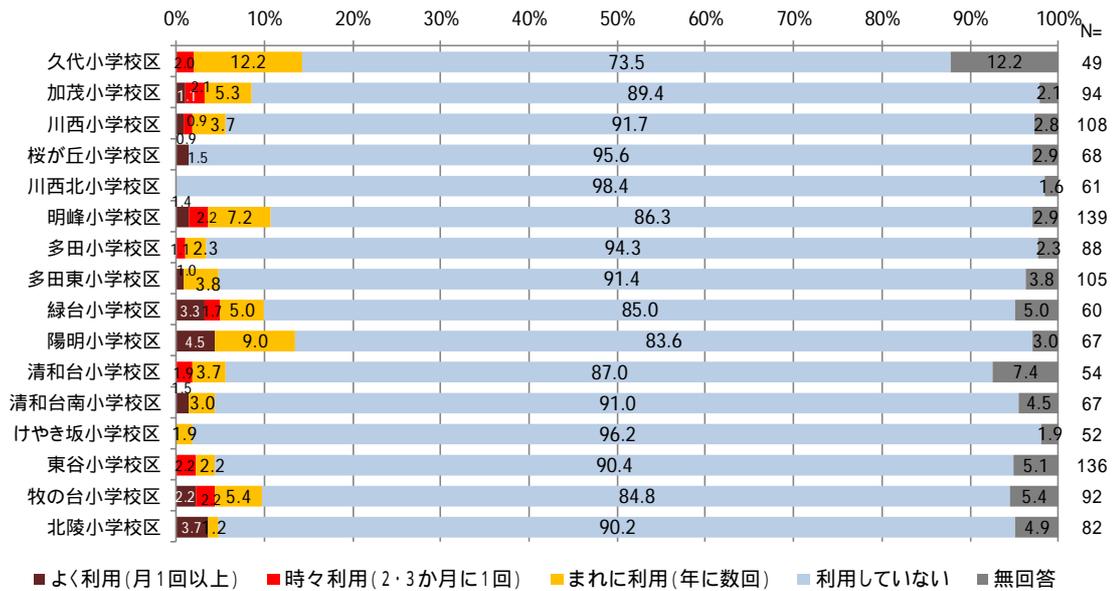
### 19.総合体育館・市民体育館



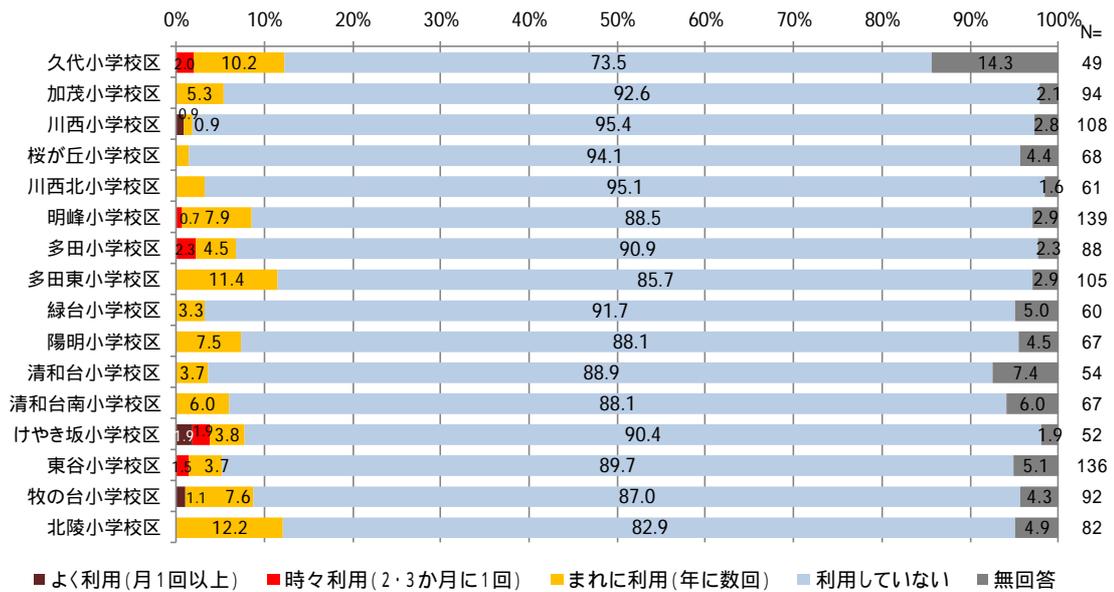
### 20.市民温水プール



## 21.市民運動場・東久代運動公園



## 22.知明湖キャンプ場

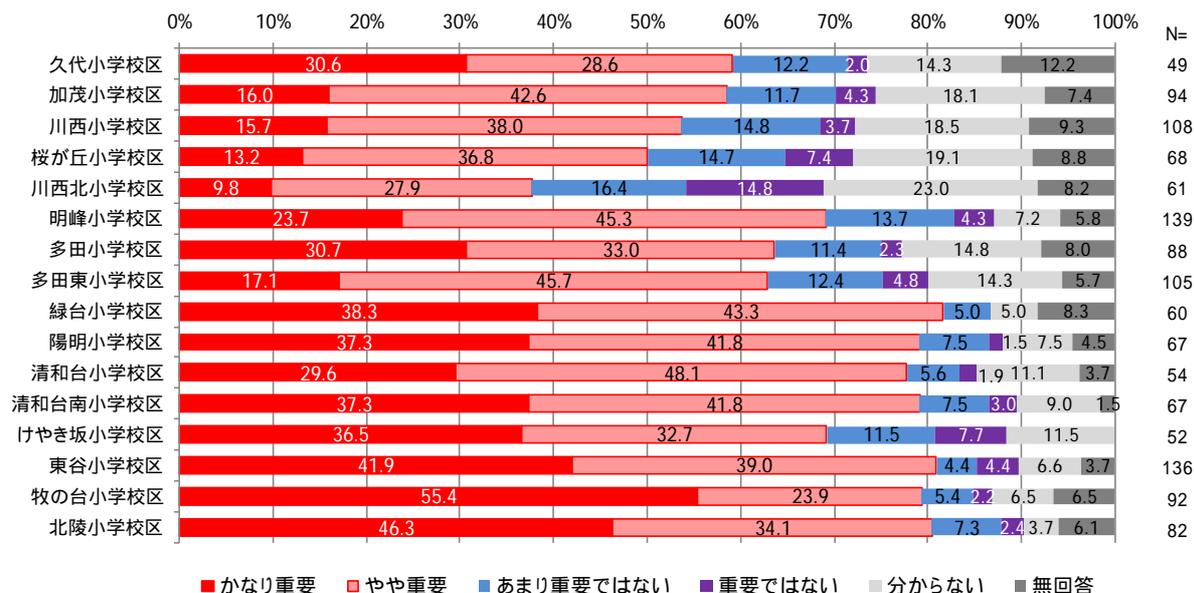


問2 (居住地域別) 今後、各施設の「サービス」はどのくらい重要だと思いますか。

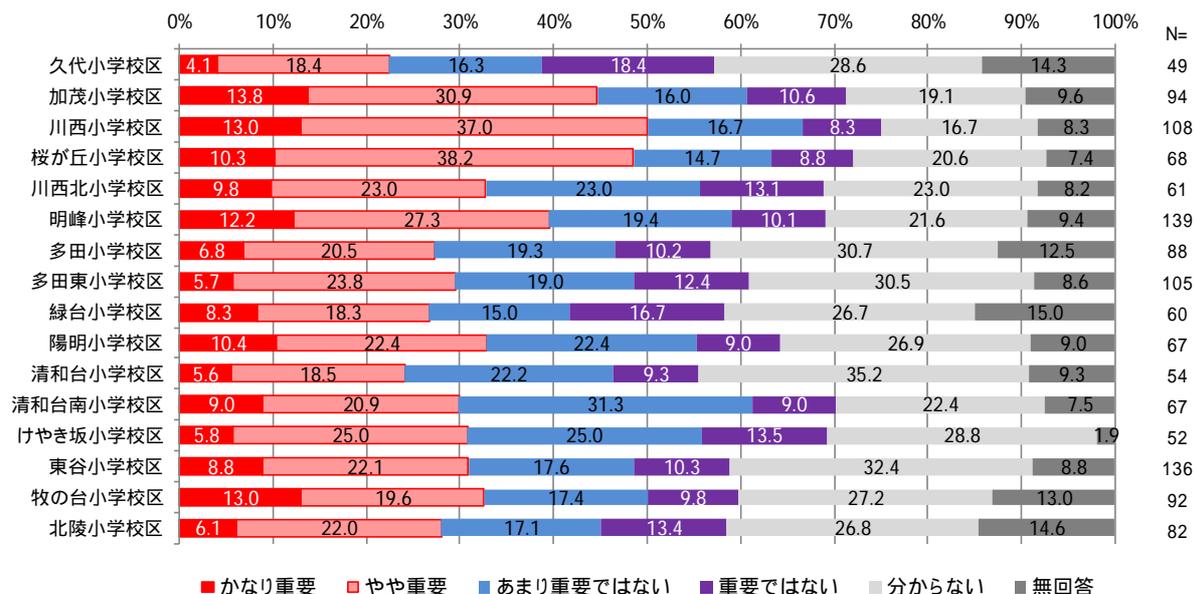
**A 行政系施設 (市役所、行政センター、アステ市民プラザ)**

行政センターについては、市域の中部や北部の地域を中心に重要との意見が多く見られます。  
アステ市民プラザについては、施設周辺の地域において重要との意見が多く見られます。

**2.各地域の行政センター**



**3.アステ市民プラザ**

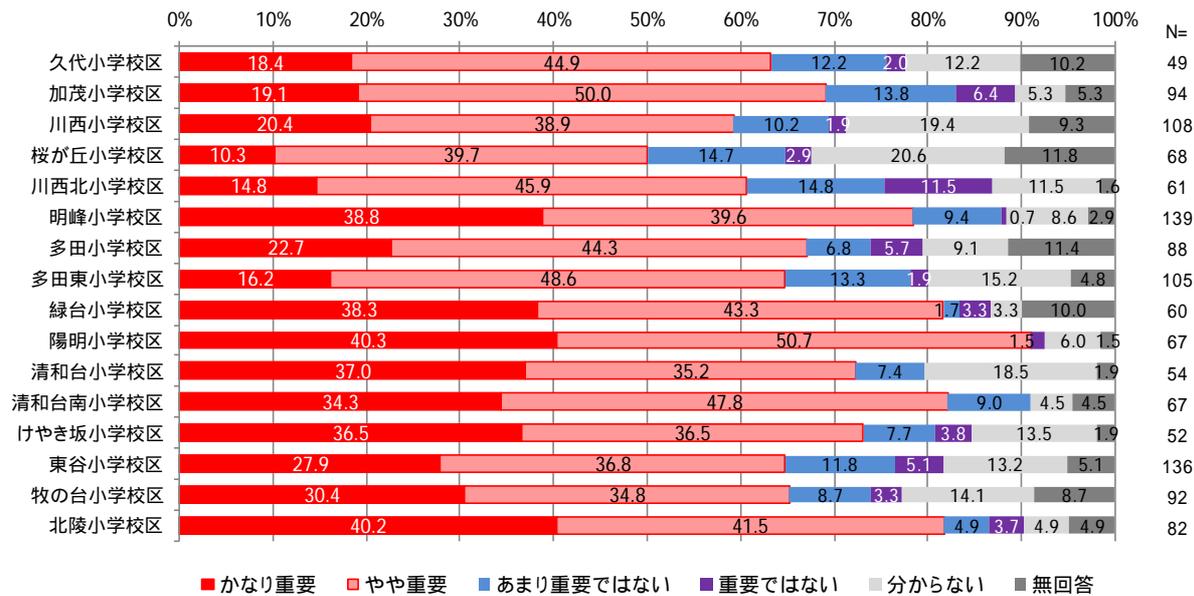


## D 市民文化系施設（公民館、文化会館・みつなかホール、パレットかわにし、コミュニティセンター・共同利用施設）

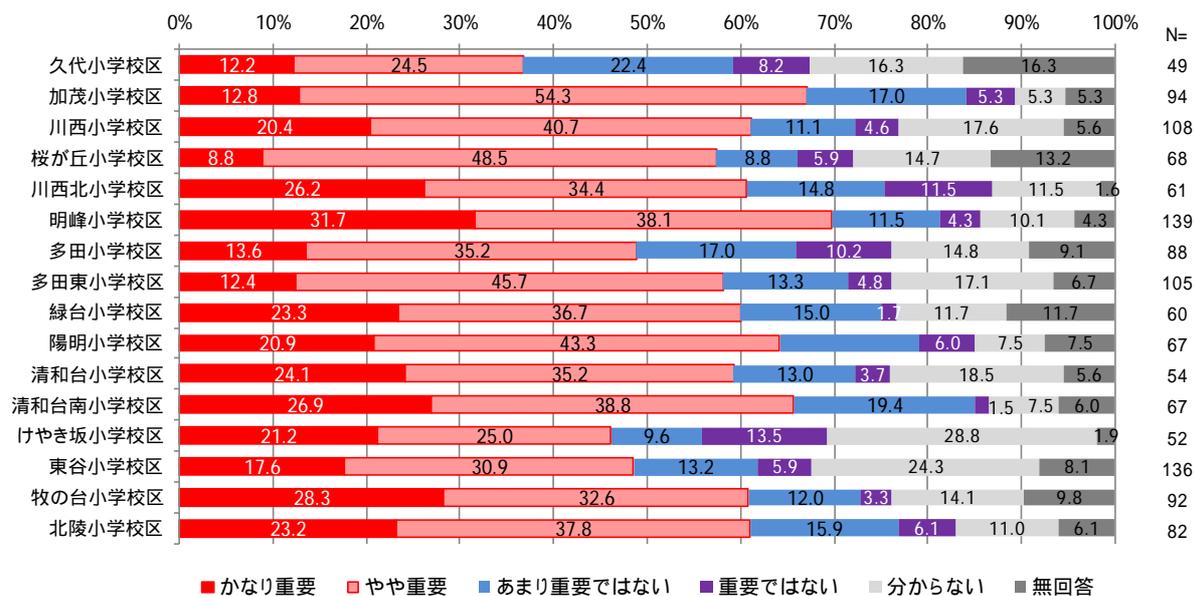
公民館、文化会館・みつなかホール、共同利用施設については、地域による意識の違いはあまり見られない状況となっています。

一方、パレットかわにしやコミュニティセンターについては、当該施設が立地する地域において重要との意見が多く見られます。

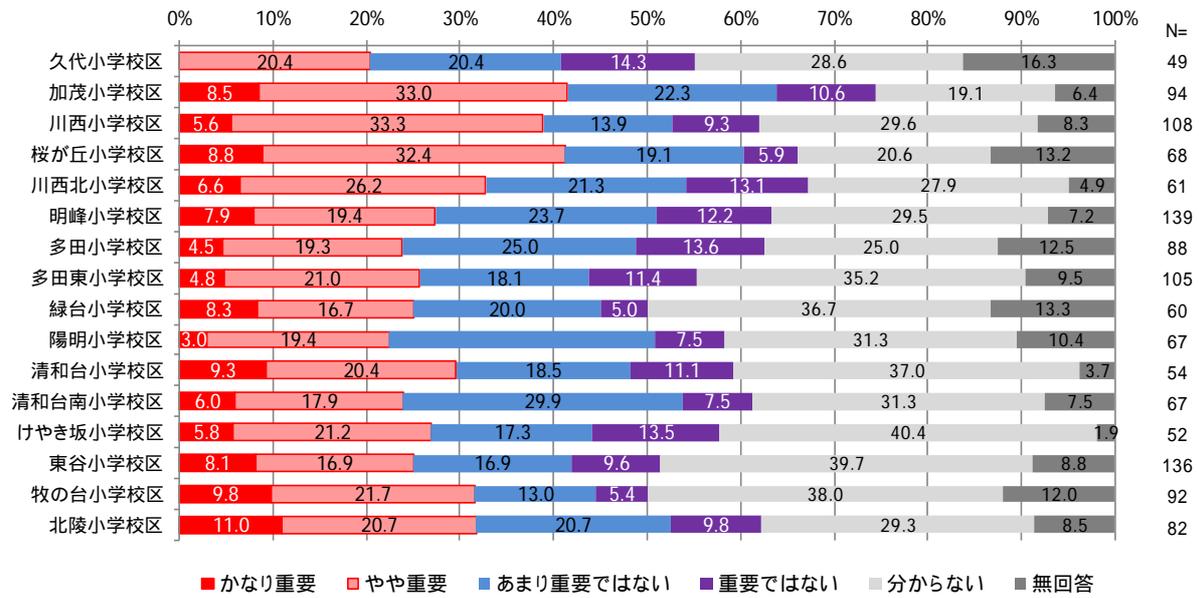
### 10.公民館



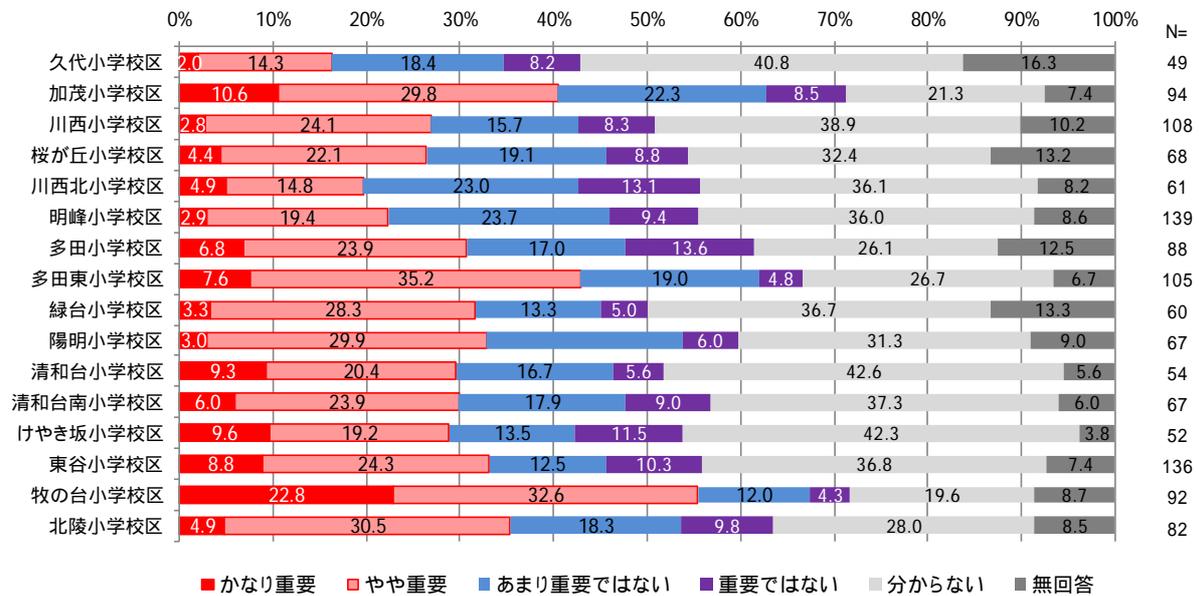
### 11.文化会館・みつなかホール



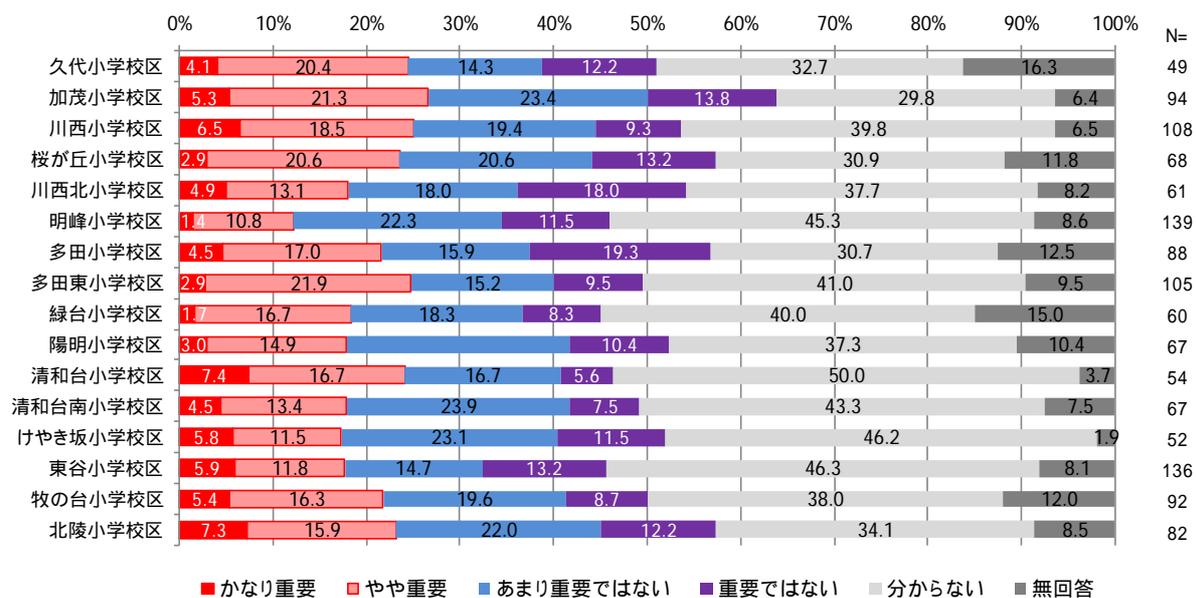
## 12.パレットかわにし



## 13.コミュニティセンター



## 14.共同利用施設

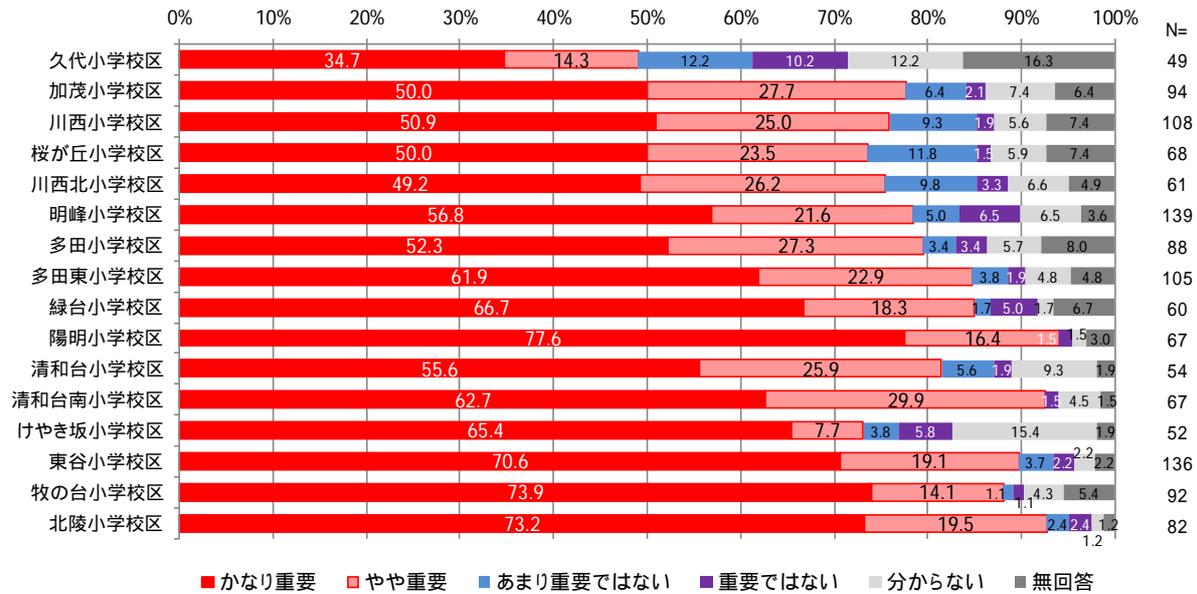


## E 保健・福祉系施設（市立川西病院、総合センター）

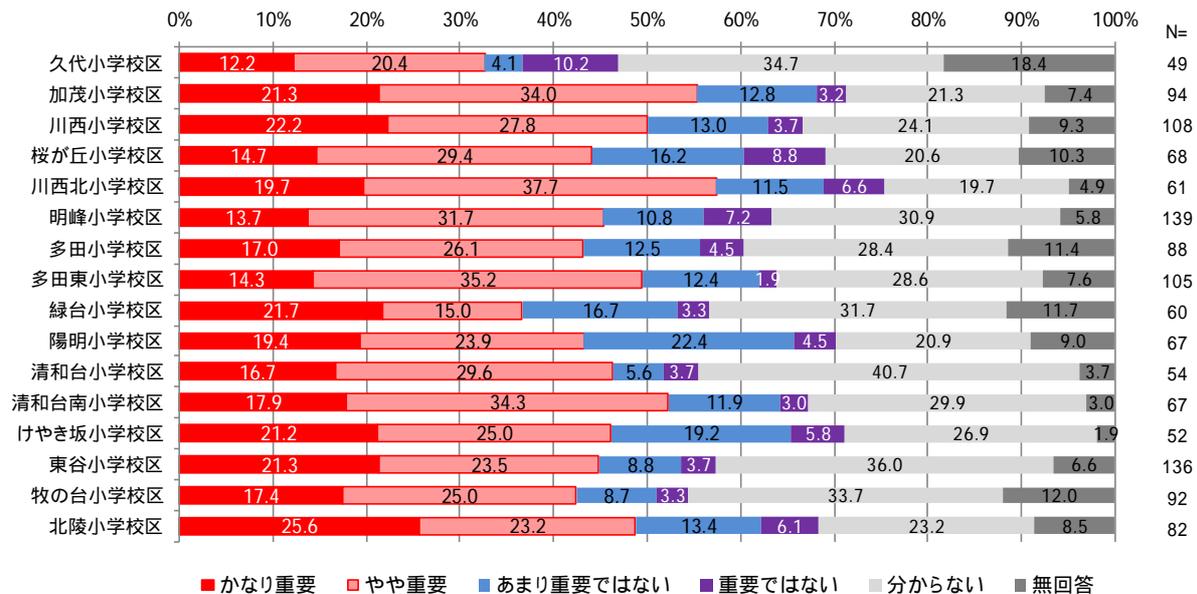
市立川西病院については、施設に近い市域中部から北部にかけて重要との意見がやや多くなっています。

総合センターについては、施設の立地地域に関係なく、市内全域でばらつきがある傾向となっています。

### 16.市立川西病院



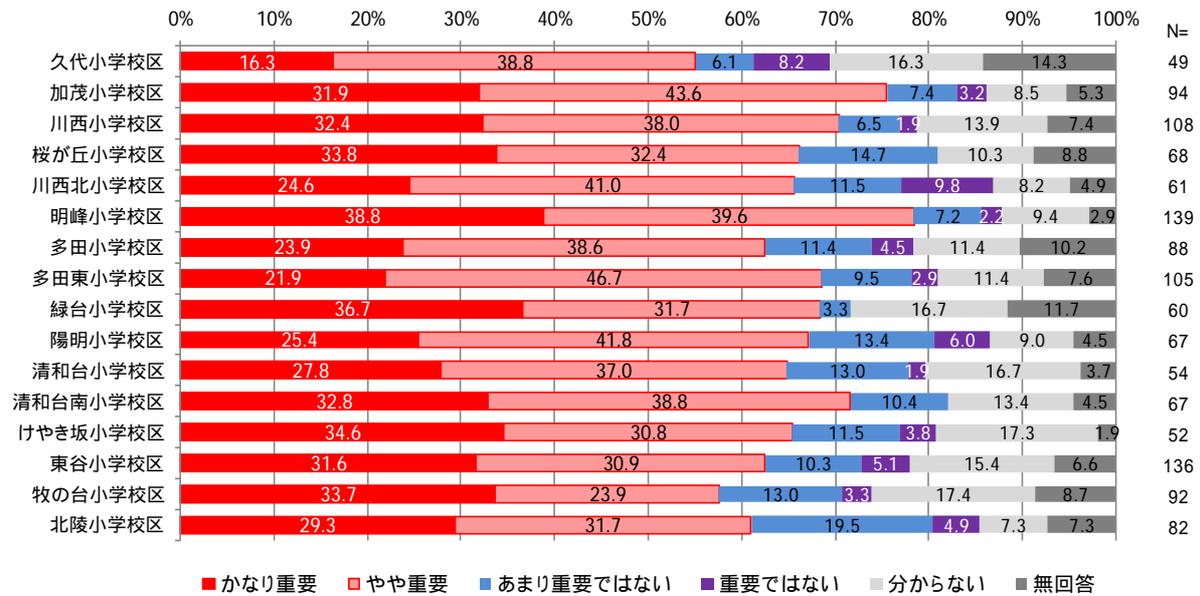
### 18.総合センター



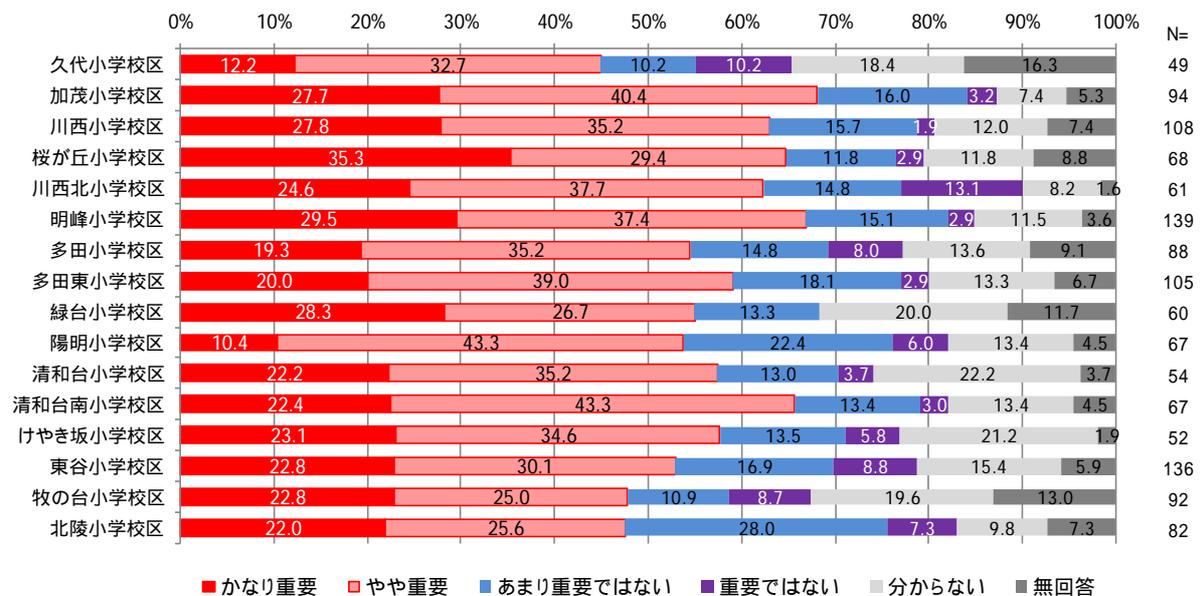
## F スポーツ・レクリエーション系施設（総合体育館・市民体育館、市民温水プール、市民運動場・東久代運動公園・知明湖キャンプ場）

施設の立地する地域によって重要度の傾向に若干の差が見られる程度で、各施設ともに全市で似通った傾向となっています。

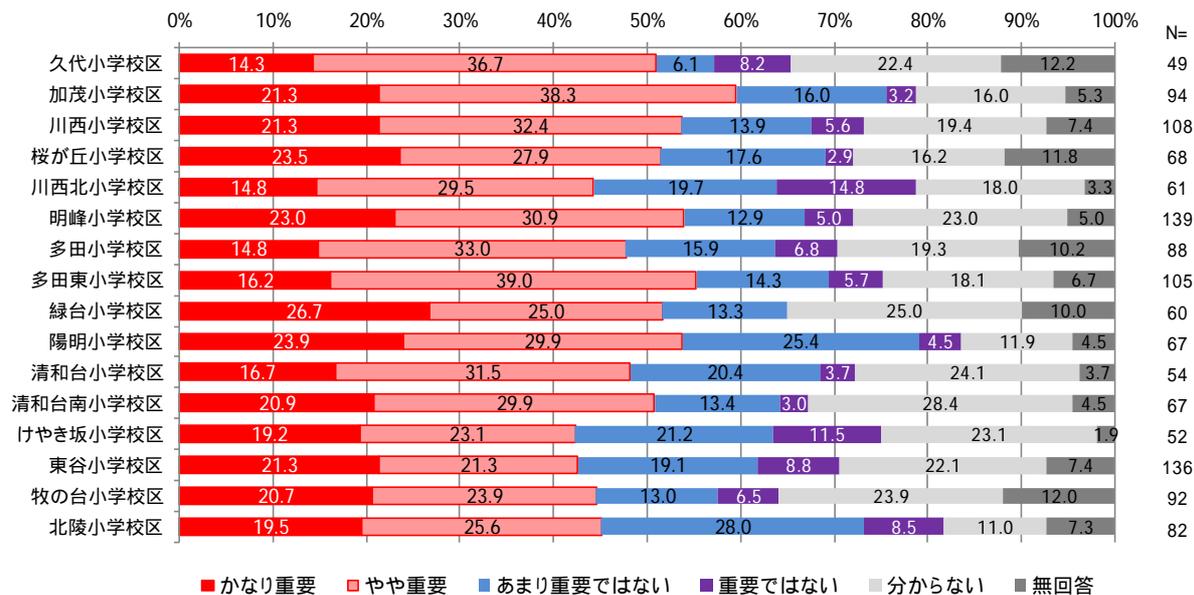
### 19.総合体育館・市民体育館



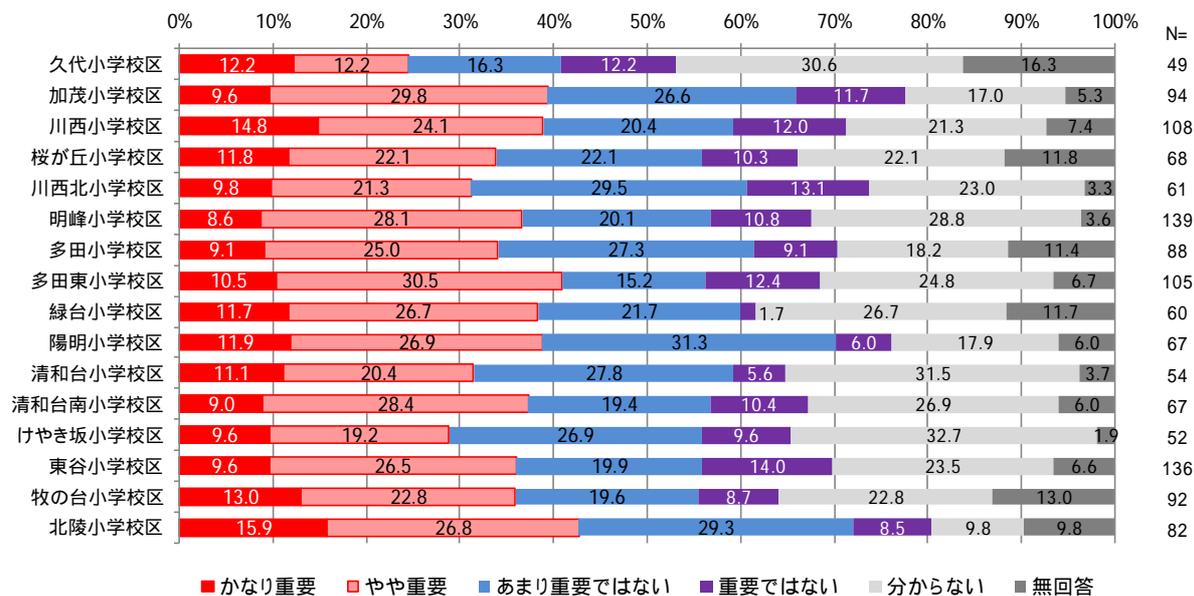
### 20.市民温水プール



## 21.市民運動場・東久代運動公園



## 22.知明湖キャンプ場



## 2-6 施設の満足度と今後の重要度

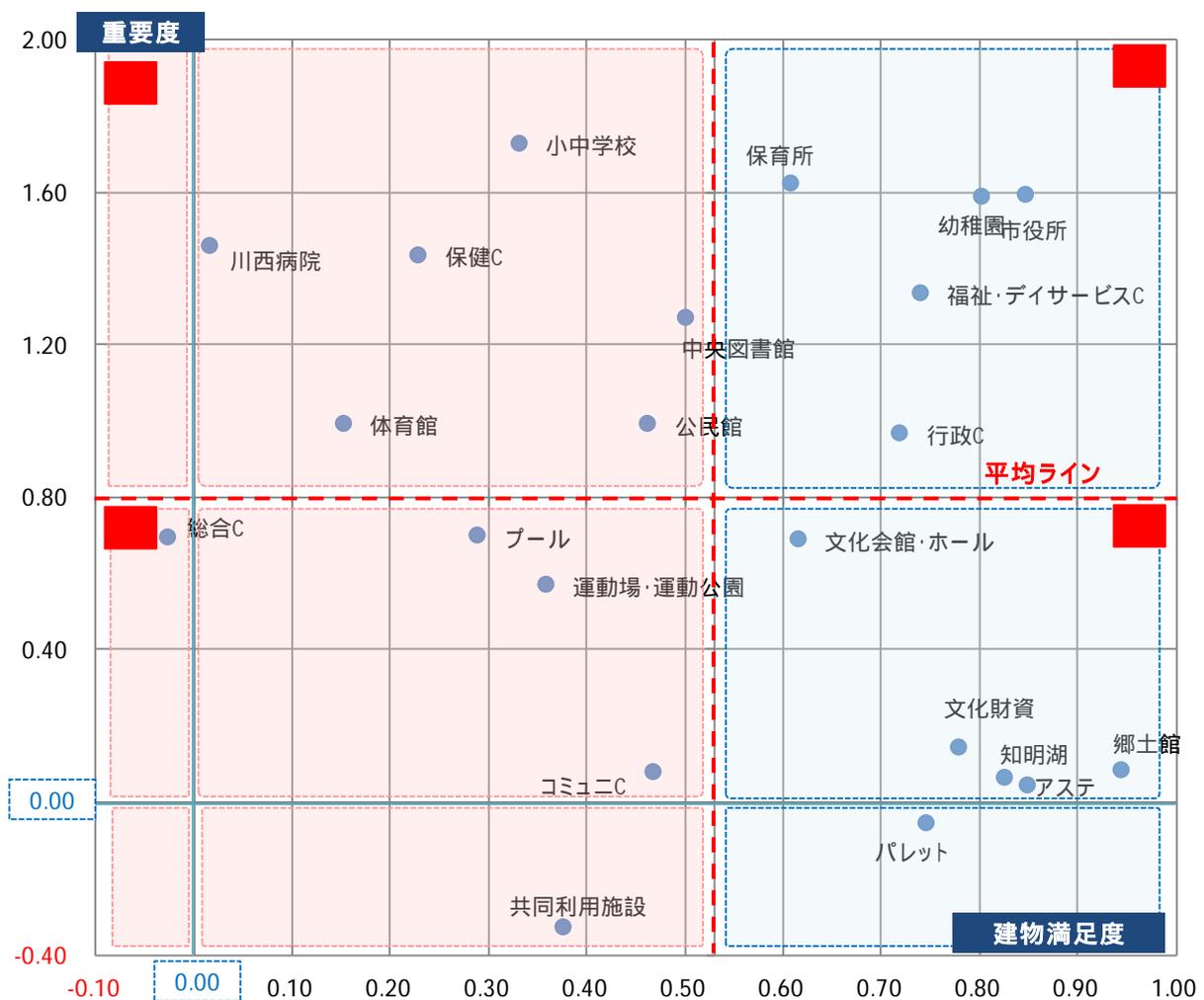
### (1) 建物・設備の満足度と今後の重要度

満足度と重要度がともに平均よりも高い施設( の領域 )は、市役所( 本庁舎 )、市立幼稚園、老人福祉センター・デイサービスセンター、行政センター、市立保育所となっています。

満足度が高く重要度が低い施設( の領域 )は、郷土館、知明湖キャンプ場、アステ市民プラザなどが該当しています。

満足度が低く重要度が高い施設( の領域 )は、小中学校、保健センター、市立川西病院などが該当しています。

満足度、重要度がともに低い施設( の領域 )は、総合センター、共同利用施設などが該当しています。



縦横の軸は満足度と重要度の回答数をもとに、それぞれポイント換算した数値  
満足度は右へ行くほど高く、重要度は上へ行くほど高い

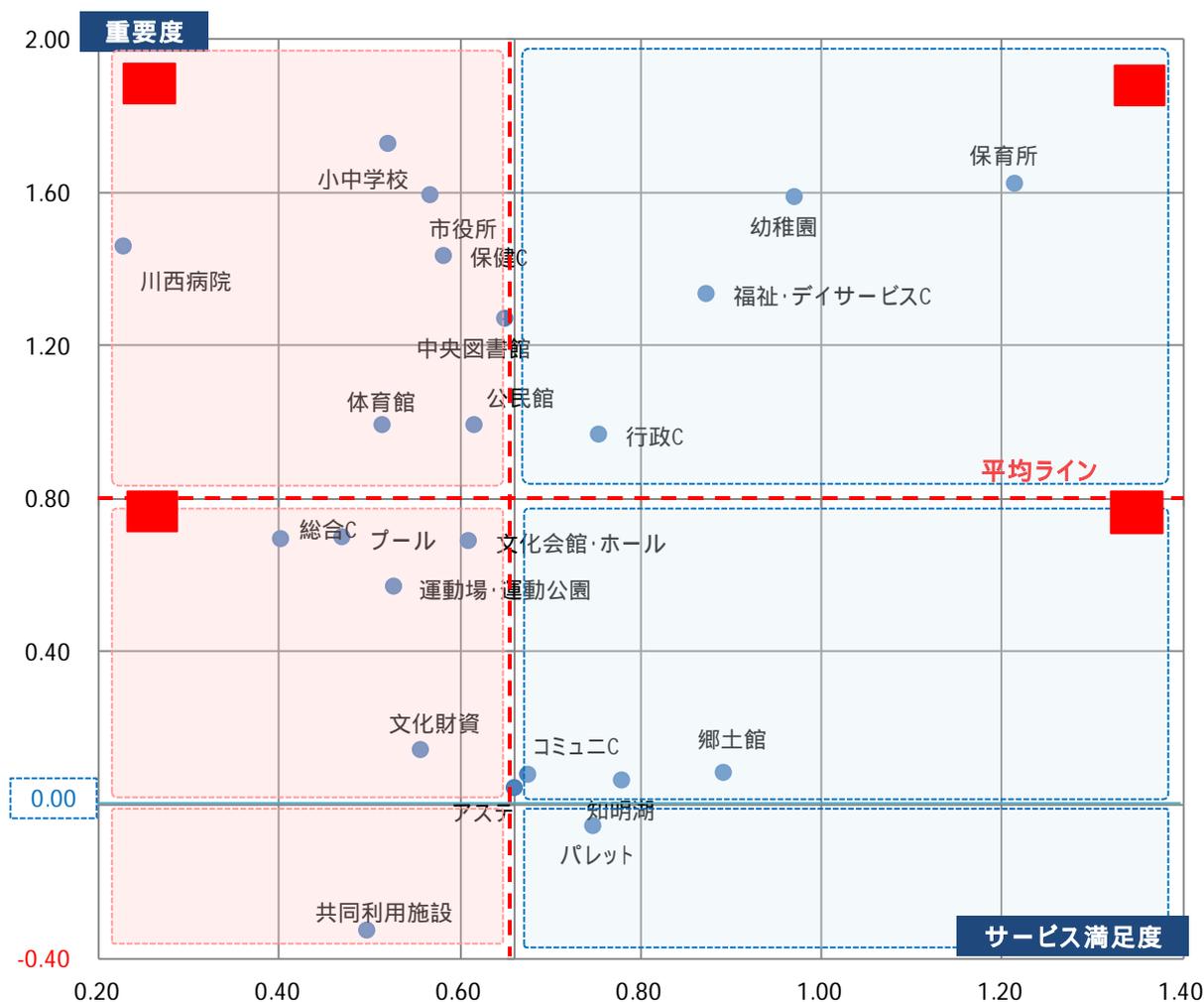
## (2) サービスの満足度と今後の重要度

満足度と重要度がともに平均よりも高い施設（ の領域）は、市立保育所、市立幼稚園、老人福祉センター・デイサービスセンター、行政センターとなっています。

満足度が高く重要度が低い施設（ の領域）は、郷土館、知明湖キャンプ場、パレットかわにしなどが該当しています。

満足度が低く重要度が高い施設（ の領域）は、市役所（本庁舎）、小中学校、市立川西病院などが該当しています。

満足度、重要度がともに低い施設（ の領域）は共同利用施設などが該当しています。



縦横の軸は満足度と重要度の回答数をもとに、それぞれポイント換算した数値

満足度は右へ行くほど高く、重要度は上へ行くほど高い

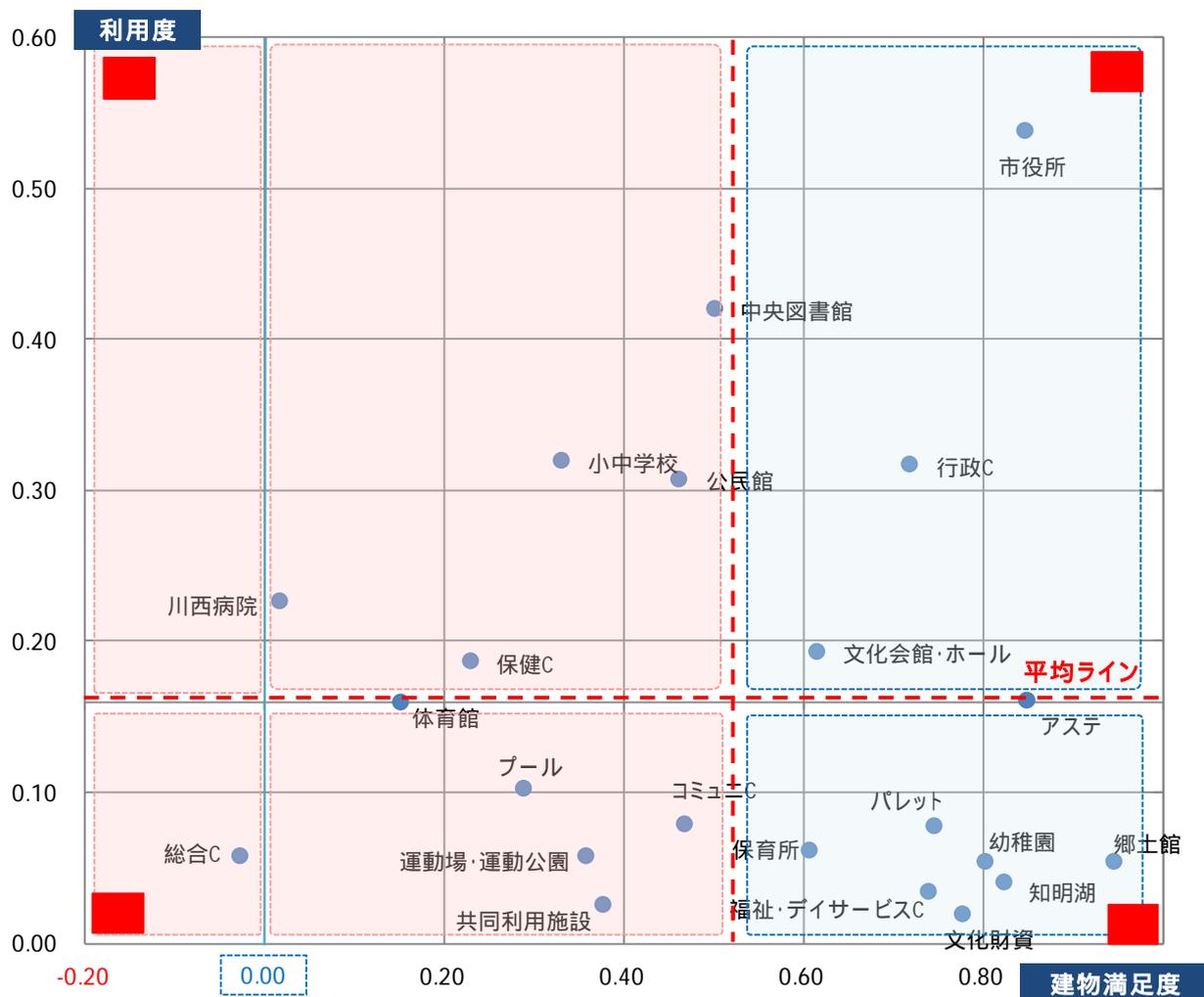
### (3) 施設の利用度と建物・設備の満足度

満足度と利用度がともに平均よりも高い施設（ の領域）は、市役所（本庁舎）、行政センター、文化会館・みつなかホールとなっています。

満足度が高く利用度が低い施設（ の領域）は、郷土館、知明湖キャンプ場、文化財資料館などが該当しています。

満足度が低く利用度が高い施設（ の領域）は、小中学校、市立川西病院などが該当しています。

満足度、利用度がともに低い施設（ の領域）は総合センター、共同利用施設などが該当しています。



縦横の軸は満足度と利用頻度の回答数をもとに、それぞれポイント換算した数値  
満足度は右へ行くほど高く、利用度は上へ行くほど高い

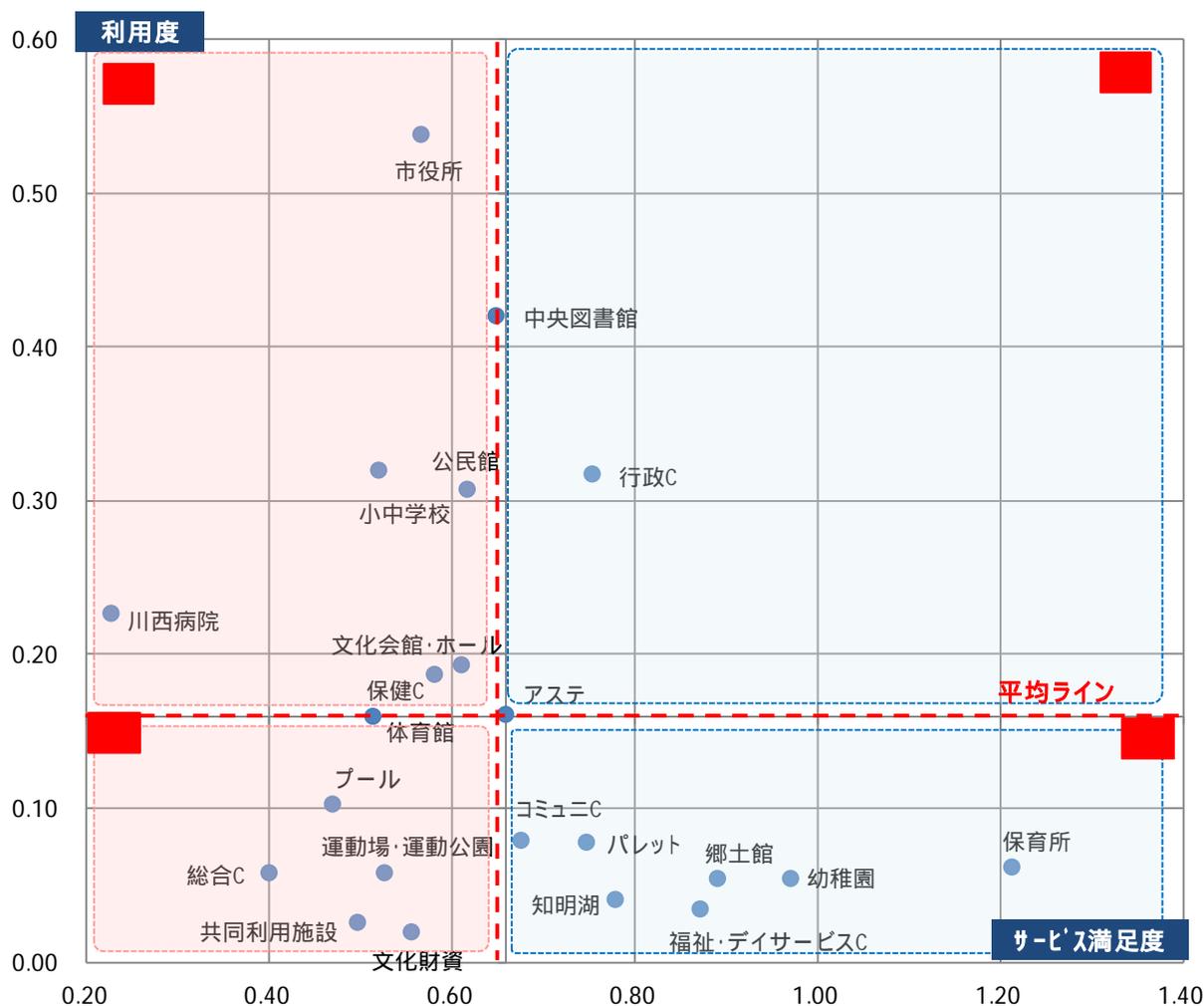
#### (4) 施設の利用度とサービスの満足度

満足度と利用度がともに平均よりも高い施設( の領域 )は、行政センターとなっています。

満足度が高く利用度が低い施設( の領域 )は、市立保育所、市立幼稚園、郷土館などが該当しています。

満足度が低く利用度が高い施設( の領域 )は、市役所(本庁舎)、小中学校、市立川西病院などが該当しています。

満足度、利用度がともに低い施設( の領域 )は総合センター、共同利用施設などが該当しています。



縦横の軸は満足度と利用頻度の回答数をもとに、それぞれポイント換算した数値

満足度は右へ行くほど高く、利用度は上へ行くほど高い

### (5) 建物・設備の満足度とサービスの満足度

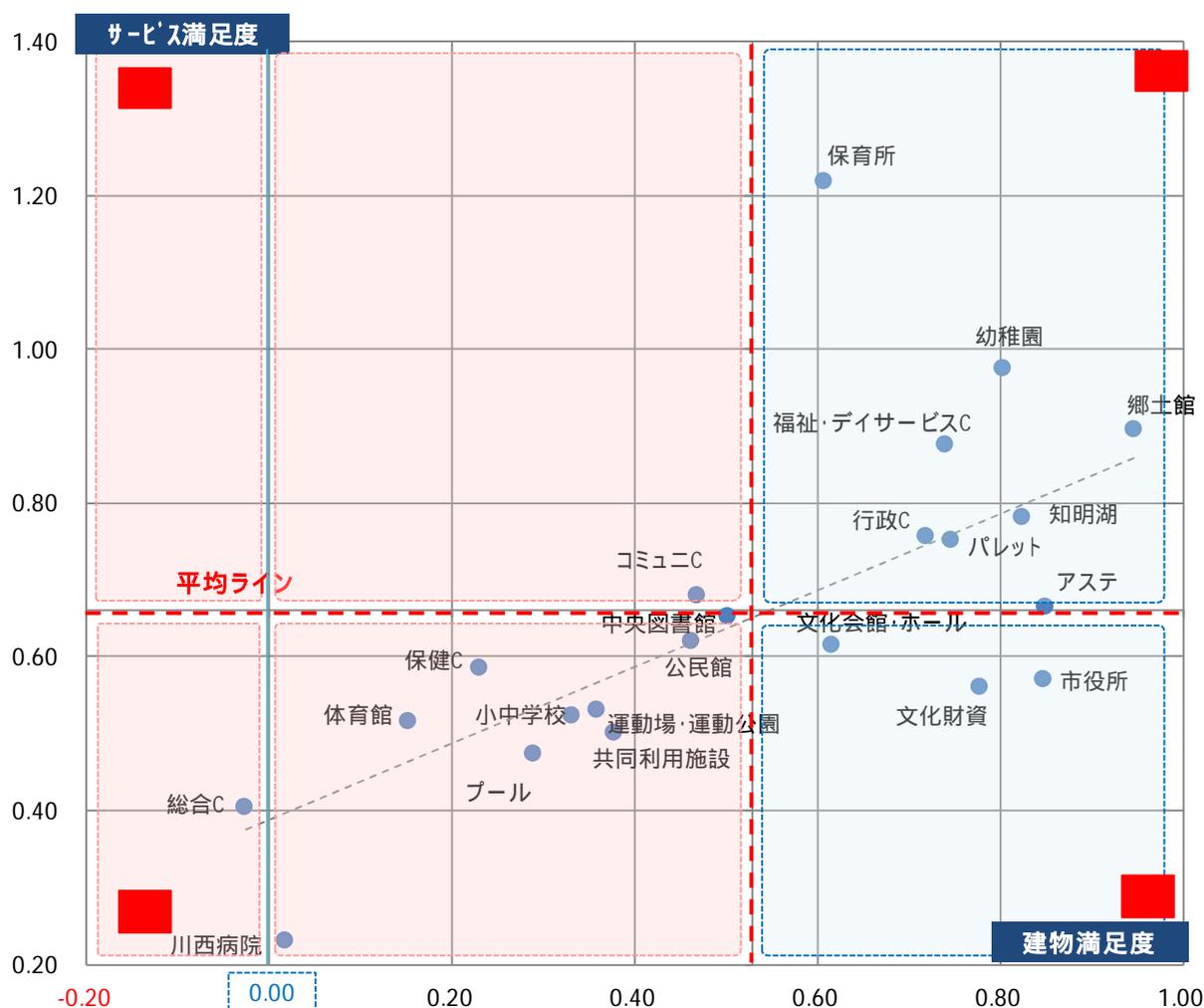
建物・設備、サービスがともに満足度が平均よりも高い施設（ の領域）は、市立保育所、市立幼稚園、郷土館、知明湖キャンプ場、老人福祉センター・デイサービスセンターなどとなっています。

建物・設備の満足度が高くサービス満足度が低い施設（ の領域）は、市役所（本庁舎）、文化財資料館などが該当しています。

建物・設備の満足度が低くサービス満足度が高い施設（ の領域）は、コミュニティセンターが該当しています。

建物・設備、サービスがともに満足度が低い施設（ の領域）は総合センター、市立川西病院などが該当しています。

なお、ほとんどの施設において、建物・設備の満足度とサービスの満足度は比例する傾向となっており、保育所や幼稚園についてはサービス満足度がより高く、市役所や文化財資料館についてはサービス満足度がやや低くなっています。



縦横の軸は満足度の回答数をもとに、それぞれポイント換算した数値

建物・設備満足度は右へ行くほど高く、サービス満足度は上へ行くほど高い

## 2-7 施設の利用度と今後の重要度

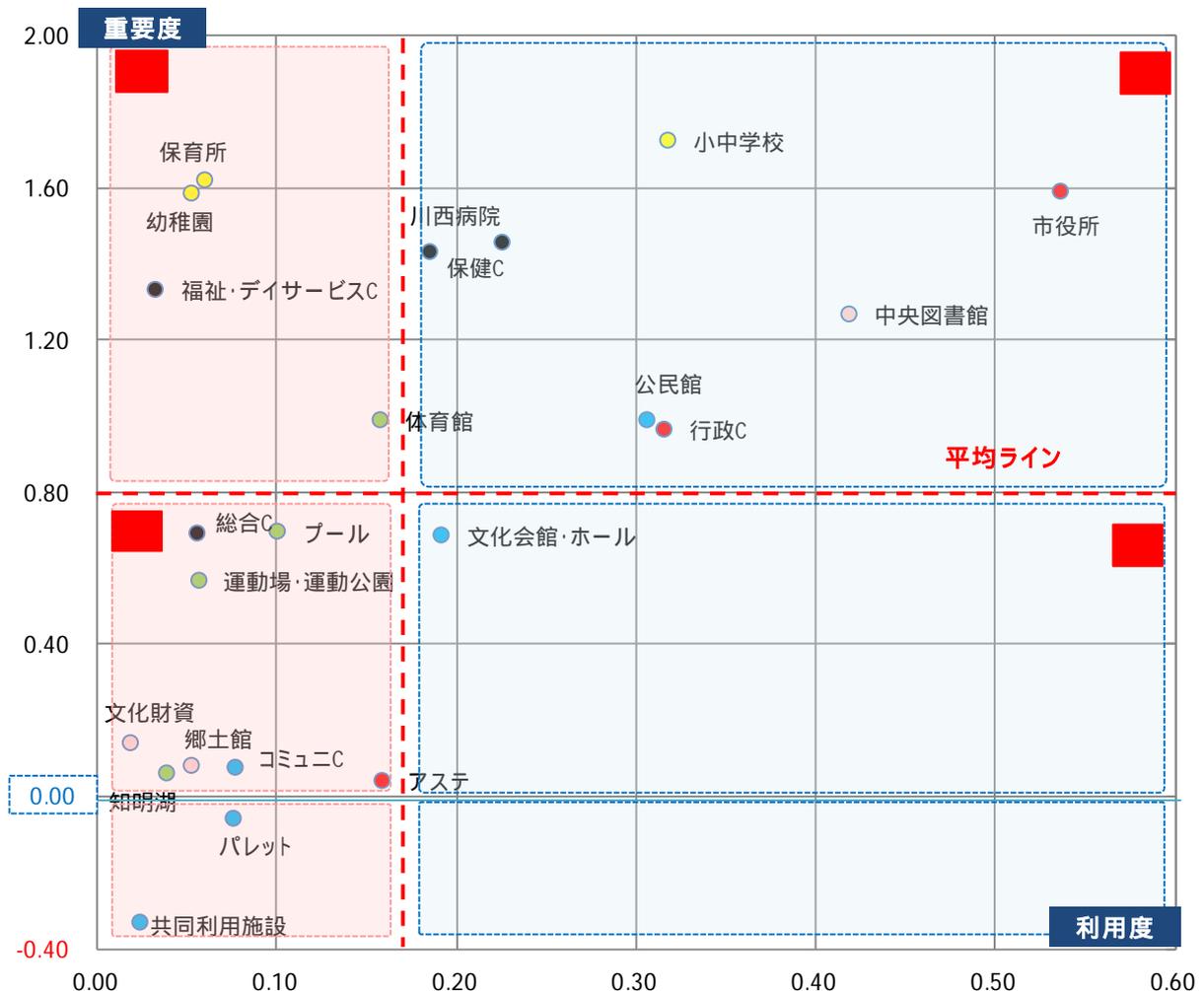
利用度と重要度がともに平均よりも高い施設( の領域)は、市役所(本庁舎)、小・中学校、中央図書館、市立川西病院、保健センター、公民館、行政センターとなっています。

利用度が高く重要度が低い施設( の領域)は、文化会館・みつなかホールが該当しています。

利用度が低く重要度が高い施設( の領域)は、市立保育所、市立幼稚園、老人福祉センター・デイサービスセンターが該当しています。

重要度、満足度がともに低い施設( の領域)は共同利用施設、パレットかわにし、知明湖キャンプ場などが該当しています。

類型ごとに見ると、行政系、子育て・学校教育系、保健・福祉系の施設については、総合センターとアステ川西を除き「 」又は「 」の領域に分布しています。社会教育系施設や市民文化系施設では、中央図書館と公民館が「 」の領域となっています。スポーツ・レクリエーション施設は「 」又は「 」の領域となっています。



行政系施設	子育て・学校教育系施設	社会教育系施設	市民文化系施設	保健・福祉系施設	スポーツ・レクリエーション系施設
-------	-------------	---------	---------	----------	------------------

## 2-8 施設に対する総合的な評価（満足度・重要度から見た総合評価）

満足度と重要度の平均ラインを基準として各施設を評価すると、保育所、市役所、幼稚園などが満足度・重要度がともに高く、共同利用施設、総合センターなどが満足度・重要度がともに低い評価となっています。

パレットかわにしやアステ市民プラザなどの施設は、満足度は高いが重要度が低くなっており、小・中学校や市立川西病院などの施設は、重要度は高いが満足度が低くなっています。

【満足度が平均ライン(1.19)を上回る施設】

満足度は建物・設備面とサービス面の合計

施設類型	施設	満足度(建物・設備面とサービス面の合計)	重要度
子育て・学校教育系	市立保育所	1.83	1.62
行政系	市役所(本庁舎)	1.42	1.59
子育て・学校教育系	市立幼稚園	1.78	1.59
保健・福祉系	老人福祉センター・デイサービスセンター	1.62	1.33
行政系	各地域の行政センター	1.48	0.96
市民文化系	文化会館・みつなかホール	1.23	0.68
社会教育系	文化財資料館	1.34	0.14
社会教育系	郷土館(旧平安住宅)	1.84	0.08
スポーツ・レクリエーション系	知明湖キャンプ場	1.61	0.06
行政系	アステ市民プラザ	1.51	0.04
市民文化系	パレットかわにし	1.50	-0.06

満足度、重要度共に平均より高い  
(現状維持)

重要度の平均(0.80)

満足度は高いが、重要度が平均より低い  
(施設利用の向上、PR等が必要)

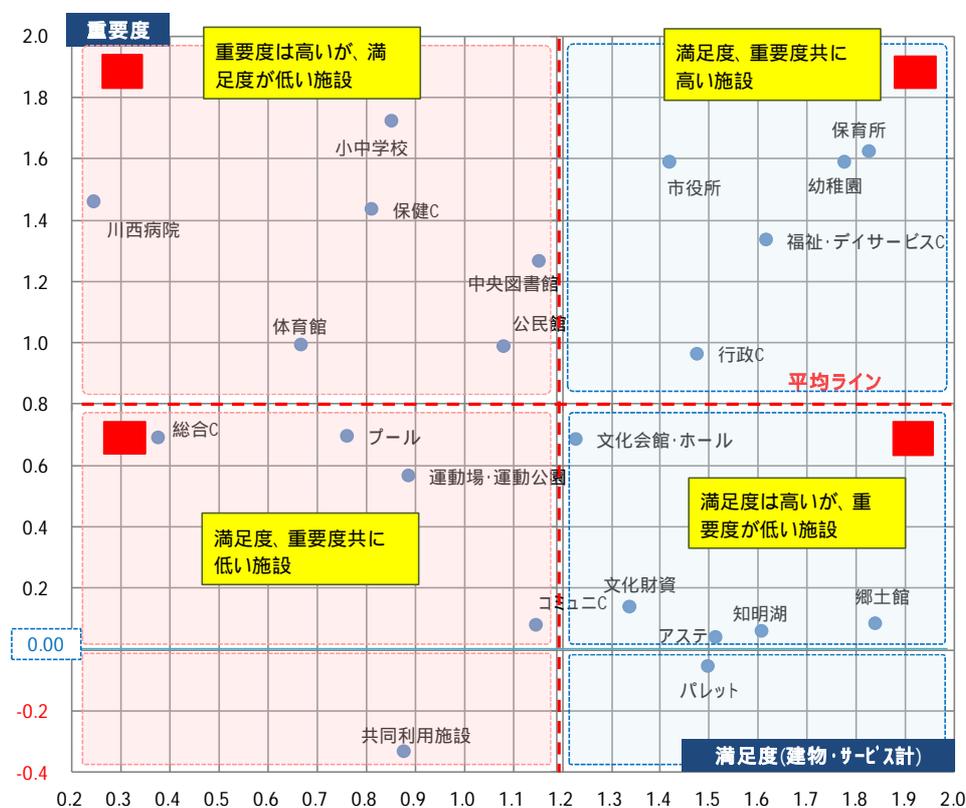
【満足度が平均ライン(1.19)を下回る施設】

施設類型	施設	満足度(建物・設備面とサービス面の合計)	重要度
子育て・学校教育系	小・中学校	0.86	1.72
保健・福祉系	市立川西病院	0.25	1.46
保健・福祉系	保健センター	0.81	1.43
社会教育系	中央図書館	1.15	1.27
市民文化系	公民館	1.08	0.99
スポーツ・レクリエーション系	総合体育館・市民体育館	0.67	0.99
保健・福祉系	総合センター	0.38	0.69
スポーツ・レクリエーション系	市民温水プール	0.76	0.69
スポーツ・レクリエーション系	市民運動場・東久代運動公園	0.89	0.56
市民文化系	コミュニティセンター	1.15	0.08
市民文化系	共同利用施設	0.88	-0.33

重要度は高いが、満足度が平均より低い  
(施設のハード面、サービス面の改善・充実が必要)

重要度の平均(0.80)

満足度、重要度共に平均より低い  
(施設のあり方について検討が必要)



## 2-9 自由意見

問3 更新費用の負担を減らす工夫として賛成できる方策(選択肢以外のその他意見)

### A 行政系施設(市役所、行政センター、アステ市民プラザ)

- ・支所の充実(本庁に行けない方の手段を充実させる)。
- ・日生ニュータウン内で行政が分かれているのはおかしい。共同利用すればよいことが多い。
- ・アステ市民プラザは不必要に感じる。市役所内に移してよいと思う。
- ・パソコンによる手続きは内容による。年々苦手になるので。
- ・コンビニなど、民間企業に場所を借りる(委託する)。

### B 子育て・学校教育系施設(市立保育所、市立幼稚園、小・中学校)

- ・空き教室があるなら少人数制の授業を。
- ・建替えに市民寄付を募集。
- ・人口減少で保育所等を減らすのは逆効果になる。
- ・小・中・高は必要だが、保育園・幼稚園は義務教育でないので民間で十分。
- ・学校トイレの優先的改装、照明灯も明るく(我慢していかない)。
- ・けやき坂入口にバス停をつくり中学・高校などの通学者の便を図る、乗換に不便。
- ・高齢者及び地域住民が利用できる施設と重複できるとよいのでは。
- ・保育所は減らしてはいけない。
- ・学校を介護ホームに転用する。
- ・保育所と幼稚園は一体化、こども園を増やす。
- ・小学校は少人数制でクラスを増やせるよう統廃合してほしい。
- ・保育所と幼稚園の統合。
- ・保育所・幼稚園は市立は必要ないのではないか。低所得者には助成対応でどうか。
- ・廃園となっている幼稚園などは高齢者用の特養など年金で入れるような施設に転用する。
- ・けやき坂には中学校がない。中学校ができるということで大阪から引っ越してきたのが未だに中学校が建っていない。
- ・建替え後の利用ニーズを考えて。費用のみにとらわれた建替えはしないでほしい。いくらコストが低くても利用できない場所やニーズに応えていないなら意味はないと思う。そもそも子どもを育てる環境にコストダウンを求めることがおかしい。
- ・使わない建物をとりこわし、別の施設(民間)に売る。
- ・学校にエアコン設備が必要。勉学に集中するためにも。
- ・遊休化したものを転売する。
- ・統廃合は子どもの数が少なくなりすぎて通学が不安になったら考えてもよいかもしれない。将来の日本・兵庫・川西を支えてくれるのは子どもです。必要なものは必要です。必要なものを削る発想は持つべきではない。民営化は絶対反対。
- ・統廃合は通園通学の安全性に反するので十分注意すること。
- ・保育所は足りてない所や、条件によって入れない家庭もあると思うので、追加で建てる場合や今ある施設を活用して使用する場合、条件が1ランク下の保育所を作ればよい。

## C 社会教育系施設（文化財資料館、中央図書館、郷土館）

- ・ 集客力のあるイベント開催が重要。施設は必要。
- ・ 公民館併設の図書室を活用すべき。
- ・ 郷土館の奥の建物を有効利用すべき。
- ・ 小・中・高の図書室を市民が利用可能として公民館併設の図書室は閉鎖する。
- ・ IT 活用で図書の閲覧や文化財など PC でできるようになれば、物理的に移動しにくい人にも利用の機会が増え、建物の管理費用も減らすことができる。
- ・ 中央図書館は自家用車利用者の負担が大きすぎ。
- ・ 中央図書館を充実させ、他は運営しない。
- ・ 土日祝に利用できるようにすべき。平日は仕事があるという認識が必要。休館日を平日にすべき。
- ・ 文化財資料館と郷土館を一つにまとめる。
- ・ 中央図書館を今より使いやすく広くしてほしい。別の場所でも可、高齢化社会の中でや将来の子どもたちにとってどの施設より重要な施設になる。
- ・ 文化財資料館や郷土館は図書館に資料を保管しておけばよい。
- ・ 中央図書館が遠く、猪名川町のものを使わせてもらっている。
- ・ 利用時間を長くしてほしい。
- ・ 図書館は充実させるべき。市民の学力アップ等のメリット大。地形上中央図書館が遠い人が多いので各地域の図書スペースももっと充実させるべき。本の力は大切に、子どもたちの学習の場としてもとても大切。
- ・ 中央図書館の充実、各地域の公民館にある図書室の充実（本がとても古い）。
- ・ 中央図書館に集める。
- ・ 民間に委託して利用者数を増やすべき。
- ・ 電子書籍の活用等。
- ・ 中央図書館と公民館で本の貸し借りができるので、中央が充実してもよいと思う。文化財資料館・郷土館は行ったことがないのでわからない。
- ・ 文化財資料館、郷土館は市の自己満足でしかない、たまに展示会で充分。
- ・ 中央図書館は駐車場が高く使えない、電車も高い、猪名川図書館を利用しているが不便がある。
- ・ 市にアイデアがないのであれば、佐賀県の武雄図書館のように TSUTAYA など民間企業に業務委託し、より魅力ある施設運営に努力してほしい。
- ・ 文化財資料館は図書館の中に入れてらよい。図書館の座席をもっと増やしてほしい。清潔感があるといいと思う。
- ・ ネット予約やコンビニ・郵送による受け取り・返却など、窓口人手の削減。
- ・ 文化財資料館や郷土館は「3 .」がよい。図書館については中央図書館で図書を一括管理し、公民館でも貸出手続きができるようにする。地域の公民館図書室は不要。
- ・ 学校の図書室の利用は、子どもの安全と両立するか？他市のように各図書館の本を共同利用でき、どこでも借りられるシステムを導入すればよい。
- ・ 図書館に自習スペースを増やしてほしい。
- ・ 図書館は分散により散漫となるより、中央図書館の充実が重要。学校の図書室と一般の図書館は違う性質と考える。

- ・文化施設は少々コストがかかっても存続させるべき。
- ・自習できる環境を整えてほしい。
- ・中央図書館は交通面で不便、地域密着型の参加しやすい方向で願いたい。
- ・中央図書館の駐車場の関係を何とかすること。猪名川町図書館は使いやすい。

#### D 市民文化系施設（公民館、文化会館・みつなかホール、パレットかわにし、コミュニティセンター・共同利用施設）

- ・地域団体等は馴れ合いになるので民営化にするべき。
- ・職員が多すぎる（雑誌や本を読んでいる人が多い）。廃止サービスはコンビニに任せる。
- ・みつなかホールは利用料金が安い。パレットかわにしは利用者に制限があったり使いにくい。もっと個人が気軽に利用できるように工夫して少しでも建替え費用を捻出する。
- ・みつなかホールは今のまま残してほしい。
- ・成人式など全員が入れない文化会館は意味なし。
- ・学校の体育館を利用する。遠方の人でも利用できるようにネットで動画を配信する。
- ・市民参加が期待できるイベントを開催する。教養講座を開き利用者を増やす。
- ・文化施設を減らすことは川西市の知的向上が望めないことにつながる。
- ・学校の空き教室利用は子どもの安全第1で。広報の充実など利用を高める工夫をすることで開ける道がある気がする。
- ・受益者負担が原則。
- ・利用料金の負担を増やしてでもとあるが、あまり利用者がいない施設ですと意味がない。必要のない施設は廃止すべき。
- ・金銭的負担は絶対反対。

#### E 保健・福祉系施設（保健センター、市立川西病院、老人福祉センター・デイサービスセンター、総合センター）

- ・市立川西病院への交通が不便。能勢口から直行バスなど必要。
- ・近隣市町村に比べ総合病院が少なく市立川西病院が利用できる場所がないのは大問題。
- ・老人福祉施設に多くの費用を支出すべきでない。老人の自助努力を促す方法を探るべき。
- ・市立川西病院を交通の便のよい中央町へ移転し、医師の増員を！
- ・市立病院は川西能勢口駅近くに移転すればよい。
- ・保健センターと市立病院は両方が必要か？
- ・市立病院はもっと交通の便のよい場所に移すべきだ。今の場所はドクターも来そうにない。
- ・市民なのに遠くて通えない市民病院の必要性を見直すべき。
- ・川西市民でありながら川西市民病院へは行ったことがない。不便すぎる。
- ・川西市民病院は遠く、家族などは入院するならベリタスや協立病院を希望する。
- ・川西病院の立地建物が現代の他の病院に比べて古く利用しにくい。将来的に建替えは検討しているのか？
- ・川西病院は家から遠いので利用しようとは思わない。建て替え場所を考えてほしい。
- ・市立川西病院は地域の人達はほとんど利用していないと思う。利便性を考えてほしい。
- ・市立病院の人員増加と交通の便の充実を望む。

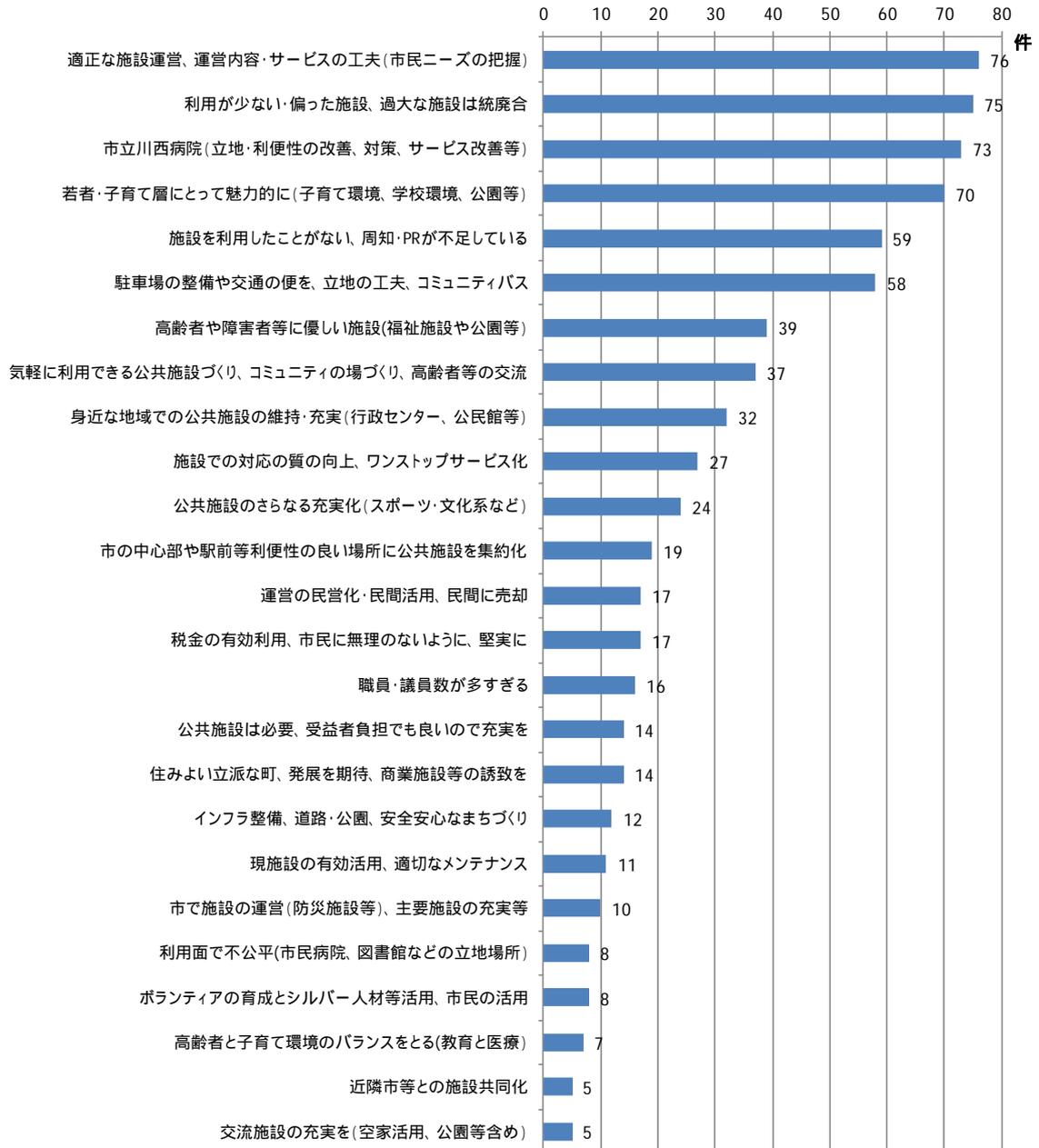
- ・必要なものは必要。市民の健康にとって大事なものは大事。利用が高まる工夫をすべき。
- ・赤字が増大している施設については対策をしてほしい。
- ・高齢者がこれからも増えていくので保健・福祉系施設は需要に応じて増やすべき。
- ・民間も市のサービスも安かろう悪かろうになる可能性があるので廃止統合ばかりでなく代替案がほしい。
- ・市民病院は立地も利用時間も悪く（土曜日休診）使えない。

**F スポーツ・レクリエーション系施設（総合体育館・市民体育館、市民温水プール、市民運動場・東久代運動公園・知明湖キャンプ場）**

- ・ 広報で利用客を増やす。
- ・ イベントを行うなど認知力大で利用者を増やす。
- ・ 利用料金が安くなるとよい。市民は無料でもよい。
- ・ 災害時に活用できる状態に整備。
- ・ 民間とサービス内容が重複する施設は減らす必要があるが、助成等は一切不要。
- ・ 猪名川の河川敷を公園に整備してほしい。
- ・ けやき坂の緑地を防災倉庫に、サッカー場の駐車場の開放を。
- ・ 安全性や健康面でのエアコン設置の必要性があるにもかかわらず、長年放置されている。夏場は非常に危険である。
- ・ プールは衛生面でよくないと感じている。他の地方公共団体と施設共有などでもっと気持ちのよい環境があれば利用者も増える。
- ・ 子どもが小学校の頃、総合体育館市民体育館を借りバレーボールの練習をしていたが利用料金がもう少し安ければよかった。しかし市内に体育館が2つあり助かった。
- ・ 各地域の公園の施設を増やし高齢者・若者・小さい子ども達など、皆が利用しやすい環境にすべき。そうすれば最小限の施設管理で済むので初期投資はかさむがランニングコストを考えるとよいと思われる。
- ・ スポーツジムは民間に多くある。
- ・ 上記施設は不要。それより川沿いなどにもっと遊歩道を設け、多くの人が自由にジョギングなどできるようにする。
- ・ プールの利用時間を1時間帯として利用しやすくする。市民が利用できるトラック（400m）がないので新設を希望する。
- ・ 施設の状況などをネット等でもっと公開し、幅広く使ってもらえるように公開する。
- ・ 総合体育館のアリーナを板の床にしてほしい。
- ・ 学校施設で共有できるものは開放して統合する。
- ・ 現在の施設では足りないと思う。運営は民間に任せてもよいのでグラウンドは増やしてほしい。
- ・ 市民運動場や東久代運動公園は利用したくても方法が分かりにくい。もっと広報などで市民に知らせてほしい。
- ・ ネーミングライツ等で広く資金協力してもらおう。
- ・ 若者を増やすためにもっと広報・イベントを。
- ・ クーラーをつける。

## 自由意見記入 今後の公共施設のあり方について(意見の分類)

(意見記入者数：576人)



### 第3章 資料編（調査票）

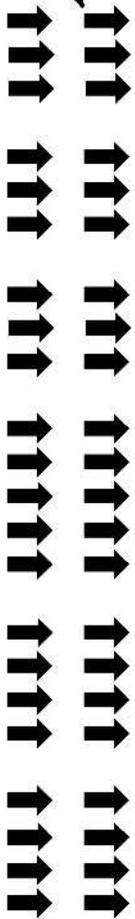
#### I 公共施設の利用状況などについてお聞きします。

問1 この2～3年間に、川西市の公共施設をどのくらい利用しましたか。

以下の1から22までの施設すべてについて、あてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

	よく利用 (月1回以上)	時々利用 (2・3か月に1回)	まれに利用 (年に数回)	利用していない
<b>【記入例】 9 中央図書館</b>	1	②	3	4
<b>A 行政系施設</b>				
1 市役所(本庁舎)	1	2	3	4
2 各地域の行政センター(公民館に併設された支所)	1	2	3	4
3 アステ市民プラザ	1	2	3	4
<b>B 子育て・学校教育系施設</b>				
4 市立保育所 ※お子さんが通われている方は「1」に○	1	2	3	4
5 市立幼稚園 ※お子さんが通われている方は「1」に○	1	2	3	4
6 小・中学校 ※お子さんが通われている方は「1」に○	1	2	3	4
<b>C 社会教育系施設</b>				
7 文化財資料館	1	2	3	4
8 中央図書館	1	2	3	4
9 郷土館(旧平安住宅)	1	2	3	4
<b>D 市民文化系施設</b>				
10 公民館	1	2	3	4
11 文化会館・みつなかホール	1	2	3	4
12 パレットかわにし	1	2	3	4
13 コミュニティセンター(満願寺・牧の台・加茂・多田東 他)	1	2	3	4
14 共同利用施設(空港周辺地域にある集会施設)	1	2	3	4
<b>E 保健・福祉系施設</b>				
15 保健センター	1	2	3	4
16 市立川西病院	1	2	3	4
17 老人福祉センター・デイサービスセンター	1	2	3	4
18 総合センター	1	2	3	4
<b>F スポーツ・レクリエーション系施設</b>				
19 総合体育館・市民体育館	1	2	3	4
20 市民温水プール	1	2	3	4
21 市民運動場・東久代運動公園	1	2	3	4
22 知明湖キャンプ場	1	2	3	4

1から3いずれかに○をした施設については、次のページもお答えください。



問1-1 利用した施設についてどのくらい満足されていますか。

問1で、「よく利用」「時々利用」「まれに利用」のいずれかに○をした施設すべてについて、「建物・設備」、「サービス」の2つの面から見た、あなたの満足度をご回答ください。

【参考】満足度をご回答いただく上での考え方

(1) 建物・設備

- ⇒建物の性能は十分か（劣化・破損の有無、使い勝手など）
- ⇒快適に過ごせるか（館内の内装・空調・照明など）

(2) サービス

- ⇒利用条件に満足できるか（開館時間、利用料金など）
- ⇒利用できるサービスは十分か（サービスの幅や質、市民向けプログラムや蔵書等の充実度など）

※(1)(2)の各欄について、あてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

	(1) 建物・設備				(2) サービス			
	とても満足	やや満足	やや不満	不満	とても満足	やや満足	やや不満	不満
【記入例】 8 中央図書館	1	②	3	4	1	2	③	4
<b>A 行政系施設</b>								
1 市役所(本庁舎)	1	2	3	4	1	2	3	4
2 各地域の行政センター(公民館に併設された支所)	1	2	3	4	1	2	3	4
3 アステ市民プラザ	1	2	3	4	1	2	3	4
<b>B 子育て・学校教育系施設</b>								
4 市立保育所	1	2	3	4	1	2	3	4
5 市立幼稚園	1	2	3	4	1	2	3	4
6 小・中学校	1	2	3	4	1	2	3	4
<b>C 社会教育系施設</b>								
7 文化財資料館	1	2	3	4	1	2	3	4
8 中央図書館	1	2	3	4	1	2	3	4
9 郷土館(旧平安住宅)	1	2	3	4	1	2	3	4
<b>D 市民文化系施設</b>								
10 公民館	1	2	3	4	1	2	3	4
11 文化会館・みつなかホール	1	2	3	4	1	2	3	4
12 パレットかわこし	1	2	3	4	1	2	3	4
13 コミュニティセンター(満願寺・牧の台・加茂・多山東 他)	1	2	3	4	1	2	3	4
14 共同利用施設(空港周辺地域にある集会施設)	1	2	3	4	1	2	3	4
<b>E 保健・福祉系施設</b>								
15 保健センター	1	2	3	4	1	2	3	4
16 市立川西病院	1	2	3	4	1	2	3	4
17 老人福祉センター・デイサービスセンター	1	2	3	4	1	2	3	4
18 総合センター	1	2	3	4	1	2	3	4
<b>F スポーツ・レクリエーション系施設</b>								
19 総合体育館・市民体育館	1	2	3	4	1	2	3	4
20 市民温水プール	1	2	3	4	1	2	3	4
21 市民運動場・東久代運動公園	1	2	3	4	1	2	3	4
22 知明湖キャンプ場	1	2	3	4	1	2	3	4

## Ⅱ 今後の公共施設のあり方などについてお聞きます。

### 問2 今後、各施設のサービスはどのくらい重要だと思われますか。

現在、各施設で提供されている「サービス」が今後どのくらい重要であるか、あなたの考えに近いものを1つずつ選んで○をつけてください。

#### 【参考】重要度をご回答いただく上での考え方

- ⇒暮らしやすい地域をつくっていく上で必要性が高いサービスか
- ⇒将来の世代にとっても必要性が高いサービスか
- ⇒行政が税金を投入して行う必要性が高いサービスかなど

		サービス				
		かなり重要	やや重要	ではない	あまり重要	重要ではない
【記入例】 8 中央図書館		1	②	3	4	5
<b>A 行政系施設</b>						
1	市役所(本庁舎)	1	2	3	4	5
2	各地域の行政センター(公民館に併設された支所)	1	2	3	4	5
3	アステ市民プラザ	1	2	3	4	5
<b>B 子育て・学校教育系施設</b>						
4	市立保育所	1	2	3	4	5
5	市立幼稚園	1	2	3	4	5
6	小・中学校	1	2	3	4	5
<b>C 社会教育系施設</b>						
7	文化財資料館	1	2	3	4	5
8	中央図書館	1	2	3	4	5
9	郷土館(旧平安住宅)	1	2	3	4	5
<b>D 市民文化系施設</b>						
10	公民館	1	2	3	4	5
11	文化会館・みつなかホール	1	2	3	4	5
12	パレットかわにし	1	2	3	4	5
13	コミュニティセンター(満願寺・牧の台・加茂・多山東 他)	1	2	3	4	5
14	共同利用施設(空港周辺地域にある集会施設)	1	2	3	4	5
<b>E 保健・福祉系施設</b>						
15	保健センター	1	2	3	4	5
16	市立川西病院	1	2	3	4	5
17	老人福祉センター・デザイナーサービスセンター	1	2	3	4	5
18	総合センター	1	2	3	4	5
<b>F スポーツ・レクリエーション系施設</b>						
19	総合体育館・市民体育館	1	2	3	4	5
20	市民温水プール	1	2	3	4	5
21	市民運動場・東久代運動公園	1	2	3	4	5
22	知明湖キャンプ場	1	2	3	4	5

### 問3 今後の更新(建替え)費用の負担を減らす工夫についてお聞きます。

限りある財源の中で、老朽化しつつある公共施設の維持管理や更新(建替え)をどのように進めていくべきだと思いますか。想定される方策について、**AからFまでの施設種類ごとに**、あなたが賛成できるものに○をつけてください。**(○の数はいくつでも可)**

#### A. 行政系施設(市役所、行政センター、アステ市民プラザ)

※建替え費用の負担を減らす工夫について、賛成できるものすべてに○

1. なるべく一つの建物にまとめて施設の数や面積を減らす
2. 建物内の部屋を多目的に使えるようにするなど、有効利用する
3. パソコンや郵便等を使った手続きを充実させ、窓口サービスは縮小する
4. 修理や補強、改装をして、現在の建物をできるだけ長く使う
5. その他 ( )

#### B. 子育て・学校教育系施設(市立保育所、市立幼稚園、小・中学校)

※建替え費用の負担を減らす工夫について、賛成できるものすべてに○

1. 通園・通学の安全性等に配慮した上で、子供の数に応じた統廃合を検討する
2. 学校の特別教室(音楽室・家庭科室など)を地域も使えるようにするなど、有効利用する
3. 市民・地域団体等が施設の管理・運営に協力し、行政(市)の負担やコストを減らす
4. 民間とサービス内容が重複する施設は減らし、その代わりに民間施設の利用に対して助成を行う
5. 修理や補強、改装をして、現在の建物をできるだけ長く使う
6. 将来遊休化した時に、建物がまだ使える場合は他の利用目的に転用し有効利用する
7. その他 ( )

#### C. 社会教育系施設(文化財資料館、中央図書館、郷土館)

※建替え費用の負担を減らす工夫について、賛成できるものすべてに○

1. 中央図書館よりも各地域の公民館図書室の充実を優先する
2. 学校の図書室などを有効利用する
3. 市民・地域団体等が施設の管理・運営に協力し、行政(市)の負担やコストを減らす
4. 市の施設を減らし、周辺の市・町や県と施設を共有する
5. その他 ( )

次のページにも同じ設問が続きます ⇒ ⇒ ⇒



#### 問4 将来、川西市がどのようなまちになってほしいと思いますか。

公共施設のあり方を考えることは、市民生活と行政経営の新たな関係を考えることでもあり、未来のまちづくりの基礎とも言えます。例えば20年後を想定してみた場合、川西市がどのようなまちになってほしいと思いますか。次の中から**3つまで**選んで○をつけてください。

※○は3つまで

- |                 |                    |                 |
|-----------------|--------------------|-----------------|
| 1. 歩いて暮らせるまち    | 2. にぎわいがあるまち       | 3. 高齢者が住みやすいまち  |
| 4. 防災に強い安全なまち   | 5. 環境にやさしいまち       | 6. 子育てがしやすいまち   |
| 7. 教育環境が整っているまち | 8. 歴史や伝統が残るまち      | 9. お互いを尊重し合えるまち |
| 10. 地域活動が活発なまち  | 11. 無理のない身の丈に合ったまち |                 |
| 12. その他 ( )     |                    |                 |

### Ⅲ 最後に、あなたご自身のことについてお聞きします。

#### 1. 性別

次の中から**1つだけ**選んで、番号に○をつけてください。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

#### 2. 年齢

次の中から**1つだけ**選んで、番号に○をつけてください。

- |           |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 16～19歳 | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 | 4. 40～49歳 |
| 5. 50～59歳 | 6. 60～69歳 | 7. 70～79歳 | 8. 80歳以上  |

#### 3. 川西市に住み始めてから何年になりますか

次の中から**1つだけ**選んで、番号に○をつけてください。

- |             |           |            |
|-------------|-----------|------------|
| 1. 3年未満     | 2. 3～5年未満 | 3. 5～10年未満 |
| 4. 10～20年未満 | 5. 20年以上  |            |

#### 4. あなたがお住まいの小学校区はどこになりますか。

次の中から**1つだけ**選んで、番号に○をつけてください。

- |              |            |             |              |
|--------------|------------|-------------|--------------|
| 1. 久代小学校区    | 2. 加茂小学校区  | 3. 川西小学校区   | 4. 桜が丘小学校区   |
| 5. 川西北小学校区   | 6. 明峰小学校区  | 7. 多田小学校区   | 8. 多田東小学校区   |
| 9. 緑台小学校区    | 10. 陽明小学校区 | 11. 清和台小学校区 | 12. 清和台南小学校区 |
| 13. けやき坂小学校区 | 14. 東谷小学校区 | 15. 牧の台小学校区 | 16. 北陵小学校区   |

※不明の場合はお住まいの町丁をご記入ください⇒【                      】町・台【      】丁目

## 5. 同居形態

- (1) 一緒に住んでいる方はいらっしゃいますか。  
次の中から1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

1. いる	2. いない
-------	--------

- (2) 前の設問(1)で「1. いる」と回答された方のみにお聞きします。  
一緒に住んでいる家族にどのような方がいらっしゃいますか。  
次の中から当てはまるものすべてを選んで、番号に○をつけてください。

1. 小学校入学前の子どもがいる
2. 小学生あるいは中学生の子どもがいる
3. 65歳以上の高齢者がいる
4. その他 ( )

## 6. あなたは普段、外出時にどの交通手段を利用しますか。

次の中からあてはまるものをすべて選んで、番号に○をつけてください。

1. 車(自分で運転)	2. 車(家族が運転)	3. 車(介護送迎車両・タクシー)
4. バイク・原付	5. 自転車	6. 電車・バス
7. 1から6を利用せずに徒歩のみで移動	8. その他 ( )	

## IV 今後の公共施設のあり方へのご意見や具体的なご提案について

今後の公共施設のあり方について、ご意見がございましたら、ご自由に記入してください。


アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

皆様からお寄せいただきましたご意見は、今後の公共施設のあり方を検討していく中で活用させていただきます。

※ アンケート票は同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、郵便ポストにご投函ください。